

平成29年度

事業報告並びに決算書



社会福祉
法人 荒川区社会福祉協議会



あらかわには、たくさんの支え合いの活動がある

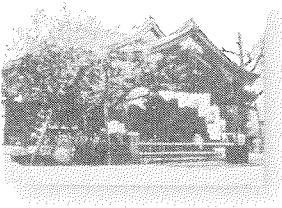


地域を基盤とした町会・自治会の活動
ニーズ・目的に応じたボランティアやNPO等の活動
それらが協働した活動

自主的な区民等の活動をもっともっと強く、永く続けられるよう
つなげていく、知らせていく、支援していく……

みんなの力で
誰もが安心して暮らしあげられる街
あらかわをつくる

あらかわの地域力、地域の福祉力を高めていくことが
荒川区社会福祉協議会の大きな使命です。



誰
も
が
安
心
し
て
暮ら
し
続
け
ら
れ
る
街



（左）相模橋前

（右）新井一丁目

（中）新井二丁目

（左）新井三丁目

（右）新井四丁目

（左）新井五丁目

（右）新井六丁目

（左）新井七丁目

（右）新井八丁目

（左）新井九丁目

（右）新井十丁目

（左）新井十一丁目

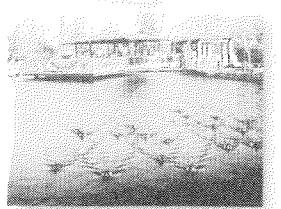
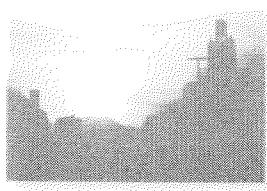
（右）新井十二丁目

（左）新井十三丁目

（右）新井十四丁目

（左）新井十五丁目

（右）新井十六丁目



目 次

■事業報告	1
平成29年度事業報告の附属明細書	98
■法人全体財産目録	99
財産目録	101
法人単位資金収支計算書(第一号第一様式)	103
法人単位事業活動計算書(第二号第一様式)	106
法人単位貸借対照表 (第三号第一様式)	109
資金収支内訳表 (第一号第二様式)	110
事業活動内訳表 (第二号第二様式)	111
貸借対照表内訳表 (第三号第二様式)	112
計算書類に対する注記 (法人全体用)	113
(社会福祉事業区分 内訳表)	117
資金収支内訳表 (第一号第三様式)	119
事業活動内訳表 (第二号第三様式)	120
貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)	121
(公益事業区分 内訳表)	123
資金収支内訳表 (第一号第三様式)	125
事業活動内訳表 (第二号第三様式)	126
貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)	127
(附属明細書)	129
寄附金収益明細書	131
補助金事業等収益明細書	132
事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書	133
基本金明細書	135
国庫補助金等特別積立金明細書	136
■各拠点区分計算書類	
1. 地域福祉活動推進事業拠点区分	137
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	139
事業活動計算書 (第二号第四様式)	142
貸借対照表 (第三号第四様式)	145
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	146
(附属明細書)	
事業活動明細書	149
基本財産及びその他の固定資産の明細書	151
引当金明細書	152
積立金・積立資産明細書	153
サービス区分間繰入金明細書	155

2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分	157
(計算書類)	
資金収支計算書	(第一号第四様式) 159
事業活動計算書	(第二号第四様式) 160
貸借対照表	(第三号第四様式) 161
計算書類に対する注記	(拠点区分用) 162
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	164
引当金明細書	165
3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分	167
(計算書類)	
資金収支計算書	(第一号第四様式) 169
事業活動計算書	(第二号第四様式) 170
貸借対照表	(第三号第四様式) 171
計算書類に対する注記	(拠点区分用) 172
4. 荒川老人福祉センター拠点区分	175
(計算書類)	
資金収支計算書	(第一号第四様式) 177
事業活動計算書	(第二号第四様式) 179
貸借対照表	(第三号第四様式) 181
計算書類に対する注記	(拠点区分用) 182
5. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分	185
(計算書類)	
資金収支計算書	(第一号第四様式) 187
事業活動計算書	(第二号第四様式) 189
貸借対照表	(第三号第四様式) 191
計算書類に対する注記	(拠点区分用) 192
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	194
積立金・積立資産明細書	195
6. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分	197
(計算書類)	
資金収支計算書	(第一号第四様式) 199
事業活動計算書	(第二号第四様式) 201
貸借対照表	(第三号第四様式) 204
計算書類に対する注記	(拠点区分用) 205
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	207
積立金・積立資産明細書	208

7. 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)本所・分場拠点区分	211
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	213
事業活動計算書 (第二号第四様式)	215
貸借対照表 (第三号第四様式)	217
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	218
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	220
積立金・積立資産明細書	221
8. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分	223
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	225
事業活動計算書 (第二号第四様式)	227
貸借対照表 (第三号第四様式)	229
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	230
9. その他の公益事業拠点区分	233
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	235
事業活動計算書 (第二号第四様式)	237
貸借対照表 (第三号第四様式)	239
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	240
(附属明細書)	
事業活動明細書	242
10. 障害者福祉社会館 (アクロスあらかわ) 拠点区分	243
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	245
事業活動計算書 (第二号第四様式)	247
貸借対照表 (第三号第四様式)	249
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	250
(付属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	252
積立金・積立資産明細書	253
■監査報告書	
監事監査報告書	255
■資料(組織図)	257

事 業 報 告

平成 29 年度 荒川区社会福祉協議会 事業報告

社会福祉事業区分

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
理事会・評議員会等の開催		理事会・評議員会等を開催し、本会の運営・事業推進を図った。	
	理事会の開催	<p>●議案</p> <p>1) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会委員の補充選任について</p> <p>2) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会への評議員候補者の推薦について</p> <p>3) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>●議案</p> <p>1) 平成 28 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業報告及び社会福祉事業区分並びに公益事業区分 資金収支決算について</p> <p>2) 平成 29 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第 1 回社会福祉事業区分並びに公益事業区分 資金収支補正予算について</p> <p>3) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会定款細則の制定について</p> <p>4) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会処務規定の改正について</p> <p>5) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会役員報酬及び 費用に関する規程の改正について</p> <p>6) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会役員等費用弁償 支給規程の改正について</p> <p>7) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会旅費規程の改正について</p> <p>8) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会部会に関する 規程の廃止について</p> <p>9) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会委員会に関する 規程の制定について</p>	<p>第 1 回 6 月 5 日 社会福祉法第 45 条の 14 第 9 項で準用する一般社団法人及び一般社団法人に関する法律第 96 条及び定款 31 条第 2 項の規程に基づき、理事会の決議があったものとみなし、理事会の決議を省略した。</p> <p>第 2 回 6 月 12 日 サンパール荒川 4 階 第 2 集会室 18 名参加</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		10)社会福祉法人荒川区社会福祉協議会「大橋地域福祉基金」設置要綱の制定について 11)社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第1回評議員会の開催について ●報告事項 1)活動報告について 2)後援の承認について 3)感謝状贈呈者について ●議案 1)会長・副会長・常務理事の選任について	
		●議案 1)平成30年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業計画について 2)平成30年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 資金収支予算について 3)平成29年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第2回資金収支補正予算について 4)社会福祉法人荒川区社会福祉協議会第2回評議員会 の開催について ●報告事項 1)活動報告について 2)後援の承認について 3)感謝状贈呈者について 4)第3期荒川区地域福祉活動計画について 5)会長及び常務理事の職務執行状況について	第3回 6月27日 サンパール荒川4階 第2集会室 19名参加 第4回 3月12日 サンパール荒川4階 第1集会室 16名参加
		●議案 1)社会福祉法人荒川区社会福祉協議会荒川区地域福祉 活動計画第3期あらかわ粹活計画の策定について	第5回 3月19日 社会福祉法第45条の14 第9項で準用する一般社 団法人及び一般社団法人 に関する法律第96条及 び定款31条第2項の規程 に基づき、理事会の決議 があったものとみなし、 理事会の決議を省略し た。

大項目	小項目	事業内容	実績等
	評議員会開催	<p>●議案</p> <p>1) 平成 28 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業区分並びに公益事業区分資金収支決算について</p> <p>2) 平成 29 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第 1 回社会福祉事業区分並びに公益事業区分資金収支補正予算について</p> <p>3) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会定款細則の制定について</p> <p>4) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会処務規定の改正について</p> <p>5) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会役員報酬及び費用に関する規程の改正について</p> <p>6) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会役員等費用弁償支給規程の改正について</p> <p>7) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会旅費規程の改正について</p> <p>8) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会部会に関する規程の廃止について</p> <p>9) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会委員会に関する規程の制定について</p> <p>10) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会「大橋地域福祉基金」設置要綱の制定について</p> <p>11) 任期満了に伴う理事・監事の選任について</p> <p>●報告事項</p> <p>1) 活動報告について</p> <p>2) 後援の承認について</p> <p>3) 感謝状贈呈者について</p> <p>4) 大橋地域福祉基金の整理と現状について</p> <p>5) 会長及び常務理事の職務執行状況について</p>	<p>第 1 回 6 月 27 日 サンパール荒川 4 階 第 1 集会室 26 名参加</p>
		<p>●議案</p> <p>1) 平成 30 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会事業計画について</p> <p>2) 平成 30 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会資金収支予算について</p> <p>3) 平成 29 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第 2 回資金収支補正予算について</p> <p>4) 第 3 期荒川区地域福祉活動計画について</p> <p>●報告事項</p> <p>1) 活動報告について</p> <p>2) 後援の承認について</p> <p>3) 感謝状贈呈者について</p>	<p>第 2 回 3 月 28 日 サンパール荒川 5 階 第 5 集会室 22 名参加</p>
	評議員選任・解任委員会	<p>●議案</p> <p>1) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会評議員の補充選任について</p>	<p>第 1 回 6 月 15 日 荒川区社会福祉協議会 3 階会議室 4 名参加</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
	監査会	平成 28 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業区分並びに公益事業区分資金収支決算について	5月 25 日 荒川区社会福祉協議会事務局 3 階 会議室
普及事業	社協会員拡充	<p>地域の方々に本会の活動趣旨に理解賛同を得、会員の増加を図り、自主財源の安定を図ると共に地域福祉活動への参画を推進した。</p> <p>また、平成 20 年度より開始した、若年層会員の獲得のため、ワンコインサポーターを引き続き設置した。</p> <p>その他、平成 22 年度から引き続き、イメージキャラクターである“ひらりちゃん”を活用したキャラクターグッズ等を作成し、社協を地域住民により身近に感じてもらえるよう広報を行った。</p> <p>平成 26 年度より、特別会員はにこにこサポートの年度会費と連動させ、本サービスを利用できるようにすることで、より多くの住民へサポート内容を周知した。</p>	1. 個人会員 3,404 名 ①特別会員 1,687 名 ※他にこにこ利用 496 人 ②正会員 1,221 名 2. 団体会員 141 件 3. ワンコイン会員 (個人・団体) 33 件 個人・団体 計 3,578 名
	社協リーフレットの作成	本会の事業紹介のパンフレットの簡易版を作成し、会員への配布とあわせて、広く区民に配布し、本会への理解の促進を図った。	簡易版 5,000 部
	感謝状の贈呈	1. 荒川区社会福祉協議会の行う地域福祉活動に貢献した地域団体・個人に対して感謝状を贈呈した。 2. 荒川区社会福祉協議会と共に東日本大震災に伴う被災地・被災者への多大な支援活動を行った、団体・個人等に対して感謝状を贈呈した。 3. 子ども及び障がい者の福祉向上のために貢献した団体 4. 地域福祉の発展のために尽力し、特にその活動が顕著であると認められた者に感謝状を贈呈し、その功をたたえるため	1. 感謝状贈呈者 17 件 (一般寄付) 2. 感謝状贈呈者 2 件 (指定寄付) 3. 感謝状贈呈者 1 件 (指定寄付) 4. 感謝状贈呈者 1 件 (指定寄付)
広報活動	あらかわ社協だよりの発行	227 号・4P / 53,700 部 228 号・4P / 53,700 部 229 号・4P / 53,700 部 230 号・2P / 53,700 部 231 号・4P / 53,700 部	227 号 5月 15 日 228 号 7月 15 日 229 号 10月 15 日 230 号 12月 1 日 231 号 2月 15 日
	あらかわライフサポートニュースの発行	平成 22 年度より荒川区関係団体ニュースをリニューアル。引き続き内容の充実を図り、荒川区の各関係団体と連携を図りながら事業効率を高め、区民等へ広く情報提供を行った。	2018 年 2 月発行 8P / 51,250 部
	Web による情報提供	関係団体は、社会福祉法人荒川区社会福祉協議会／公益財団法人荒川区芸術文化振興財団／一般財団法人東京広域勤労者サービスセンター荒川区営業所／公益社団法人荒川区シルバー人材センターの 4 団体。ニュース発行については、荒川区国際交流協会も参加。	ホームページ アクセス数 48,371 件 1 日平均 132,5 件

大項目	小項目	事業内容	実績等
	イメージキャラクターの活用による広報	<p>広く社協の事業を広報するために、民生委員・児童委員普及啓発活動等、地域行事等で、親しみやすいイメージキャラクター・ひらりちゃんの着ぐるみや各種グッズを活用し広報活動を取り組んだ。</p> <p>平成 29 年度より、着ぐるみをエアータイプにリニューアルした「ひらりちゃん」を活用し、各種イベントへ参加した。</p>	<p><主な広報場所></p> <p>①5月 14 日 民生委員・児童委員活動普及・啓発パレード 場所：新宿通り</p> <p>②11月 11 日 第32回 あらかわ福祉まつり 会場：荒川総合スポーツセンター</p> <p>③各施設イベント等</p>
たんぽぽ募金箱と情報ラックの設置		商店街等に協力を依頼してたんぽぽ募金箱を置いていただき、地域の方々に、身近な場所での地域福祉活動推進のための募金活動への協力、促進を図った。また、あわせて情報ラックの設置を推進し、福祉情報を広く区民へ提供した。	たんぽぽ募金設置 137 か所
地域福祉活動計画策定委員会の設置		<p>荒川区地域福祉活動計画第三期「あらかわ粹・活計画」(平成 30 年～34 年度)を、地域福祉活動計画策定委員会を設置し協議を行い策定した。策定にあたり町会・自治会の地域福祉活動の取り組みについてのアンケート調査の実施、ふれあい粹・活サロン担い手による地域懇談会、ボランティア・NPO による懇談会、区内社会福祉法人情報懇談会を実施し、地域住民、町会・自治会、ボランティア・NPO の活動状況の把握と地域福祉活動計画への意見を聞き取り反映させた。また、社協職員の主任・係長・課長による PT 会議を立ち上げ、計画策定のための策定委員会の協議資料の作成と整理等を行った。</p> <p>《第 1 回策定委員会》 内 容 : ①委員紹介委員長・副委員長の選出 ②第二期あらかわ粹・活計画（平成 25 年～平成 29 年）の実施状況について ③第三期あらかわ粹・活計画（平成 30 年～平成 34 年）の策定について</p> <p>《第 2 回策定委員会》 内 容 : ①町会・自治会の地域福祉活動アンケート 調査報告 ②ふれあい粹・活サロン地域懇談会実施報告 ③ボランティア・NPO 団体懇談会実施報告 ④区内社会福祉法人懇談会報告 ⑤第三期「あらかわ粹・活計画」の骨子（案） について</p>	<p>第 1 回策定委員会 開催日：7 月 28 日 会 場：サンパール荒川 4 階第 2 集会室</p> <p>第 2 回策定委員会 開催日：12 月 15 日 会 場：サンパール荒川 4 階第 2 集会室</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>《第3回策定委員会》 内容：①第三期「あらかわ幹・活計画」素案について ②第三期「あらかわ幹・活計画」の今後の進め方について</p> <p>《ボランティア・NPO団体・個人懇談会の実施》</p> <p>《区内社会福祉法人情報交換会の実施》</p>	第3回策定委員会 開催日：2月27日 会場：サンパール荒川 4階第2集会室 開催日：10月27日 会場：サンパール荒川 4階第2・3集会室 参加者：28団体 個人ボラ68名 開催日：12月4日 会場：サンパール荒川 4階第2集会室 参加者：区内社会福祉法人5団体・東社協
地域懇談会		ふれあい幹・活サロン立ち上げのための懇談会や地域ネットパートナー連絡会等を通し、地域住民と地域課題を出し合い、意見交換を実施した。	ふれあい幹・活サロン、地域ネットパートナー事業に掲載
調査研究企画		《町会・自治会の地域福祉活動実施状況の調査》 荒川区の地域力のもとになる町会・自治会等の地域福祉活動の取り組み調査を行った。	調査対象 荒川区内町会・自治会 120町会・自治会 調査期間 10月1日～30日 回収結果 有効回収数 103町会・自治会 未回収数 17町会・自治会 回収率 86%
実習生受け入れ事業		社会福祉を学ぶ学生、社会人等を対象に実習の受入れをし、社協の事業について経験・学習をする場を提供することで、地域福祉活動の理解を深めてもらうとともに、推進を図った。	5名受け入れ ①アルファ医療福祉専門学校 ②日本福祉教育専門学校 ③日本社会事業大学 ④武蔵野大学 ⑤江戸川大学総合福祉専門学校
連絡調整		民生委員・児童委員協議会、町会・自治会、高年者クラブ連合会、心身障害児者福祉連合会、福祉施設、母子寡婦福祉協議会、ボランティアグループ、当事者団体、NPO法人等の連絡調整を行い、多様化する社会福祉ニーズの調整・活動を行うとともに、民間助成団体をはじめ様々な情報の提供と寄付物品等の配布調整などを実施した。	通年

大項目	小項目	事業内容	実績等
社会福祉協議会の充実・強化		<p>前年度に引き続き経費の削減、利用者のいないスペースの消灯、エレベーターの稼働を控える等の対策を日常的に取り組み、特に夏季・冬季について電力削減に努めた。</p> <p>その他、多様化する福祉ニーズに応えられる社協職員としての専門性を高めるため、職員研修の実施、城北ブロックの社協職員の合同研修を実施、民生委員・児童委員協議会への出席、地域での会議への参加などを行った。</p>	<p>職員研修 ・新規採用職員研修 4月3日 5月1日 6月1日 8月1日 10月2日 1月5日 2月1日</p> <p>城北ブロック社協職員合同研修 12月12日</p> <p>民生委員、児童委員協議会部会への参加（通年）</p> <p><職員研修></p> <p>①平成29年度社会福祉施設長資格認定講習課程 ②平成29年度社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計事務講座 ③労働基準法等に関する基礎研修会 ④給与大臣「年末調整セミナー」</p> <p>①4月1日～3月31日 1名 ②8月1日～1月31日 1名 ③10月25日 1名 ④11月16日 2名</p>
災害時活動準備金		災害時に、災害ボランティアセンターを速やかに立ち上げ、支援活動に取り組むための準備金を設置した。	

2. 地域福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
1) ふれあい 粹・活サロン 事業	①地域コー ディネーター の配置	各地域で運営されているサロン活動等で構築されるネットワークや地域ネットパートナー、ふれあい協力店等の地域資源を結びつけ、地域住民による見守りや支えあい、居場所づくりや介護予防等への意識、地域力を高めていくとともに、地域ニーズの発掘や課題解決のためのコーディネートを行うことを目的として、地域コーディネーターを配置した。	常勤 1名 非常勤 1名
		<p><高齢者見守りネットワーク事業における連携></p> <p>概ね 75 歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象として、地域住民組織や関係機関による見守りのネットワークを形成するとともに、安否確認等のための各種サービスを提供することを目的として荒川区が実施する「高齢者みまもりネットワーク事業」について、関係機関とともに取り組んだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) みまもり名簿の共有 (7月及び2月に名簿を更新) 2) みまもりステーション連絡会への出席 (毎月) 3) ふれあい粹・活サロンにおける「みまもり講座」等の実施協力 	連絡会への出席 12回
		<p><生活支援体制整備事業における連携></p> <p>高齢者への生活支援や介護予防サービスの提供体制の構築に向けた調整を行う生活支援コーディネーターと連携し、区内で実施されている様々な取り組みを再評価。また、こうした活動への住民参加を促すため、区内各所で住民向けの地域活動入門講座を実施。</p>	<p>講演会 11月 2日 地域力自慢会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南千住東部 11月 21日 ・南千住西部 11月 27日 ・荒川 11月 30日 ・町屋 11月 20日 ・東尾久 11月 28日 ・西尾久 12月 1日 ・東日暮里 12月 5日 ・西日暮里 11月 6日 <p>計 9回</p>
		<p><いいきいきボランティアポイント制度における連携></p> <p>町会・自治会等を基盤とするサロンでの楽器演奏や参加者の行き帰りの送迎、また、介護予防型サロンにおけるレクリエーションや体操等のサポートなど、サロン参加者同士の支え合い活動を推進するため、当該制度を活用し、複数のサロンで住民ボランティアの受け入れを行った。</p>	<p>ボランティア受入の実施 サロン 15か所</p>
		<p><荒川コミュニティカレッジとの連携></p> <p>荒川コミュニティカレッジのボランティア等との連携を強化し、地域を基盤として実施しているサロンに参加しにくい方でも参加しやすい場として介護予防型サロンを新規に開設。その他、商店街空き店舗活用型のサロンの運営や、区内各所のサロンや高年者クラブ等において脳トレや健康体操等の出前講座等を実施した。</p>	<p>関連サロン 「プラザ・尾久橋」 「ドレミファ・サロン」 (東尾久) 「はな*はなクラブ」 (介護予防) 等</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><健康体操の普及協力></p> <p>サロンに参加する体力の低下した高齢者でも座ったまま取り組めるように、荒川ばん座位体操推進リーダー(エイジレスリーダー会)・荒川ころばん体操推進リーダー及び行政や関係機関等と連携し、区の推奨する健康体操を定期実施するサロン会場を拡充し、健康づくりへの取り組みを進めた。</p>	<p>荒川ばん座位フェスタの共催</p> <p>荒川ばん座位体操実施サロン数 13 か所</p> <p>荒川ころばん体操実施サロン数 9 か所</p>
		<p><ふれあい粹・活サロンかわら版の発行></p> <p>ふれあい粹・活サロンの担い手及び関係者へ、区内のサロン実施状況とともに、サロン活動を通した各地域の見守り・支え合い活動の状況、荒川区社会福祉協議会の活動等について周知することにより、地域における見守り・支え合いのネットワークの強化、及びサロン活動の充実を図った。</p>	<p>かわら版の発行</p> <p>毎月 1 回 計 12 回</p>
		<p><“地域猫”ボランティアグループとの連携></p> <p>「飼い主のいない猫」に関連した地域課題について、ボランティアや行政を含めた地域全体で取り組んでいく体制を構築していくことを目的として「地域猫」ボランティアグループ、にこにこサポート、ボランティアセンター等と連携して啓発や個別支援等を行った。</p>	<p>荒川地域猫連絡会定例会への出席 9 回</p> <p>あらんてあへの掲載</p>
②ふれあい粹・活(いきいき)サロンネットワーク事業		<p>地域の中で孤立しがちなひとり暮らしの高齢者、障がいのある人々、子育て中の人々等を対象に、町会・自治会、民生委員・児童委員、商店街、教育機関、NPO、ボランティア、その他の関係機関の協力を得て、茶話会等の交流の場を設けることで孤独感の解消や見守り活動につなげていくことを目的として「ふれあい粹・活サロン」を実施した。また、その運営を通して関係者間のネットワーク強化に取り組んだ。</p>	<p>全ふれあい粹・活サロン(延)開催回数 1,278 回</p> <p>(延) 参加者数 31,705 名</p> <p>サロン数 83 か所</p>
		<p><地区別(52 か所)></p> <p>（南千住東部地区）1. 汐入ふれあいいきいきサロン 実施会場：リバーパーク汐入町会会館 実施日：第 2 水曜日</p> <p>（南千住東部地区）2. すみれ会 実施会場：都営南千住四丁目アパート集会室 実施日：第 2 木曜日</p> <p>（南千住東部地区）3. おしゃべり会 実施会場：リバーパーク汐入町会会館 実施日：第 4 月曜日</p> <p>（南千住東部地区）4. 石浜サロン 実施会場：石浜ふれあい館 実施日：第 2・4 金曜日</p> <p>（南千住東部地区）5. サロンあいあい 実施会場：都営南千住二丁目アパート集会室 実施日：第 3 土曜日</p> <p>（南千住西部地区）1. 駅前サロン 実施会場：南千住駅前ふれあい館 実施日：第 1・4 火曜日</p>	<p>1. 開催回数 10 回 参加者延数 507 名</p> <p>2. 開催回数 9 回 参加者延数 244 名</p> <p>3. 開催回数 12 回 参加者延数 483 名</p> <p>4. 開催回数 22 回 参加者延数 355 名</p> <p>5. 開催回数 10 回 参加者延数 205 名</p> <p>1. 開催回数 24 回 参加者延数 703 名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>〈 南千住西部地区 〉 2. スカハ俱楽部 実施会場：南千住スカイハイツ集会室 実施日：第3火曜日</p> <p>〈 南千住西部地区 〉 3. アルスサロン 実施会場：アルス千住集会室 実施日：第4木曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 1. 喫茶はなのき 実施会場：花の木ハイム荒川 多目的ホール 実施日：第4金曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 2. 喫茶やまぶき 実施会場：荒川六丁目ひろば館 実施日：第1金曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 3. 喫茶ゆいの森 実施会場：ゆいの森あらかわ 実施日：第1火曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 4. サロン西文化 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第2土曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 5. 仲道サロン 実施会場：都営荒川七丁目仲道アパート集会室 実施日：第3土曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 6. 本町会うぐいすサロン 実施会場：荒川一丁目本町会会館 実施日：第1木曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 7. ほほえみサロン 実施会場：アクロスあらかわ 実施日：第3金曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 8. むつみ俱楽部 実施会場：峠田睦会町会事務所 実施日：不定期</p> <p>〈 荒川地区 〉 9. 西文化いきいきカレークラブ 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第2土曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 10. サロン虹の橋 実施会場：清水宅（大和精華 事務所） 実施日：第3火曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 11. サロン三丁目 実施会場：荒川三丁目東町会会館 実施日：第2金曜日</p> <p>〈 荒川地区 〉 12. さわやか出会いサロン 実施会場：三河島ひろば館 実施日：第3木曜日</p> <p>〈 町屋地区 〉 1. 町屋六丁目ふれあいいきいきサロン 実施会場：町屋六丁目住宅集会室 実施日：第2日曜日</p>	<p>2. 開催回数 10回 参加者延数 286名</p> <p>3. 開催回数 8回 参加者延数 83名</p> <p>1. 開催回数 12回 参加者延数 555名</p> <p>2. 開催回数 10回 参加者延数 251名</p> <p>3. 開催回数 10回 参加者延数 587名</p> <p>4. 開催回数 10回 参加者延数 302名</p> <p>5. 開催回数 11回 参加者延数 416名</p> <p>6. 開催回数 10回 参加者延数 140名</p> <p>7. 開催回数 10回 参加者延数 352名</p> <p>8. 開催回数 1回 参加者延数 43名 ※年度末で終了</p> <p>9. 開催回数 10回 参加者延数 375名</p> <p>10. 開催回数 11回 参加者延数 294名</p> <p>11. 開催回数 10回 参加者延数 215名</p> <p>12. 開催回数 10回 参加者延数 251名</p> <p>1. 開催回数 9回 参加者延数 84名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈町屋地区〉 2. サロン荒木田 実施会場：さくら館地域交流ホール 実施日：第4水曜日 〈町屋地区〉 3. 二の仲サロン 実施会場：町屋二丁目仲町会会館 実施日：第1火曜日 〈町屋地区〉 4. 実揚ふれあいサロン 実施会場：町屋実揚町会事務所 実施日：第3木曜日 〈町屋地区〉 5. SUN SUN カフェテリア 実施会場：町屋五丁目第3アパート 実施日：不定期 〈町屋地区〉 6. おいで・おいで宝船 実施会場：町屋八丁目アパート 実施日：第4金曜日	2. 開催回数 10回 参加者延数 665名 3. 開催回数 10回 参加者延数 176名 4. 開催回数 10回 参加者延数 247名 5. 開催回数 2回 参加者延数 29名 6. 開催回数 2回 参加者延数 56名 ※29年度新規開設
		〈町屋・東尾久地区〉 1. サロン首都大学 実施会場：首都大学東京荒川キャンパス食堂 実施日：第1金曜日 〈東尾久地区〉 2. プラザ尾久橋 実施会場：尾久橋町会会館 実施日：第3金曜日 〈東尾久地区〉 3. 荒川コープカフェ 実施会場：熊まねき堂 実施日：第2火曜日 〈東尾久地区〉 4. ドレミファ・サロン 実施会場：熊まねき堂 実施日：第4月曜日	1. 開催回数 10回 参加者延数 629名 2. 開催回数 10回 参加者延数 298名 3. 開催回数 11回 参加者延数 192名 4. 開催回数 10回 参加者延数 239名
		〈西尾久地区〉 1. あっぷる会 実施会場：あっぷる館 実施日：第2木曜日 〈西尾久地区〉 2. 尾久いきいきサロン 実施会場：尾久ふれあい館 実施日：偶数月第3木曜日 〈西尾久地区〉 3. 西尾久ふれあい館 ふれあいカフェ 実施会場：西尾久ふれあい館 実施日：第1・4火曜日 〈西尾久地区〉 4. サロンひだまり 実施会場：サニーサイドイングリッシュ・ショーカフェ 実施日：第3月曜日 〈西尾久地区〉 5. サロン希望 実施会場：あらかわ希望の家地下ホール 実施日：第1水曜日 〈西尾久地区〉 6. さくらサロン宮の前	1. 開催回数 9回 参加者延数 278名 2. 開催回数 6回 参加者延数 343名 3. 開催回数 23回 参加者延数 674名 4. 開催回数 10回 参加者延数 275名 5. 開催回数 10回 参加者延数 522名 6. 開催回数 11回 参加者延数 299名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈西尾久地区〉7. サロンつどい 実施会場：西尾久ふれあい館 実施日：第1土曜日 〈西尾久地区〉8. カフェ俱楽部 実施会場：コスマステージ荒川遊園キッズルーム 実施日：第2金曜日	7. 開催回数 8回 参加者延数 133名 8. 開催回数 12回 参加者延数 203名
		〈東日暮里地区〉1. 東日暮三丁目サロン 実施会場：東日暮里三丁目本町会事務所 実施日：第2月曜日 〈東日暮里地区〉2. 日暮里寿サロン 実施会場：日暮里共成町会事務所 実施日：第2火曜日 〈東日暮里地区〉3. うたごえ銭湯 実施会場：夕やけこやけふれあい館 実施日：第1土曜日 〈東日暮里地区〉4. サロンかんかん森 実施会場：東日暮里1・2丁目町会会館 実施日：毎月15日 〈東日暮里地区〉5. うえるかむ 実施会場：東日暮里ふれあい館 実施日：第3木曜日 〈東日暮里地区〉6. 六本サロン 実施会場：東日暮里六丁目本町会事務所 実施日：第4金曜日	1. 開催回数 16回 参加者延数 329名 2. 開催回数 11回 参加者延数 220名 3. 開催回数 12回 参加者延数 522名 4. 開催回数 9回 参加者延数 215名 5. 開催回数 12回 参加者延数 362名 6. 開催回数 12回 参加者延数 284名
		〈西日暮里地区〉1. 日暮里ふれあいいきいきサロン 実施会場：日暮里中央町会会館 実施日：不定期15日 〈西日暮里地区〉2. サロン冠新道 実施会場：三芳建設相談室 実施日：第1水曜・第4月曜 〈西日暮里地区〉3. サロン三河島 実施会場：プレジア西日暮里集会室 実施日：第1木曜日 〈西日暮里地区〉4. サロン子の神 実施会場：ビスイクレート1階会議室 実施日：第3火曜日 〈西日暮里地区〉5. サロン富士見坂 実施会場：諏訪台ひろば館 実施日：第4水曜日 〈西日暮里地区〉6. サロン道灌山 実施会場：西日暮里五丁目町会会館 実施日：第4土曜日 〈西日暮里地区〉7. プラザ・ラウンジクラブ 実施会場：ステーションプラザタワー他 実施日：第4水曜日 〈西日暮里地区〉8. ひまわりカフェ 実施会場：道灌山学園教育センター 実施日：第3水曜日	1. 開催回数 6回 参加者延数 145名 2. 開催回数 20回 参加者延数 524名 3. 開催回数 10回 参加者延数 269名 4. 開催回数 8回 参加者延数 137名 5. 開催回数 12回 参加者延数 187名 6. 開催回数 10回 参加者延数 180名 7. 開催回数 11回 参加者延数 111名 8. 開催回数 5回 参加者延数 184名 ※29年度新規開設

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><介護予防型（10か所）></p> <p>【南千住東部】 1. あおい会 実施会場：東京ガスコミュニティルーム 実施日：毎週火曜日</p> <p>【南千住西部】 2. すまいるたうんふれあい亭 実施会場：南千住区民事務所西部ひろば館 実施日：毎週日曜・第4土曜</p> <p>【荒川】 3. 健康カフェ コミカレ 実施会場：荒川東部在宅高齢者通所SC 実施日：毎週水曜日</p> <p>【町屋】 4. レーベン・フィットネスクラブ 実施会場：まちや明生苑 実施日：第1・3土曜日</p> <p>【東尾久】 5. アクト俱楽部 熊野前 実施会場：アクト21 実施日：毎週金曜日</p> <p>【西尾久】 6. 健康糀活 しんあい俱楽部 実施会場：信愛のぞみの郷 実施日：毎週木曜日</p> <p>【西尾久】 7. ふらっと^bサロン 実施会場：八百バレエ教室 実施日：第2水曜日</p> <p>【日暮里】 8. 三河島くらぶ 実施会場：日本総合医療専門学校2階教室 実施日：毎週火～木曜日</p> <p>【東日暮里】 9. はな*はなクラブ 実施会場：東日暮里在宅高齢者通所SC 実施日：毎週水曜</p> <p>【東日暮里】 10. サロン第二小 実施会場：第二日暮里小学校視聴覚室 実施日：第1・3土曜日</p>	1. 開催回数 47回 参加者延数 1032名 ※29年度新規開設 2. 開催回数 49回 参加者延数 788名 ※地区別から移行 3. 開催回数 48回 参加者延数 1246名 4. 開催回数 18回 参加者延数 269名 ※29年度新規開設 5. 開催回数 37回 参加者延数 1016名 6. 開催回数 37回 参加者延数 1585名 7. 開催回数 42回 参加者延数 533名 ※地区別から移行 8. 開催回数 139回 参加者延数 3256名 9. 開催回数 46回 参加者延数 773名 10. 開催回数 12回 参加者延数 315名 ※29年度新規開設
		<p><テーマ別（17か所）></p> <p>●傾聴・交流</p> <p>1. 電話相談グループお茶のま 実施会場：荒川区社会福祉協議会会議室 実施日：毎年4～6月頃</p> <p>2. サロン三ノ輪橋 実施会場：荒川区社会福祉協議会活動サロン 実施日：第2火曜日</p> <p>3. カフェ結 実施会場：日暮里市民サロン結 実施日：第3火曜日</p> <p>●聴覚障がい</p> <p>4. ふくろうの会 実施会場：荒川区社会福祉協議会活動サロン 実施日：月1回</p>	1. 開催回数 5回 参加者延数 35名 2. 開催回数 12回 参加者延数 93名 3. 開催回数 10回 参加者延数 85名 4. 開催回数 10回 参加者延数 116名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>●介護</p> <p>5. 男性介護者サロンM 実施会場：荒川区社会福祉協議会活動サロン 実施日：奇数月第2金曜</p> <p>6. 介護者交流サロン結 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3土曜日</p> <p>●認知症</p> <p>7. 介護者交流サロン銀の杖 実施会場：峠田ふれあい館 実施日：第1土曜日</p> <p>8. あら茶会 実施会場：花の木ハイム荒川会議室 実施日：奇数月第2火曜</p> <p>9. Mカフェ～南6 実施会場：南千住ふれあい館 実施日：第3火曜日</p> <p>●誰でも（多世代）</p> <p>10. 水曜カフェ 実施会場：（非公開） 実施日：毎週水曜日</p> <p>●子育て（不登校・ひとり親）</p> <p>11. フリートークサロン☆Sophia 実施会場：荒川区社会福祉協議会会議室 実施日：第1土曜日</p> <p>12. あらかわシングルマザーサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会活動サロン 実施日：第2土曜日</p> <p>●子ども食堂</p> <p>13. 東日暮里子ども食堂 実施会場：石井邸 実施日：第2・4金曜日</p> <p>14. ななほしこども食堂 実施会場：あらかわ虹薬局隣 実施日：第2木曜日</p> <p>15. みやまえの家 実施会場：（非公開） 実施日：第1・3金曜日</p> <p>16. おやつ食堂・ふらっと 実施会場：八百バレエ教室 実施日：第2・4日曜日</p> <p>17. 日曜おやつカフェ 実施会場：みんなのおうち三河島 実施日：第1・3日曜日</p>	<p>5. 開催回数 6回 参加者延数 57名</p> <p>6. 開催回数 9回 参加者延数 71名</p> <p>7. 開催回数 12回 参加者延数 260名</p> <p>8. 開催回数 6回 参加者延数 48名</p> <p>9. 開催回数 9回 参加者延数 468名</p> <p>10. 開催回数 9回 参加者延数 70名</p> <p>11. 開催回数 12回 参加者延数 27名</p> <p>12. 開催回数 10回 参加者延数 323名</p> <p>13. 開催回数 25回 参加者延数 1025名</p> <p>14. 開催回数 12回 参加者延数 642名</p> <p>15. 開催回数 15回 参加者延数 241名</p> <p>16. 開催回数 16回 参加者延数 121名</p> <p>17. 開催回数 12回 参加者延数 142名</p>
		<子育て（4か所）>	
		1. 子育て交流館夢民 実施会場：みんなの実家@まちや 実施日：第2木曜日	1. 開催回数 11回 参加者延数 153名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		2. 子育て喫茶汐たま 実施会場：けやき通り北七番館集会室 実施日：第1火曜・第3金曜 3. サニーサイドベビーサロン 実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ 実施日：第1・3月曜日 4. 子育てパパとママの交流会 実施会場：ステーションプラザタワー他 実施日：第2火曜日	2. 開催回数 22回 参加者延数 675名 3. 開催回数 22回 参加者延数 482名 4. 開催回数 11回 参加者延数 100名 ※年度末で終了
	③ご近所おたがいさま講座	地域のニーズを早期に発見し、解決に結び付けていく上では、住民自身がちょっとした困りごとを周囲に伝えて助けを求めることが、町会・自治会、高年者クラブ等との連携に加え、具体的なニーズに対してピンポイントで対応できるボランティアの育成及びコーディネート等が必要であることから、住民向け講座を実施。 29年度は、外出に不安を抱える高齢者を支えるボランティアを養成することを通して、引きこもりを予防するための社会性を保つ仕組みをつくっていくため、昨年に続き「外出サポートボランティア養成講座」を実施した。	実施回数 2回 1月 30日 25名 2月 14日 12名
	④地域ネットパートナ一事業	<地域ネットパートナー連絡会> 地域に住む人々の身近な場に、いつでも気軽に相談ができる問題解決のために、社協、地域包括支援センター、民生委員・児童委員、行政などにつなぐことのできる地域ネットパートナーの資質向上やネットワーク強化の為に連絡会を実施。 <地域ネットパートナー情報パック> 毎月、各種福祉情報を住民ボランティアである地域ネットパートナーに配布することを通して、必要な人々への情報提供を行った。	連絡会 1回 3月 30日 10名 情報パック 12回
	⑤地域懇談会	各地域の住民同士や関係機関等とのネットワーク強化や居場所づくり、介護予防等への意識や地域力を高めていくことを目的として、住民懇談会を実施した。 <ふれあい糀・活サロン世話人交流会> 第二期あらかわ糀・活計画に基づくふれあい糀・活サロン活動の振り返りと第三期計画の策定に向けた意見交換を目的として、南千住から日暮里までの5地区及びテーマ別サロンを対象として、サロン活動の世話人や関係機関職員との懇談会を実施した。 <ふれあい糀・活（いきいき）サロン立ち上げ懇談会> ふれあい糀・活（いきいき）サロンの実施地域を増やし、地域住民同士のネットワーク力や見守り体制の強化、健康づくり活動の充実を図るために、サロン開設を目的とした住民懇談会を実施した。 ①「M カフェ～南6」立ち上げ懇談会 ②「サロン第二小」立ち上げ懇談会 ③「みやまえの家」立ち上げ懇談会 ④「おいで・おいで宝船」立ち上げ懇談会等	実施回数 6回 参加者延数 194名 実施回数 7回 ①6月 23日 ②6月 23日・7月 22日 ③7月 4日 ④12月 7日・12月 10日 ・2月 10日

大項目	小項目	事業内容	実績等
	⑥相談事業 ふれあい相談	区民にとってどこに相談に行ったらよいのかわからない問題、暮らしの中で困っていること等、なんでも気軽に相談にのり、問題解決のために様々な機関と連携をし支援をした。 電話、来所等により、地域住民や関係機関等の様々な相談に対応し、関連者間の連絡調整等を行った。	ふれあい相談 206 件
	⑦出前ふれ あい相談	ふれあい糀・活サロン等において、暮らしの中で困っている事、どこに相談をしたらよいのかわからないことなどを、気軽に相談できる場とするとともに、地域の中の様々な暮らしのニーズの掘り起こしをした。	出前ふれあい相談 724 件
2) おもちゃ 図書館子育 て交流サロ ン	①荒川おも ちゃ図書館 子育て交流 サロン	乳幼児の親子を対象に、親子で楽しく遊び交流する場を提供すると共に、情報の提供、相談、講習会などを開催し、地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に実施した。また、ベビーステーションを設け、親子での外出中の立ち寄り場として外出支援を行った。 1. 利用者の状況 0歳児 : 1,158名 1歳児 : 1,224名 2歳児 : 955名 3歳児 : 1,277名 4歳児 : 728名 5歳以上 : 868名 保護者 : 5,320名 合計 : 11,530名 2. 開館状況: 290日 毎週月曜日～土曜日 (祝祭日は、お休み) 3. 相談件数 4. 子育て情報の提供 揭示板・情報ラックによる提供「荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンニュース」の2か月に1回発行 5. 避難訓練を実施した。 6. パパとママの子育て講座 ①「ベビーミュージック」10回 地域で子育てしている親子によりよい子育て支援を行えるよう知識・技術の習得を図り、親子が楽しむことを目的として実施した。 6月 22 日、7月 11 日、8月 24 日、9月 28 日、 11月 30 日、12月 13 日(1日2回) ②「ママとベビーのヨガ講座」5回 6月 8 日、7月 13 日、9月 14 日、10月 12 日、 12月 14 日 ③「障がいのある子とママのための親子ヨガ」8回 地域で子育てしている障がいのある子の母親をリフレッシュ・リラックスさせ心身の健康を促進する。また子どもとのコミュニケーションをとる事で絆を深めていく事を目的に実施した。 6月 17 日、7月 19 日、9月 16 日、10月 21 日、 11月 15 日、12月 16 日 2月 21 日、3月 17 日	<p>1. 利用者数 11,530 名 (内・障がいのある子ども利用数 249 名) (他一時預かり子ども利用数 272 名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの貸出件数 1,595 点 ・ボランティア人数 1,610 名 <p>2. 通年(開館日数 290 日)</p> <p>3. 134 件</p> <p>5. 火災: 7月 6 日 地震: 12月 7 日</p> <p>6. ①②③講座数 23 回 ・講座参加数合計 413 名 子ども 201 名 大人 212 名</p> <p>① ミュージック 10 回 子ども 117 名 大人 113 名 合計 230 名</p> <p>② ヨガ 5 回 子ども 63 名 大人 63 名 合計 126 名</p> <p>③ 障ヨガ 8 回 子ども 21 名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>7. 一時預かり</p> <p>8. 「荒川考え方クラブ」障がいのある子ども達の学習支援の場の提供。毎週土曜日</p> <p>9. おたけの郷おもちゃ図書館子育て交流サロン 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばとして、特別養護老人ホームおたけの郷と共に催で、毎週水曜日に実施した。</p> <p>10. 職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平成 29 年度子育てひろば職員研修① 「子育てひろばの役割を考える～はじめの一歩～」 ②普通救命（再）講習 ③平成 29 年度子育てひろば職員研修 ④「乳幼児の発達」 ⑤上級救命（再）講習 ⑥上級救命講習 ⑦平成 29 年度子育てひろば職員研修 ⑧「乳幼児の食育について学ぼう～保護者が笑顔になる食生活」 ⑨おもちゃの図書館ボランティアリーダー（中級） 養成講座（1 日目） ⑩おもちゃの図書館ボランティアリーダー（中級） 養成講座（2 日目） ⑪平成 29 年度子育てひろば職員研修⑩「乳幼児の心の発達と相談支援」 	<p>大人 36 名 合計 57 名</p> <p>7. 毎週月曜日 2 時間×46 回 272 名</p> <p>8. 荒川考え方クラブ 子供 52 名 大人 72 名 合計 127 名 実施回数 25 回</p> <p>9. 利用者数 子ども 482 名 大人 418 名 合計 900 名 開館 49 回 ボランティア： (延)300 名</p> <p>① 5 月 30 日 3 名 ② 6 月 23 日 2 名 ③ 7 月 7 日 1 名 ④ 7 月 21 日 1 名 ⑤ 7 月 27 日 1 名 ⑥ 12 月 22 日 6 名 ⑦ 1 月 20 日 3 名 ⑧ 1 月 21 日 2 名 ⑨ 3 月 26 日 1 名</p>
	②汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>べるぼうと汐入商店街のテナントを利用して、汐入地区の子育て世帯を対象に、乳幼児の親子がおもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> <p>1. 利用者の状況 0 歳児：1,495 名 1 歳児： 1,491 名 2 歳児：1,029 名 3 歳児： 656 名 4 歳児： 371 名 5 歳児以上：222 名 保護者：4,607 名 合計： 9,871 名</p> <p>2. 開館状況： 毎週火曜日～日曜日 月曜日・祝祭日はお休み</p> <p>3. 相談件数</p>	<p>1. 利用者数 9,871 名 (他一時預かり子ども 257 名)</p> <p>2. 通年 (開館日数 278 日)</p> <p>3. 91 件</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>4. 一時預かり 毎週水曜日</p> <p>5. お話し会</p> <p>6. ベビーミュージック 5回</p> <p>7. サロン・シャレースイスミニ子育て交流サロン 汐入おもちゃ図書館子育て交流サロンの出張 ひろばとして、毎週月曜日に実施</p> <p>8. 職員研修</p> <p>①上級救命再講習</p> <p>②東京都福祉保健局・子育てひろば職員研修①</p> <p>③傾聴ボランティアスクール</p> <p>④東京都福祉保健局・子育てひろば職員研修②</p> <p>⑤東京都子育て支援員研修</p> <p>⑥東京都福祉保健局・子育てひろば職員研修</p>	<p>4. 49回 257名</p> <p>5. 11回 子ども 103名 大人 93名</p> <p>6. 5回 子ども 87名 大人 80名</p> <p>7. 利用者数 682名 子ども 353名 大人 329名</p> <p>8.</p> <p>①5月 29日 2名</p> <p>②5月 30日 2名</p> <p>③6月 1日 2名</p> <p>6月 8日 15日</p> <p>6月 22日 29日</p> <p>4回 3名</p> <p>④6月 8日 1名</p> <p>⑤2月 7日 8日 23日 1名</p> <p>⑥3月 26日 1名</p>
③おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロン		<p>おぐぎんざ商店街のなかにあることで、気軽に参加でき、多くの子育て中の親子が参加しおもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> <p>1. 利用者の状況</p> <p>0歳児：2,420名 1歳児： 1,713名 2歳児： 684名 3歳児： 458名 4歳児： 150名 5歳児以上：80名 保護者：4,895名 合計： 10,400名</p> <p>2. 開館状況：293日 毎週月曜日～土曜日 日曜日・祝祭日はお休み</p> <p>3. 相談件数</p> <p>4. 一時預かり 每週木曜</p> <p>5. ふらっと 子育て交流サロン おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばとして毎週木曜日に実施</p> <p>6. 職員研修</p> <p>①子育てひろば職員研修</p> <p>②東京都子育て支援員研修</p> <p>③救命救急講習</p> <p>④救命救急講習</p> <p>⑤東京都子育て支援員研修</p>	<p>1. 利用者数 10,400名 (他一時預かり子ども 244名)</p> <p>2. 通年 (開館日数 293日)</p> <p>3. 160件</p> <p>4. 50回 279名</p> <p>5. 利用者数 793名 子ども 396名 大人 397名 ボランティア 42名</p> <p>6.</p> <p>①6月 8日 7月 7日 1名 ②7月 13日～全5回 1名 ③8月 24日 2名 ④10月 31日 3名 ⑤3月 26日 1名</p>
④子育て支援ボランティア活動の推進		様々な世代のボランティアが、おもちゃ図書館子育て交流サロン等の活動に参加し、一人ひとりの違いを認め合い、安心して子育てができる地域ぐるみの子育て支援を行った。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	あら G と遊ぼう！	あら G は、地域の子育てサポーター養成講座の修了生を中心とした子育て支援グループ。おもちゃ図書館での月 1 回の活動は子育て支援の場に入って行きづらいシニア男性の活躍の場となっている。男性ならではの動きのある遊びを展開する中で子育て世代親子との交流を図った。	第 3 木曜日 利用者 438 名 子ども 229 名 大人 209 名 実施回数 12 回 ボランティア 79 名
	おもちゃ図書館ボランティアの受入	地域の小中高校生や大学生、一般のボランティア、いきいきボランティア等の受入れをし、乳幼児や障がいのある子ども達との交流を図り、共に育ち合う場づくりを行った。 ①ボランティア体験の受け入れ ②いきいきボランティア受け入れ（区介護予防事業）	①フランスおもちゃ図書館・フジ TV 「みんなのニュース」取材・香港学生・日本福祉教育専門学校・武蔵野大学・帝京科学大学・日本福祉大学・日本社会事業大学・東京 MXTV ・江戸川大学総合福祉専門学校・群馬県おもちゃ図書館連絡会・関東各おもちゃ図書館連絡会・ほっとステーション中学生・他小、中学校・一般人 ②登録者： 18 名 参加回数： 503 回
	ボランティア交流会研修会	ボランティア同士の交流と情報の共有を図るために交流会を実施した。また、ボランティアの活動の質を高めるために、おもちゃ図書館ボランティア全国研修会に参加した。 a 交流会 b おもちゃショーウィー見学（東京ビッグサイト）	a 9 月 15 日・20 日 49 名参加 b 6 月 2 日 3 名参加
	⑤ キッズとベビーのわくわくフェスタの開催	荒川福祉まつり開催時に、3 館のおもちゃ図書館子育て交流サロンが合同で、ボランティア子育て支援団体の協力を得て、子育て中の親子が楽しめるイベントを実施した。 参加団体： 35 サポネット、家庭福祉員（細田保育室）	11 月 11 日 スポーツセンター 2 階 卓球室 子ども 467 名 大人 678 名 合計 1145 名
	⑥ 子育てサロン	商店街、民生委員・児童委員、主任児童委員、教育機関、ボランティアなどと協働でおもちゃ図書館を開館し、子育て支援をすることで、次代を担う子ども達の健やかな成長を図った。 a 子育て交流館夢民 みんなの実家@まちやで実施	a 実施回数 11 回 延べ利用者数 153 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		b 子育て喫茶汐たま けやき通り北七番館集会室で実施 c サニーサイドベビーサロン サニーサイドイングリッシュカフェで実施 d 子育てパパとママの交流会 ステーションプラザタワー又はステーションガーデンタワーで実施	b 実施回数 22回 延べ利用者数 675名 c 実施回数 22回 延べ利用者数 482名 d 実施回数 11回 延べ利用者数 100名
	⑦あらかわシングルマザーサロンの活動支援	シングルマザーサロンサポートネットワークと社協の協同事業で取り組むテーマ型ふれあい粹・活サロン「あらかわシングルマザーサロン」の活動の支援を行った。 ①サロン参加者の子どもの託児を「あら G メン」と一緒に受け入れ支援を行った。 ②ひとり親家庭、生活困窮な状態にある乳幼児を抱える親子に、ミルク、紙オムツ、洋服等を提供する「Baby Goods Bank」の活動への支援を行った。 おもちゃや図書館子育て交流サロンを利用する保護者等に必要物品の募集収集し、支援を必要とする対象者に配布した。	
	⑧視察・マスコミ取材受け入れ	子育てサロンさやさや・荒川区子育て支援課・荒川区役所・フジTV「みんなのニュース」取材・東京MXTV・群馬県おもちゃや図書館連絡会・関東各おもちゃや図書館連絡会他	
3)ひとり親家庭交流事業	ひとり親家庭夏休みレクリエーション	子どもの貧困が、大きな社会課題となっているなかで、そのなかでもひとり親家庭は、貧困な状況におかれている。日々の生活や仕事に追われ親子で楽しむ経験の機会が失われがちなひとり親家庭にレクリエーションを提供し、夏休みの一日を親子で楽しく過ごす機会をつくることを目的に実施した。また、区内で取り組む子どもの居場所、子ども食堂、シングルマザーサロン、受験生チャレンジ等の情報提供をし、参加を呼びかけることで、地域からの孤立しないための支援のきっかけづくりとした。	8月 20日 参加申込み者数 226世帯 546名 当選者 140世帯 333名 参加者数 113世帯 266名
4)長寿慶祝の会	長寿慶祝の会	長年にわたり地域社会のために貢献してきた高齢者に対して、感謝と長寿のお祝いの気持ちを表す目的に、75歳以上の高齢者を招待して長寿慶祝の会を開催した。 【内容】 1部：式典 2部：演舞（藤川澄十郎氏による演舞、歌声喫茶、漫才、映画会、手影絵ショーとマジックショー、神山兄弟による津軽三味線、お笑いライブ、カラオケ大会、懐メロショー等会場により異なる） *会場により 1部：芸能 2部：式典と順番が異なる。	9月 18日 サンパール荒川大ホール ふれあい館 計 14会場 参加者数 7,593名 ・南千住地区 1,115名 ・荒川地区 442名 ・町屋地区 1,153名 ・尾久地区 1,530名 ・日暮里地区 973名
4)ひとり暮らし高齢者支援事業		ひとり暮らし高齢者等の孤独感の解消、安否の確認をするとともに、地域の高齢者や障がい者が抱えているニーズを把握することを目的に実施する。	通年
	①ふれあい電話事業	<ふれあい電話事業> • ふれあい電話担当者 10名(5グループ) • 対象者 68名(延)1,001名 • 交信完了回数 4,299件	交信完了回数 4,299件 対象者数 68名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>・交信不能回数 1,132 件 <ふれあい電話担当者連絡会> 毎月 1 回ふれあい電話担当者連絡会を開催し、対象者の状況について情報交換とケース検討を実施した。</p>	每月 1 回 12 回 荒川区社会福祉協議会
	②対象者交流会	<p><対象者交流会> 日頃、電話で会話しているふれあい電話担当者と顔を合わせる機会を提供すると共に地域のボランティアや対象者と交流をした。</p>	10 月 19 日 サンパール 荒川第 2, 3 集会室 参加者数 60 名 (対象者 39 名 ふれあい電話担当 10 名 ボランティア 8 名 職員 3 名)
	③傾聴ボランティア活動推進事業	<p><傾聴ボランティア活動推進事業> ひとり暮らしの高齢者等を訪問し、傾聴活動を通し、安否確認や見守り活動を担っている傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」と連携を図り、個人宅や施設へ傾聴ボランティアを派遣し、孤独感の解消等の支援を行った。さらに、区内避難者対象の「町屋ミニサロン」への派遣や、被災者宅への戸別訪問、「傾聴サロン」の実施を支援した。また、ボランティアのレベルアップを図る研修や一般市民の啓発を図る公開講座等と一緒に取り組んだ。 ダンボの会の 15 年間の取り組みが評価され、東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞を受賞した。</p>	利用者延数 766 名 活動件数 1,392 件 活動者延数 2,489 名
	④熟年ボランティアスクール	<p>高齢社会を迎えたいま、温かなこころの通いあうふれあいの街づくりをめざし、シニア同士がお互いに支えあえる関係を築いていくことが重要になってきている。「傾聴」をテーマとするボランティアスクールを実施した。 テーマ：「傾聴」～こころを聴くために～ 講 師：NPO 法人 P. L. A 傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」 日 程：①6 月 1 日 ②6 月 8 日 ③6 月 15 日 ④6 月 22 日(午前) ⑤6 月 29 日(午後) 会 場：南千住区民事務所西部ひろば館 ※修了者 24 名の内 11 名が、過去の受講生が結成した傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」に入会した。地域の高齢者等を訪問し、毎月 1 回定例会(勉強・情報交換等を実施)に参加する。</p>	参加者延数 114 名 開催回数 5 回
6) 世代間交流事業		<p>ひとり暮らし高齢者や日中独居の高齢者等に、区内の小中学生が年賀状を作成し送る活動を、両者の心の交流を図ることを目的に実施した。 対象者数：75 歳以上の高齢者みまもりネットワーク事業登録者</p>	12 月 作成送付数 4,439 枚 協力校 24 校 (小学校 19 校中学校 5 校)

大項目	小項目	事業内容	実績等
7) 重度障がい児者レクリエーション事業		<p>身障手帳 1~2 級、愛の手帳 1~3 度、精神障害者保健福祉手帳 1~2 級の障がい者を対象にレクリエーションの機会を提供し、社会参加と交流を目的に会食会を実施した。</p>	東京ドームホテル ①7月 22 日 参加者数 185 名 障がいのある人 101 名 付き添い 84 名 職員 3 名 ②7月 30 日 参加者数 193 名 障がいのある人 103 名 付き添い 90 名 職員 2 名
8) 地域福祉啓発事業	①地域福祉啓発事業 ②カエルキャラバン(親子防災体験)	<p>○東日本大震災支援活動記録集の発行 2011年3月11日に発災した東日本大震災による被災地、特に、荒川区の友好交流都市釜石市への支援活動を通して、区内外の様々な団体とのつながりができた。互いに支え合う力となり減災にむけて大きな力となること、学んだことを今後の災害発生時の活動、地域福祉活動の推進に活かすことを目的に記録集を発行した。</p> <p>「岩手県釜石市復興支援から交流への足跡～東日本大震災での荒川区民と荒川区社会福祉協議会の被災地支援の取り組みを振り返る～」</p> <p>○講演会 「最期は自分らしく～ご存知ですかホームホスピス」 広く区民を対象に、新しい福祉課題をテーマに地域福祉啓発事業を実施し、ボランティア、地域福祉活動への関心と理解を得、活動への参加のきっかけをつくり、地域福祉活動の推進を図った。</p> <p>日 時:3月 3 日 会 場:サンパール荒川 小ホール 講師 : NPO 法人「なかの里を紡ぐ会」 理事長・富田眞紀子氏 内容 : 講師による「地域で最期まで豊かに生きる～ホームホスピスという選択～」というテーマでの実践報告と、ご本人が最期まで自分らしく「生き抜く」ための成年後見制度や生活をともにする人との関係の重要性について、講演及び講師とあんしんサポートあらかわセンター長とのトークセッションを行った。</p> <p>第 5 回 イザ!カエルキャラバン in 荒川を開催 開催日 : 8月 26 日 会 場 : 第五峡田小学校 参加者 : 300 名</p>	発行 700 部 講演会 参加者数 85 名 8月 26 日 参加者数 300 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
	③ユニバーサルウォーク in 荒川	<p>荒川地区を中心に子どもから高齢者、障がいのある方々が防災訓練や災害時に役立つものを探しながら一緒に街歩きを行うことで、様々な立場の住民同士の交流の機会をつくり、ともに生きることの大切さや災害時の助け合いの必要性等についての意識啓発を図った。</p> <p>29年度は東京青年会議所荒川区委員会との共催事業として実施。</p>	<p>実施日：7月15日 コース ゆいの森あらかわ～荒川二丁目防災広場～防災センター～区役所前防災深井戸 等 参加者 124名 ※リーダー等 39名（町会・民生委員・ボランティア等）、社協及び青年会議所、関係職員 27名含む</p>
	④ユニバーサルウォーカリーダー養成講座	町会、民生委員・児童委員、ボランティア等、ユニバーサルウォーカーのリーダーにより、災害時に役立つ施設等を考慮しながら、東京消防庁による「訓練用防災マップ」を用いて街歩きのコース設定を実施	<p>実施日 7月6日 会場 ゆいの森あらかわ 参加者 43名</p>
	⑤福祉教育の推進「心のバリアフリー教室」	<p>ボランティア活動への取り組み・福祉教育を行う学校・各団体等を対象に相談支援、情報の提供、授業への講師派遣を行うなど、アクロスあらかわと連携し、区内当事者団体およびボランティアの協力で実施した。一昨年より、区内小中学校へ福祉教育ガイドを配布したこと、依頼件数が伸びた。</p> <p>①第三日暮里小学校 29年6月9日 会場：同小学校 4学年 「視覚障がいの方のお話しと点字体験」「荒川やさしい街づくりの会との交流と車いす体験」</p> <p>②荒川区立第二瑞光小学校 29年6月10日 会場：同小学校 道徳公開授業「障がい者スポーツとめぐりあって」 パラリンピックメダリスト尾崎峰穂さん</p> <p>③荒川区立第五峠田小学校 29年6月12日 会場：まごころ作業所 ボランティア部「まごころ作業所見学と点字体験」</p> <p>④北豊島中・高等学校 29年6月19日 会場：同学校 サマーボランティアスクール説明会 「ボランティアとは」</p> <p>⑤荒川区立尾久宮前小学校 29年9月14日 会場：同小学校 4学年 荒川やさしい街づくりの会との交流と車いす体験</p> <p>⑥荒川区立尾久宮前小学校 29年9月19日 会場：同小学校 4学年 「荒川福祉作業所の利用者との交流」</p> <p>⑦荒川区立第五峠田小学校 29年9月27日 会場：同小学校 1,2学年 障がい者スボール「ゴールボール」体験</p> <p>⑧荒川区立第二峠田小学校 29年10月2日 会場：同小学校 5学年 「ポッチャ体験」</p> <p>⑨荒川区立第五峠田小学校 29年10月4日 会場：同小学校 5,6学年「車いすバスケット体験」</p>	<p>通年 幼稚園・小中高校 27回 社会人・事業所 17回 小中学生と社会人 (延)参加人数 2,098名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>⑩荒川区立第六瑞光小学校 29年10月5日 会場：同小学校 5,6学年「高齢者疑似体験」</p> <p>⑪荒川区立第五狭田小学校 29年10月16日 会場：同小学校 ボランティア部「ボッチャ体験」</p> <p>⑫荒川区立狭田小学校 29年10月18日 会場：同小学校 4学年 「オリ・パラ学習（ユニバーサルスポーツについて/ボッチャ体験）」</p> <p>⑬荒川区立狭田小学校 29年10月20日 会場：同小学校 4学年 「視覚障がいの方との交流とアイマスク・点字体験」</p> <p>⑭荒川区立第五狭田小学校 29年11月14日 会場：同小学校 4学年 「点字体験と車いす体験」</p> <p>⑮荒川区立第三狭田小学校 29年11月27日 会場：同小学校 3,4学年 「点字体験とアイマスク体験」</p> <p>⑯荒川区立第七中学校 29年12月9日 会場：同中学校 2学年 「車椅子体験 点字体験、アイマスク体験」</p> <p>⑰荒川区立尾久八幡中学校 30年2月9日 会場：同中学校 2学年 「高見さんの講話、シツティングバレーボール体験」</p> <p>⑱荒川区立日暮里幼稚園 30年2月9日 会場：同幼稚園 3歳～5歳児「手話音楽と手遊び」</p> <p>⑲荒川区立第一日暮里小学校 30年2月19日 会場：同小学校 5,6学年「ボッチャ体験」</p> <p>⑳都立竹台高等学校 30年3月20日 会場：同高等学校 1学年 「講話：長島清さんアイマスク体験 講話：高見和見さん」</p> <p>㉑～㉙都立荒川工業高等学校定時制 29年11月29日～30年2月14日（全8回） 会場：同高等学校 3学年「空飛ぶ車椅子」実技</p> <p>★社会人向け</p> <p>㉑西尾久包括支援センター 29年4月25日 会場：同センター 地域ケアマネージャー 「区内ボランティア状況」</p> <p>㉒三菱東京UFJ銀行新入社員 29年5月26日 会場：横浜みらい研修センター 新入社員対象 「荒川区内ボランティア体験 活動振り返り」</p> <p>㉓～㉔いきいきボランティア 4月～2月（全10回） 会場：荒川区会議室 65歳以上希望者「ボランティアの心得」</p> <p>㉕ころぼん体操リーダー養成講座 29年5月17日 会場：首都大学東京 「ボランティアの心得」</p> <p>㉖荒川区介護サービス事業者連絡会 30年1月18日 会場：サンパール荒川 連絡会会員「災害時のボランティアと福祉避難所」</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		⑯荒川コミュニティカレッジ 30年2月8日 会場：同カレッジ 受講者「ボランティア活動振り返り」	
9) 地域住民協働・支え合い事業	①ふれあい協力店事業の推進	商店街、飲食店、理容美容店などに、地域福祉活動の担い手として協力いただけるお店を「ふれあい協力店」として登録し、福祉情報の提供、見守り活動、相談の窓口、たんぽぽ募金箱などの活動を進めることで、福祉の街づくりを図った。	ふれあい協力店登録店 108店 鮨・麺類・中華・飲食業 20店 理容店 50店 美容店 12店 クリーニング 13店 公衆浴場 12店 物販（洋品店等） 1店
	②地域行事支援事業	○様々な団体等が実施する行事への企画、参加、コーディネート支援を行い、地域福祉活動の啓発を行った。 ①尾久本町通り商店街 春のバザール ②第31回川の手荒川まつり 荒川総合スポーツセンター ③ひと・もの・くらし～あらかわ再発見 2017～ 東日暮里1丁目公園 ④ジョイフル三ノ輪縁日大会 ジョイフル三ノ輪 ⑤心身障害児者福祉連合会大運動会 区立第一中学校 ⑥尾久本町通り商店街おぐとびあ 23秋の大バザール ⑦介護フェア'17 アクロスあらかわ ⑧さつき会館まつり ⑨ADEKA ミュージュックサロン ADEKA本社 ⑩延命寺縁日大会	① 4月16日 ② 4月29日 ③ 5月27日 ④ 9月9日 ⑤ 9月24日 ⑥ 10月15日 ⑦ 10月21.22日 ⑧ 10月22日 ⑨ 10月28日 ⑩ 10月29日 ⑪ 11月23日
	③地域ネットワーク事業	○東京荒川ライオンズクラブと共に障がい福祉の推進を図った。 ①ライオンズ教養講座 全6回 アクロスあらかわ ②「福祉レクリエーション」 生涯学習センター ③「想い出のクリスマス会」 ホテルラングウッド ④「想い出の成人式」 アクロスあらかわホール ⑤荒川区・北区合同5クラブ主催「福祉ボウリング大会」 会場：王子サンスクエアボウル	① 9月～3月 6回 ② 10月15日 ③ 12月11日 ④ 2月18日 ⑤ 3月17日

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>③ボランティアのコーディネート ④ウェブページによる発信・受信 ⑤活動紹介パネル展の実施 ⑥活動の立ち上げ支援</p> <p>○南千住つながり隊 イトーヨーカドー食品館三ノ輪店、南千住西部・東部包括支援センター・みまもりステーション、南千住警察署、荒川消防署、障がい者施設、社会福祉協議会が連携し、気軽に相談でき連動して動けるしくみを構築し、誰もが困りごとを受けとめられ、支え合える安心して暮らせる街づくりをめざし定例会議と参加団体によるイベントを実施。イベントはイトーヨーカドー食品館三ノ輪店前で開催した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10月23日 ・1月15日 ②～④⑥ 通年 ⑤3月4日～15日 ゆいの森あらかわ <p>②会議 12回 イベント 4月12日 5月18日 7月7日 7月19日 9月29日 10月3日 12月1日 3月1日</p>
10) 荒川福祉まつり	第32回あらかわ福祉まつり	<p>「出会いのある街づくり、ふれあいのある街づくり、支え合いの街づくり」を推進するために多くの人・団体・機関が集い、「誰もが安心して暮らし続けられる街」を実現することを目的に開催をした。</p> <p>【内容】公募による出展、つながるカフェ、キッズとベビーわくわくフェスタ、福祉クイズ、富くじ、福祉バザー、模擬店、ステージ、ミニ介護フェア、障がい者スポーツ体験（首都大学東京荒川キャンパス） 主催：荒川区社会福祉協議会 後援：荒川区・荒川区町会連合会・荒川区民生委員児童委員協議会・荒川区高年者クラブ連合会・荒川区心身障害児者福祉連合会 協賛：荒川区介護サービス事業者連絡協議会・荒川区商店街連合会・荒川区自転車商小売組合連合会・東京広域勤労者サービスセンター・荒川区芸術文化振興財団・東京都公衆浴場業生活衛生同業組合荒川支部・東京都トラック協会荒川支部青年部ほか</p>	<p>11月11日 荒川総合スポーツセンター 参加者数 約5,500名 ボランティア 97名 参加団体数 80団体 協賛団体 6団体</p>
11) 福祉のしごと面接・相談会		荒川区、東京都福祉人材センター（東京都社会福祉協議会）、ハローワーク足立、荒川区介護サービス事業者連絡協議会と連携を図り、福祉の仕事を求める方のニーズと福祉に関わる求人を行う区内事業所の橋渡しの機会を設け、就労ならびに人材確保の支援を行った。	<p>12月19日 日暮里サニーホール 参加事業者数 24事業所 ※参加申し込み事業者数 28事業所 ・参加者 82名 ・採用者 8名</p>
12) その他の地域福祉事業	①ハンディキャブ・あやとり号運行事業	日常生活において支障がある歩行困難な障がい者（児）等にスロープ付車両の貸出しと運転ボランティアの派遣をし、福祉の向上と、社会参加をすすめることを目的に実施した。	<p>通年 貸出件数 62件 走行延距離 5,637km</p>
	②車両（：ひらりちゃん号）の貸し出し事業	車両（車両愛称：ひらりちゃん号）を活用し、区民等からの寄付物品等の受取り、また、寄付を受けた物品等を必要とする人々や福祉団体・施設等に届けて活用を図り、活動の推進をした。また、障がい者福祉施設等に貸し出しをし、作業や日常活動の支援を行った。	<p>通年 貸出件数 68件 走行延距離 1,726km</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
	③車椅子貸出事業	歩行することが困難な方に、車椅子を貸出して、社会参加を促した。誰もが利用しやすいよう、社協指定管理施設等において貸出をした。	新規貸出台数 522台 前年度保有数 246台 今年度保有数 237台 寄贈・購入数 6台 破棄数 15台 団体貸出 2回、3台
	④小地域車椅子貸出モデル事業	ふれあい枠・活サロンを実施している町会・自治会等に車椅子貸出を依頼し、区民に貸し出しをした。ただし車椅子の在庫に限りがあるので、モデル地区を作り7か所で実施した。	①荒川1丁目西文化町会会館 ②べるぼうと汐入 ③西日暮里地域包括支援センター ④町屋在宅高齢者通所サービスセンター ⑤東日暮里サービスセンター ⑥東尾久地域包括支援センター ⑦養護老人ホーム千寿苑
	⑤当事者団体・民間施設等への支援事業	・介護者団体の活動の推進テーマ別サロンを実施すると共に会場の貸出や情報提供などの支援を行った。 ・ひきこもりの状況にある家族が交流・情報交換ができる場づくりと啓発のための講座の実施への支援を行った。 ・支援民間施設・NPO・ボランティア団体等へ、ボランティアの派遣、助成金申請などの相談支援を行った。 <あらかわモデル創造事業の支援> 区内障がい者作業所が集まり、所員の賃金アップをめざし、より質の高い自主製品づくりをするために、専門家の協力を得て「あらかわモデル創造プロジェクト」の取り組みを支援とアトミジャパン福祉助成を行った。	
	⑥リサイクル事業	区内より再生可能な放置自転車を無償で譲り受け、民間の障がい者施設並びに荒川区自転車商小売組合連合会が協働して点検整備等の作業を行い、販売をした。 協力施設：ワークハウス荒川・荒川ひまわり作業所 作業所ボンエルフ・あさがお福祉作業所	販売台数 毎月 40台 <年間台数>480台
13)区内避難者孤立化防止事業		東日本大震災により荒川区内に避難している被災者が、孤立化を防ぎ、早期の相談に応じられるようにながりづくりを行い、安心して避難生活ができるように、行政、ふれあいポリス、様々なボランティア団体等との連携を図り、支援活動を行った。さらに、広域避難者ミーティングに参加し、他地区に避難している人々や支援団体との交流、情報交換を図った。 ①コーディネーターと相談員による戸別訪問の実施 ②避難者交流会の開催～ミニサロンを毎月実施ホテルラングウッドからの招待ディナーへの参加 2回 ③住宅、介護、健康等の相談支援 ④各種情報の提供 ⑤地域啓発事業	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		⑥ボランティア等の派遣 ⑦支援物資の配布 ⑧広域避難者交流会に参加	
	戸別訪問及び同行支援	相談員、コーディネーターが、区内避難者宅へ自宅訪問や電話訪問をして生活状況や困りごと等の聞き取りを行った。また、交流会等に、同行支援を行った。	
	サロンの設置	<p>○都営町屋6丁目アパートに避難している方々を中心に自主サロンを毎月第4金曜日の午後1時30分～3時30分に定例化し実施した。</p> <p>相談員、自治会、傾聴ボランティアグループダンボの会、ふれあいポリス、理容ボランティア、福島県・宮城県・岩手県職員などの協力を得て、おしゃべりと相談ができるサロンとなった。</p> <p><会場:町屋6丁目住宅 第2集会室></p> <p>○全体交流会は、ホテルラングウッドの会食会のご招待を利用し実施した。若い世代の世帯が参加し、交流する場となった。</p> <p>①サマーフェスター ②年末感謝の宴ディナー</p> <p><会場: ホテルラングウッド></p>	<p>【全12回実施】</p> <p>①4月28日 9世帯10名 ②5月26日 8世帯9名 ③6月23日 9世帯10名 ④7月28日 9世帯11名 ⑤8月26日 7世帯8名 ⑥9月22日 6世帯7名 ⑦10月27日 7世帯8名 ⑧11月24日 7世帯8名 ⑨12月22日 7世帯9名 ⑩1月26日 12世帯16名 ⑪2月23日 8世帯11名 ⑫3月23日 9世帯12名</p> <p>【全体交流会全2回実施】</p> <p>①8月9日 6世帯19名 ②12月26日 5世帯15名</p>
	相談事業	コーディネーターが週一回定期的に戸別訪問、メール、電話での暮らし、介護、住宅、保育、就労等の相談を受け相談解決のために関係機関と連携して対応をした。	
	情報提供事業	情報紙「絆」と「社協からのお知らせ」を発行(発送)し行政・支援団体等からの情報をはじめ、区内事業所、団体、企業による避難者のための支援活動事業の案内など避難者にとって役立つ情報を提供した。	<p>○情報紙「絆」の発行</p> <p>N026 6月29日号 N027 10月11日号 N028 2月20日号</p> <p>○社協からのお知らせの発行</p>
	啓発事業	<p>情報紙「絆」を発行し、避難者、民生委員・児童委員協議会、ボランティア団体、支援団体等に配布した。また、社協だよりに避難者当事者である相談員の紹介を掲載し、避難者支援について啓発をした。</p> <p>広域避難者支援ミーティングに参加し、他地区に避難する人々との交流を図った。</p> <p>①ふれあいフェスティバル 日 時: 10月1日 場 所: 都立篠崎公園(江戸川区) 内 容: 避難者と支援者の大交流会</p>	<p>①区内避難者参加者 2世帯2名 ボランティア2名 社協3名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
14)震災被災地支援事業		<p>東日本大震災による被災地や、その他自然災害による被災地などに対し、職員の派遣や、募金活動、区民や地域団体、ボランティア団体・企業等との協働で、様々な支援活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「第 23 回釜石はまゆりトライアスロン国際大会」支援活動(競技参加者とスタッフ等に炊き出しを提供、応援) ○ 東日本大震災での荒川区民と荒川区社会福祉協議会の被災地支援の取り組みをふり返る「岩手県釜石市復興支援から交流への足跡」の編集・発行 全 168 ページ ○ 釜石市、少年野球チームへの支援活動 29 年 12 月 5 日ボランティアフェスト及び区内の各団体からの寄付 (175, 711 円) を新公認野球ボール購入の支援を行なった。 	①29 年 9 月 3 日 ②29 年 10 月 発行 ③29 年 12 月 5 日～30 年 3 月末
15) 災害支援事業		荒川区、及び、他地域において、自然発生した際に、速やかに支援を行えるように準備をした。	
16) 法外援護事業	法外援護事業	緊急援護品支給規定により、災害・病気・その他の不幸な事態に遭遇した要保護世帯に一時的に緊急援護を実施した。	303 件
17) その他		<p><職員研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域福祉コーディネーター研修(実践編) ②共生社会を創る愛の基金第 6 回シンポジウム テーマ 罪に間われた障がい者 ③支援力アップ塾「相談を受ける力」 ④居場所づくり研修 ⑤第 1 回災害ボランティアセンター運営者研修 ⑥災害ボランティアコーディネーター養成講座 (ゼミ編) ⑦生活支援体制整備事業推進セミナー ⑧地域づくりをすすめるコーディネーター連絡会 	① 7 月 4 日～ 計 4 回 1 名 ②7 月 11 日 1 名 ③7 月 20 日 1 名 ④8 月 2 日 1 名 ⑤9 月 4. 5 日 1 名 ⑥11 月 10 日～ 計 6 回 1 名 ⑦1 月 14 日 1 名 ⑧3 月 7 日 1 名

3. ボランティア活動推進事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
1) ボランティアセンター事業		荒川区内における幅広いボランティア・市民活動、地域活動の拡充推進を図り誰もが安心して暮らせる街づくりをめざして、様々な立場で活動をする人々、団体の情報交換、連携、協働の場をつくる中間支援機関としての役割を果たす。地域の多くの方にボランティア活動に参加いただけるよう、個人・ボランティアグループ・NPO等への情報提供と支援を行う。ボランティアを必要とする人々への支援を行う。これらにより地域福祉活動の推進を図った。	通年
	①ボランティア紹介コーディネート	ボランティア活動を行いたいと希望する人々に、ボランティア活動の紹介、相談並びにボランティア保険の加入手続を行った。	ボランティア 希望相談 1,024件 学校ボランティア 相談 35件 活動上の相談 277件
	②ボランティア募集のコーディネート	ボランティアをしたいと希望する人、必要とする人、施設・団体等とボランティアしてくださる方のコーディネートをした。	ボランティア 募集相談 223件 コーディネート件数 1,351件 連絡調整回数 7,166件
	③収集ボランティアの活動支援	身近なボランティア活動として、以下の収集ボランティア活動を支援した。①使用済切手、②書き損じはがき、③ペットボトルキャップ、④入れ歯（金属使用）、⑤本・CDなど	
2) ボランティア活動サロンの運営事業		<p>ボランティア活動についての情報提供、機器貸出し、部屋の貸出を、活動の促進、ボランティア同士の交流を目的に実施した。</p> <p>★機器の貸出内容：活動室・パソコン・印刷機（リソグラフ、オルフィス）・紙折り機・拡大機・帳合機、プロジェクター・スクリーン・ラミネーター・福祉教育用器材・図書・ビデオ等の貸出をした。</p> <p>★ボランティアひろばの貸出をした。</p>	<p>通年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動サロン 貸出利用回数 263件 ・リソグラフ印刷機 74件 (総数 53,018枚) ・オルフィス印刷機 102件 (総数 33,106枚) ・大型拡大コピー 53件 ・プロジェクター 11件 ・アイマスク 2件 ・高齢者擬似体験キット 30件 ・体験用車椅子 0件 ・ラミネートフィルム 5枚 ・Vジャンパー、ビブス 0件 ・サンタ衣裳 6件他 ・Vひろば 66件

大項目	小項目	事業内容	実績等
3) ボランティア保険加入事業		ボランティア活動の環境整備をするために、ボランティア保険の加入手続きを行った。また、連絡先等の情報を提供されたボランティア、ボランティアグループには、ボランティア保険の掛金の助成をした。 (助成 2,000 名まで)	ボランティア 保険加入者 総数 4,116名 内補助対象者数 1,202名
4) ボランティアパートナー事業 (荒川 VC)		ボランティアを支援するボランティアパートナーと会議を行い、ボランティア活動への相談、情報の収集伝達、福祉講座・スクール、事業の企画等を担い、ボランティア活動の推進を図った。	サマーボランティアスクール、あらかわ福祉まつりなど事業に協力をいただいた。
5) あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットの運営		地域の団塊世代の方々の力を活かし、地域デビューができるよう、ボランティアなど地域活動に関する情報提供や相談を行い、自由に利用できるオープンスペースを提供した。また、地域活動の活性化を図るため、地域の方々と一緒に、社会福祉という分野だけではなく、環境、国際、文化、スポーツなど、幅広いプログラムを行った。	
①交流サロン事業	①交流サロン事業	地域で活動する方々へ、交流、作業、打合せ、休憩などのための場の提供を行った。また、チラシやインターネット閲覧用 PC を設置し情報提供を行い、ボランティアなど地域活動に関する相談を受け付けた。	年間利用者 (延) 4,421名
	②ふらっとパートナー事業	ふらっとパートナーとの運営会議を月 1 回開催し、運営方針や講座の企画などを行った。	4月 11 日、5月 9 日、6月 13 日、7月 11 日、8月 8 日、9月 12 日、10月 10 日、11月 14 日、12月 12 日、1月 9 日、2月 6 日、3月 13 日(延)27名参加
	③地域活動入門講座(ふらっと講座)	団塊世代を中心としたボランティアなど地域活動に関心のある方を対象に、地域への理解を深めると共に、自分たちにできる地域活動を具体的に考えるため、区内外の取り組みを紹介する講座を実施した。	6月 20 日「あらかわシングルマザーサポートネットワーク」 7月 26 日「荒川 102」 12月 21 日「東京国立博物館ボランティア」 (延)50名参加
	④ユニーク・アイ	ユニークな生き方をしている方をゲストに迎えてお話を伺い、地域で豊かな生活を送るための参考として頂く講座を実施した。	5月 24 日天野行雄さん 9月 21 杉山六郎さん 10月 17 谷岡淳さん 2月 20 日 Special 「おとなたちの音楽と紙芝居」 (延)163名参加
	⑤ふらっとワークショップ	いきいきと暮らすため、地域住民同士が顔の見える関係をつくり、学び合い、交流を行う講座を実施した。	4月 26 日「ミルク和食を作ろう」 10月 30 日・11月 27 日「俳句大会にむけて健介先生の俳句入門」(全 2 回) 2月 14 日「さあ!みんなで笑ってお千代さんのボイトレ」 (延) 100 名参加

大項目	小項目	事業内容	実績等
	⑥情報交換及び交流会	講座や自主講座の講師や参加者、交流スペース利用者など、あらかわ地域活動サロンふらっと、フラットに関わる方が一堂に会し、各々の活動について情報交換や交流を行う会を実施した。	アクロスあらかわ多目的ホール 3月23日 参加者25名
	⑦共同企画講座	ボランティアセンター主催の「サマー・ボランティアスクール」や地域の団体と共同して企画した講座を実施した。	8月2日サマー・ボランティアスクール「災害時に役立つダンボール机のつくりかた」 12月6日NPO法人粹と縁共催「杉山さんが語る歴史 あらかわの三業地」(延)56名参加
	⑧ボランティア自主講座支援	ボランティア講師として地域の方々が主催する講座のスペース提供や告知支援を行った。	11講座(フラット英会話、アクセサリーde カフェ、英語ソング&チャットの会、指笛・草笛教室、ボールペン字教室、ウクレレ教室、おりがみ、ベゴマ教室、プリザーブドフラワー、音読を楽しむ、いけ花) (延)160回開催 (延)1203名参加
6)ボランティア情報の提供		ボランティア活動への関心を高め、地域福祉活動への参加を呼びかけるために、情報誌、社協だより、情報ラック、ウェブサイト等を通して様々なボランティア・福祉情報の提供を行った。	
	①「あらんてあ」の発行	荒川区内外のボランティア活動に関する情報を掲載し、ボランティアの協力を得て、広く区民に情報提供をしボランティア活動の推進を図った。 (毎月1回発行・区補助事業)	毎月1回(年12回) 月刊発行部数 各4,900部 (A4版2色12ページ) 配布先822箇所
	②「こどもあらんてあ」の発行	小学生の子ども達を対象に、ボランティア活動に関する情報を提供し、ボランティア体験の機会を提供した。 (季刊4回発行)	季刊4回 各9,900部 配布先87箇所
	③メール・FAXによるボランティア募集情報の提供	連絡先を提供いただいたボランティアに対し、随時FAX、メール等でボランティア募集情報を個人に届く形で送り、活動へのモチベーションを持続させ、活動参加の促進を促した。	通
7)ネットワークづくり		地域で様々なボランティア活動をしている人、グループ、NPO法人ボランティアを受け入れている高齢者施設・障がい者施設・障がい者団体等の当事者団体が出会い、交流を促進するよう、ボランティアフェスト等イベントの実施や適宜のコーディネートを行った。	通年

大項目	小項目	事業内容	実績等
	ボランティア受入施設・団体連絡会&施設職員等のためのボランティア受け入れ講座	<施設・団体・NPO職員のためのボランティア受け入れ研修会> ～シニアボランティアの力を活かしたい！～ 施設職員のためのボランティア受け入れ入門講座 (城北ブロック共催事業) 高齢者等の施設職員が講義、事例を通じてシニアボランティアの受け入れの方法やメリット等を学ぶことで、今後の各施設でのシニアボランティアの活用につなげていく。	6月1日 会場：北とぴあスカイホール 44名参加 講師：東京都健康長寿医療センター研究員 倉岡正高氏 神奈川大学人間科学部准教授 齊藤ゆか氏
8) ボランティア・フェス ト vol. 9	パート1	ボランティア登録団体・個人交流会(地域福祉活動計画懇談会) 「求められるボランティアセンターのあり方について」	10月27日サンパール荒川第2、3集会室 70名 ・参加団体紹介 ・「地域福祉活動計画とボランティア活動について」テーマ 「求められるボランティアセンターのあり方について」
	パート2	東日本大震災から6年～支援から交流まで～「お互い様」のつながりを	12月5日サンパール荒川小ホール 192名 コーディネーター：あらボラ、講師：和田利男氏 「釜石市復興レポート」 チャリティコンサート 東京荒川少年少女合唱隊、三浦鯉登氏、桜木弘子氏（グリーンパークリオ）、中村遼氏野口千代子氏、浅の芳明
9) ボランティア活動推進事業		地域のニーズやボランティア団体、NPOなどの登録団体や個人登録者などの声を反映し、タイムリーに様々な事業の実施や備品の貸し出しを実施した。 <ボランティアひろば“ともに”> 福祉団体・当事者団体・ボランティア団体と連携し、地域福祉活動参加への呼びかけを目的に、チャリティー事業や福祉ショップ・バザー等のイベントを実施した。 「参加団体」・トラムあらかわ・荒川ひまわり・子ども劇場荒川文京台東・フードバンクなど	通年 利用日数／66件
10) ボランティア講座	①入門講座&出前講座	ボランティア活動を初めて行う方を対象に、ボランティア活動の心得、活動の情報を提供し活動への参加を促進する入門講座を行った。50代、60代からのボランティア入門講座の実施。また、「いきいきボランティアポイント」の協力をした。(区補助事業) 学校、企業、町会・自治会、ひろば館など集団での受講希望者を対象に、個々の団体のニーズに応じた内容で、職員が出向いて講座を実施した。	44回 2,217名 (いきいきボランティアポイント活動登録会含む)

大項目	小項目	事業内容	実績等
	②企業社会貢献支援	企業からのニーズに合わせ、区内の施設・団体の協力のもと、ボランティア・地域活動の体験プログラムの創設と参加を促進した。	①三菱東京 UFJ 銀行新入社員研修（区内 10 施設 47 名） ②株式会社 ADEKA 開催（障がい者対象コンサート 10 月 28 日 59 名招待 ③株式会社エヌディック（職域歳末募金など） ④その他多数
11) サマーボランティアスクール 2017		<p>ボランティア活動を体験することにより、自分たちの暮らしている地域に対する関心を深め、積極的に社会参加していくことの意義を知るとともに、ボランティア活動の中での様々な人々との出会いや体験を通して“共に生きる”ことの大切さを学ぶ機会とする。</p> <p>期間：7月 21 日～8月 31 日</p> <p>受入プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆小学生 高齢者分野 ~プログラム数～8 児童分野 ~プログラム数～20 障がい者分野～プログラム数～14 その他分野 ~プログラム数～ 5 のべ参加者数 278 名 ◆中学生～社会人 高齢者分野 ~プログラム数～11 児童分野 ~プログラム数～51 障がい者分野～プログラム数～26 その他分野 ~プログラム数～16 のべ参加者数 266 名 	<p>説明会 7 月 1 日、2 日 <小学生> 合計 107 名 <中学校> 男子 12 名 女子 46 名 合計 107 名 <高校生> 男子 5 名 女子 74 名 合計 79 名 <専門生>1 名 <短大生> 合計 0 名 <大学生> 男性 1 名 女性 24 名 合計 25 名 <社会人> 男性 1 名 女性 1 名 合計 2 名 中学生以上総数 165 名 全総数・・ 272 名</p>
		<p>①防災体験「イザ・カエルキャラバン」 楽しく防災を学んでもらえるようにゲーム感覚で防災の知識や知恵、技を学べる防災体験プログラムを実施した。3月の荒川区防災課主催の「あら BOUSAI」へも協力をした。</p> <p>②親子 DE 工作教室（バリアフリー編） アクロス荒川との共催で、障がいのある方との工作教室でピンポールを作った。</p>	<p>①8月 26 日 会場/第五峠田小学校 参加者 300 名 協力/荒川区少年団体指導者連絡会、あらボラ、プラスアーツ、荒川消防署、消防団、防災課ボラ 70 名 ②8月 11 日 会場/アクロス荒川 参加者 17 組親子 19 名 講師/井上正之氏</p>
12) 福祉教材の貸出		福祉教材の充実と貸出 福祉教育で活用するため体験機器・資材などを学校、団体等に貸し出しをした。	2) ボランティア活動サロンの運営参照※

大項目	小項目	事業内容	実績等
13) 災害ボランティアセンター事業	城北ブロック協働事業	城北ブロック（荒川区・台東区・北区・文京区）の災害ボランティアセンター災害時相互協力協定に基づき、4 区のボランティア、NPO、NGO などとの連携を図ることを目的に城北ブロック共催「みんなで考える災害ボランティアセンターin 城北ブロック」を開催した。	3月1日 サンパール荒川小ホール 参加者数 94名 ●ファシリテーター 荒川社協 福田めぐみ 東京ボランティア市民活動センター 加納佑一氏 ●パネリスト 大島社協 鈴木祐介氏 北区社協 飯野加代子氏 シャンティ国際ボランティア会 木村万里子氏 ピースポート災害ボランティアセンター 垣貫紀彦氏

4. 在宅福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
在宅福祉 サービス 事業	にこにこサ ポート事業 (住民参加型 有償家事援 助)	<p>高齢者や障がい者、ひとり親家庭の子、病気やけがで入院中の方、産前産後で体調不良の方等で在宅福祉を支援する各種のサポートを会員制で実施した。</p> <p>(※26年度より、利用会員と社協会員の個人の特別会員以上を連動)</p> <p><生活サポート> 掃除、洗濯、買物、食事の支度、代読、代筆等</p> <p><介護・見守りサポート> 外出の介助、入浴介助、清拭、食事の介助、トイレ介助車いす介助等</p> <p><健康文化サポート> 囲碁・将棋・トランプなど趣味の相手、映画や食事等趣味活動の付添等</p> <p><留守宅サポート> 入退院時の必要なもののお届け、留守中の自宅の掃除等</p> <p><宅配夕食サービス> 栄養バランスが摂れた暖かい食事を、利用会員の自宅まで委託した業者が見守りを兼ねて配達した。</p> <p><ちょこっとサポート> 電球の交換など簡易的なサポート (※本サポートのみ会員登録不要 年4回まで使用可)</p> <p><機関紙「にこにこ」の発行> 図書館等で機関紙を見た方が協力会員になる等、事業推進に繋がった。 発行日及び発行部数 ①NO. 69 5月15日 1,900部 ②NO. 70 8月15日 1,900部 ③NO. 71 11月15日 1,900部 ④NO. 72 2月28日 1,900部</p>	<p>通年 利用会員 496名 協力会員 339名</p> <p>10,709件 13,477.0時間</p> <p>2,104件 4,012.5時間</p> <p>2件 9.5時間</p> <p>9件 9時間</p> <p>4,346食</p> <p>30件</p> <p>4回発行</p>
研修及び人 材育成事業		<p>会員制の在宅福祉支援サービスにおける人材の確保、サービスの質の向上・地域介護力の向上等を目的として、各種の研修や人材育成事業を行った。支援サービスの提供に必要な基本的な知識や技術の研修を実施した。</p> <p><協力会員説明・登録会> 事業の周知・協力会員の拡充を目的に「協力会員説明登録会」を月1回(年12回)開催した。 年12回のうち3回は、参加しやすくするために会場を地域のふれあい館等で実施した。 毎月実施した結果、協力会員は1年間で22名増加した。</p>	<p>①6月20日 2名 南千住駅前ふれあい館 ②9月13日 5名 町屋ふれあい館 ③3月17日 5名 峠田ふれあい館 上記以外は社協3階会議室で毎月実施した。 参加者 計 29名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><会員講習会></p> <p>サポートの提供に必要な基本的知識・技術の研修を実施した。</p> <p>①『あらかわリサイクルセンター見学会』 講師：あらかわリサイクルセンター職員</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知っているつもりであったことも、改めて勉強になることが多かった。 ・介護の方法も変化していると思うので、再講習のチャンスを作つて欲しいです。 <p>②『車いす講習会』 講師：有限会社ケア・フレンド社員</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新の車椅子に触ることができ良かった。 ・歩行器や車椅子の機能や調整を、楽しく学ぶことができ良かった。 <p>③『調理講習会』 講師：森永乳業株式会社出張料理講習会「M'S Kitchen」社員</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短時間でも美味しいものが出来てビックリ。嬉しかったです。 ・長年活動されていた方の話しが聞けて良かったです。 	<p>①6月13日 18名 あらかわリサイクルセンター</p> <p>②9月5日 11名 アクロスあらかわ多目的ホール</p> <p>③1月12日 16名 アクロスあらかわ第1・2会議室</p>
		<p><協力会員継続5年表彰></p> <p>協力会員の日頃の活動に感謝の意を表すとともに、協力会員の士気を高めること、事業理解の浸透を目的に実施した。対象者からは「これからもがんばります」の声が多かった。</p> <p>『協力会員感謝状贈呈式及び落語と漫才のつどい』</p>	<p>2月7日 対象者5名内2名出席 参加者計18名 アクロスあらかわ多目的ホール</p>
普及啓発事業		<p>在宅福祉サービス事業に対して、広範な区民の理解と協力を得るための事業を行つた。これによつても協力会員の増加に繋がつた。</p> <p>①社協だよりに掲載、機関紙「にこにこ」年4回掲載・区報11回・ちらしの配布</p> <p>②老人センター介護予防事業に参加し、出張説明会を行つた。</p> <p>③区内で実施したイベントに参加し事業紹介をした。 ・福祉のしごと面接相談会</p>	<p>通年</p> <p>①機関紙「にこにこ」は再掲 ②11月30日 15名参加 ③12月19日 1名協力会員登録</p>
相談及び情報提供事業		<p>福祉・保健サービス等に関する情報を提供し、区民の在宅福祉に関わる多様なニーズを適切なサポートに結びつけるための相談活動を行つた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の設置常設 専門職員(コーディネーター)が対応 ・情報提供コーナーの設置、常設 ・他の機関等への情報提供 ・介護用品等の情報提供 	通年

大項目	小項目	事業概要	実績等
	弁護士による苦情・権利擁護相談	弁護士が福祉サービス利用に際しての苦情や権利擁護についての相談に応じた。 相談内容の内訳は、債務問題1件、後見制度の利用に関する5件、相続に関する問題6件、固定資産税の手続きに関して1件、遺言書の作成について1件となっている。	毎月第4木曜 相談件数14件
	後見人サポート事業	家族後見人等の支援を行うため以下の事業を行った。 ①家族後見人のための司法書士による相談会 ②家族後見人のネットワークの構築 ③家族後見人の連絡会の実施	①毎月第2、第4火曜 24回 20件 ②随時 ③未開催*家族後見人からの相談が無いため
	地域ネットワーク事業	成年後見制度を取り巻く地域の社会資源に対して以下の通り支援を行った。 ①弁護士会・司法書士会・社会福祉士会等との情報交換会を実施した。 3月9日成年後見制度利用促進計画に関する三士会による区へのヒヤリングに参加。 ②成年後見制度の窓口となっている地域包括支援センターと連携・支援した。 ③金融機関との連携を図った。 金融機関から問合せのあった預金者の後見制度の利用に関する助言、制度に関する説明を行った。 ④医師会との連携を図った。	通年 ①随時 ②随時。サービス調整会議等に参加。地域包括支援センター社会福祉士部会への参加12回。 ③随時。区内及び隣接区の金融機関への対応。 ④難病相談会への参加12回
	成年後見運営委員会	第三者の立場から推進機関の運営方針について指導・助言を行う為の運営委員会を開催した。 (年2回程度実施) *本年度、法人後見の新たな受任はなく、小委員会は開催せず。	1回目 6月23日 9名 2回目 1月30日 9名
	社会貢献型後見人養成	東京都で養成講習を終えた区民等に対し、後見人としての実務研修を行い、また後見人等候補者として紹介する取り組みであるが、本年度具体的な支援を行うことはできなかった。	今年度該当者なし
	法人後見事業	荒川社協自らが後見人となり、区民の福祉サービス契約、施設入所などの身上監護やそれに付随する日常的な金銭管理等の後見業務を行った(自主事業)。	通年 受任件数 5件
緊急事務管理事業		区から依頼のあったケースについて、通帳等を預かり、必要に応じ入院費等を支払った(区委託事業)。	通年 利用件数 10件 (内終了 15件)
福祉サービス利用に対する総合相談		区民に対して、福祉サービス利用援助・福祉サービス利用サービスに際しての苦情対応・判断能力の不十分な人々の権利擁護・その他福祉サービス利用に関する専門的な相談を実施した。	相談件数92件

大項目	小項目	事業概要	実績等
福祉サービス利用援助事業		<p>地域福祉権利擁護事業、高齢者・身体障がい者等の福祉サービス利用援助、財産保全、管理事業を実施した。 (一部、東京都社会福祉協議会受託事業)</p> <p>地域福祉権利擁護事業に関しては、前年度に比べ年度末利用が8名、新規契約者が8名と増加した。</p> <p>地域福祉権利擁護サービスのニーズは、認知症の高齢の親と精神障害の子どもの世帯に対する支援や、地域力の低下によって支援が必要になった軽度の知的障がい者等、多問題化している。</p>	相談件数 3,871 件 相談支援件数 28年度末利用者 74 人 29年度契約者 25 人 29年度解約者 16 人 29年度末利用者 82 人 保護課相談会 (第2水曜) 相談件数 23 件

6. 移動支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
障がい者の外出支援事業(ガイドヘルパー派遣事業)		区内に住所を有する、荒川区から移動支援、居宅介護(通院介助)、同行援護の支給決定を受けた障がい者であり、社協との利用契約を締結した障がい者に外出を支援するサービスを提供した。	
障がい者の外出支援事業(ガイドヘルパー派遣) ・移動支援 ・通院等介助(居宅介護) ・同行援護		<p>①視覚障がい者の外出支援 ○利用登録者数 48名【(延) 利用者数 667名】 ○ヘルパー登録者数 53名【(延) 活動者数 673名】</p> <p>②知的障がい者の外出支援 ○利用登録者数 84名【(延) 利用者数 735名】 ○ヘルパー登録者 63名【(延) 活動者数 575名】</p> <p>③児童の外出支援 ○利用登録者数 14名【(延) 利用者数 131名】 ○ヘルパー登録者数 81名【(延) 活動者数 285名】</p>	<p>①派遣延回数 5,365回 派遣延時間数 15,896時間</p> <p>②派遣延回数 5,856回 派遣延時間数 10,567.5時間</p> <p>③派遣延回数 2,178回 派遣延時間数 1,547.5時間</p>
ガイドヘルパーの募集		<p>①ガイドヘルパー登録会(継続ヘルパー向け) ガイドヘルパーを養成するために、登録会を行った。</p> <p>②ガイドヘルパー説明・登録会(新規ヘルパー向け) 新たにガイドヘルパーを募集するため、説明会を行った。</p> <p>③ガイドヘルパーの報酬アップ 最低賃金の改定。ガイドヘルパーの活動意欲向上。新規ヘルパーを獲得のため、ヘルパー報酬の引き上げを行った。</p>	<p>①3月6日 22名参加 3月7日 28名参加 3月8日 13名参加</p> <p>②毎月1回開催 7名参加 内6名登録</p>
ガイドヘルパー現任研修		<p>ガイドヘルパーのスキルアップを図る目的で、「障がい者ガイドヘルパースキルアップ研修会」を実施した。</p> <p>【テーマ】技術・知識・心がまえ(倫理観)を学んでもらう。併せて、知的障がいの方の特性を学んでもらう。</p> <p>【講 師】NPO法人ピアネット北井上理事長、白井講師</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識を深めることで対応の幅が広がると感じました。 ・虐待の話しさはテレビ等の遠い話と感じていましたが講師の話しから、現実問題として認識することができました。 ・改めて初心に戻らせてもらった気がします。このような研修には参加した方が良いと、つくづく思いました。 	12月14日 研修会: 30名
広報活動		ニーズ増加に伴い「ガイドヘルパー募集」について、社協便り・社協ホームページへの掲載などを行った。	通年
移動支援従事者感謝状授与式		移動支援従事者のやる気や意識づけを高める効果に期待するものとして、また永年の活動に感謝の意を表するもので、感謝状、記念品を授与した。	3月8日 対象者 3名 参加者 13名

大項目	小項目	事業内容	実績等
	情報提供の推進	ガイドヘルパーの情報共有、事故防止を目的に、ガイドヘルパー対象に平成 26 年 11 月より「ガイドヘルパー通信」の発行を開始し、毎月発行している。	通年（月 1 回）
	資格取得への助成	登録しているガイドヘルパーに対し、同行援護又は介護職員初任者研修の資格を取得するための助成を行う。申請後、実績のある方に対し助成を行う。	2 名申請（実績待ち）
	各団体との情報共有	スムーズな事業運営が行えるようにガイドヘルパーを使っている障がい者団体と情報交換を行う。 荒川区視力障害者福祉協会からは、利用ニーズに対して常に迅速な対応（派遣）が出来るガイドヘルパー数の確保を望まれている。	荒川区視力障害者福祉協会と 3 回実施

7. 助成事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
福祉団体運営助成事業		高齢者・障がい者・児童福祉等に関わる福祉団体に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。	14 団体
障害者施設運営助成		区内にある民間の障がい者施設に運営費の一部を助成し、活動の活性化を図った。	10 施設
地域支え合い活動運営助成		住民同士が支えあう市民活動等を行っている団体や、民生委員・児童委員協議会に必要とする助成をし、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進した。	3 団体
社会を明るくする運動運営助成		犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、「いきいき」とした明るい地域作りに参画することを重点目標に、区内全域で取り組まれる「社明運動」に協力した。	1 団体
小地域組織化助成		町会・自治会に小地域福祉活動の推進を目的に助成した。	119 町会・自治会
地域福祉活動助成		公的な助成金を受けづらい、民間団体（任意団体や当事者団体）の行う、ボランティア活動、市民活動、地域の福祉活動などに対し、歳末たすけあい地域福祉募金の一部を財源に必要な資金の助成を行った。	11 団体
アトミ福祉資金助成事業		アトミジャパン合同会社の寄付をもとに、こどもや障がい児者、被災地の福祉向上のために活動する団体に助成し、未来を担う子どもたちの健全育成と障がい児者の福祉を推進した。（本事業のみ法人運営事業に含む）	14 団体

8. 生活福祉資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
各種資金貸付事業	生活福祉資金貸付事業	<p>低所得者世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした資金の貸付を実施。（東京都社会福祉協議会受託事業）</p> <p>貸付対象とならない世帯には、他機関へつないだ。</p>	<p><主なつなぎ先></p> <p>生活保護、自立相談支援機関、母子福祉資金、TOKYO チャレンジネット、法テラス、等</p>
		<p>■福祉資金 <29年度の主な貸付内容> 葬祭費、生活保護受給世帯の生活必需品等の購入費用（エアコン等）</p> <p>■緊急小口資金 <29年度の主な貸付内容> 初回給与待ち、失業給付待ちの生活費</p>	<p>◆相談件数(延) 326件 ◆貸付決定件数 16件 葬祭費 1件 その他 12件 緊急小口資金 3件 ◆貸付決定金額 1,426,000円 葬祭費 365,000円 その他 761,000円 緊急小口資金 300,000円</p>
		<p>■教育支援資金 29年度より日本学生支援機構給付型奨学金が創設された。それに伴い、日本学生支援機構の給付型奨学金・第一種奨学金・第二種奨学金と生活福祉資金教育支援資金との優先関係の再確認が行われ、給付型奨学金・第一種奨学金を教育支援資金の優先制度とすることが決まった。優先制度が利用できない世帯、不足する世帯へは教育支援資金で貸付をした。 ○他の優先制度が納期に間に合わない等のことから、教育支援資金を先に貸し付けるため、必要以上の資金を借り入れてしまう状況がある。</p>	<p>◆相談件数(延) 687件 ◆貸付決定件数 56件 教育支援費 32件 就学支度費 24件 ◆貸付決定金額 91,227,500円 教育支援費 85,673,500円 就学支度費 5,554,000円</p>
総合支援資金		<p>自立相談支援窓口と連携をし、支援を実施。 ○過去に生活できるだけの収入を得ていたことが確認でき、かつ失業給付や年金等の公的給付を受けることができない世帯が対象のため、要件を満たす世帯が少ない。</p>	<p>◆相談件数(延) 20件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円</p>
不動産担保型生活資金		<p>■不動産担保型生活資金 必要評価額に満たない不動産を所有する方からの相談が多く、対象とならない場合が多い。</p> <p>■要保護世帯向け不動産担保型生活資金 生活保護の申請が必要。29年度より耐震基準を満たしていない不動産は対象外となった。</p>	<p>◆相談件数(延) 54件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円</p>
生活復興支援資金		<p>東日本大震災により被災した世帯への貸付だが、制度内容が災害の発災直後の対応を想定しているものであり、被災者及び東京への避難者の生活再建が一定程度進んできている現状では内容が合わなくなってきた。被災世帯からの相談には当資金ではなく、なるべく生活福祉資金を始めとする既存の資金によって対応を行うこととしている。</p>	<p>◆相談件数(延) 0件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円</p>

9. 受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
受験生チャレンジ支援貸付事業	相談窓口の設置・運営	<p>学習塾、各種受験対策講座、通信講座、補習教室の受講費用及び大学受験等の受験費用を捻出できない世帯に対して貸付を行い、一定所得以下の子どもたちを支援することを目的に支援を行った。</p> <p>高校、大学等の学費の借入希望がある世帯には、教育支援資金や他奨学金制度の案内をした。</p>	<p>相談件数（電話・来所含めた延べ人数） 1,052 件</p> <p>新規窓口来所者件数（実人数） 160 件</p> <p>《貸付決定状況》</p> <p>貸付決定件数 234 件</p> <p>貸付決定金額 27,213,200 円</p> <p>A. 学習塾等受講料貸付金（中学 3 年） 貸付決定件数 66 件</p> <p>貸付決定金額 12,733,300 円</p> <p>B. 学習塾等受講料貸付金（高校 3 年等） 貸付決定件数 47 件</p> <p>貸付決定金額 9,103,800 円</p> <p>C. 受験料貸付金（中学 3 年） 貸付決定件数 62 件</p> <p>貸付決定金額 1,273,500 円</p> <p>D. 受験料貸付金（高校 3 年等） 貸付決定件数 59 件</p> <p>貸付決定金額 4,102,600 円</p> <p>《償還免除（平成 28 年度貸付決定 239 件分）》</p> <p>償還免除決定件数 234 件</p> <p>辞退件数 2 件</p> <p>償還件数 2 件</p> <p>貸付取消 1 件</p>
	広報普及啓発活動	<p>事業について周知、情報提供を実施。</p> <p>①区営掲示板に掲示 ②区報掲載 ③社協だより掲載 ④区立中学校、区内私立高校ハチラシ・ポスター配布 ⑤区内塾ヘリーフレット、ポスターを配布 ⑥区内図書館、ひろば館・ふれあい館等ハチラシ・ポスター配布</p>	<p>①9月15日～9月24日 ②7月11日号 ③5月号、12月号 ④6月 ⑤5月、68塾 ⑥5月</p>

10. ひとり親貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業		高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金の貸付を実施。	◆入学準備金貸付 件数 1件 貸付金額 500,000円

11. 特定相談支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
特定相談支援事業 障害児相談支援事業		<p>①荒川区から特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所の指定を受け、基本相談支援及び計画相談支援・障がい児相談支援を実施した。</p> <p>②障がいのある方や地域住民の方々からのさまざまな相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関に連携して支援を行った。</p> <p>(※障害者福祉会館(アクロスあらかわ)にて事業実施。同様の記載、別紙、施設単独の事業報告にも有。)</p>	契約件数 451 件

12. 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
高齢者理美容サービス事業		<p>要介護度4・5の高齢者が快適な生活を保持する一助として出張サービス券を支給し、理美容の機会を提供することを目的として実施した。</p> <p>対象者：区内在住の在宅高齢者 65歳以上の要介護4又は要介護5</p>	<p>4～3月 対象者数 203名 支給枚数 1,218枚 使用枚数 ・理容 320枚 ・美容 115枚</p>
障がい者就労支援事業		<p>障がい者就労の機会を広め、安心して働き続けられるように、就労支援コーディネーターと生活支援コーディネーターが、本人や家族、企業からの相談を受け就労支援をし、地域で自立して暮らせるよう支援した。</p> <p>また、地域開拓促進コーディネーターが、施設と連携して、区内の就労支援施設に通所している方々に相談などの働きかけを行い、福祉的就労から一般就労への移行を支援した。仕事探し・面接・実習の同行などの就労支援を行なった。</p>	<p>■登録者 479名 ■新規登録者数 57名 ■新規就労者数 46名 (身体8名・知的23名・精神15名・その他0名) ■就労者数 243名 (身体33名・知的154名・精神55名・その他1名)</p>
就労支援		<p>平成30年度からの雇用率の上昇及び精神障害者の雇用義務化に向け、採用活動が活発化し、就労支援件数及び登録者は増加した。</p> <p>〈支援内容〉</p> <p>①職業相談 就労・職種に関する相談と助言や求人・社会資源などの情報提供等</p> <p>②就職準備支援 面接の練習・履歴書の確認準備・求人票の紹介・職安への同行・職業評価の依頼等</p> <p>③職場開拓 職安以外の媒体・公的機関や民間企業との雇用相談等</p> <p>④職場実習支援 業務内容や実習状況の確認・正雇用への条件の調整</p> <p>⑤離職時の調整・離職後の支援 離職に伴う諸手続きの確認と調整・今後の調整</p>	<p>①就業相談 2,349件 (新規705件・継続1644件)</p> <p>②就職準備支援 187件</p> <p>③職場開拓 7件</p> <p>④職場実習支援 117件</p> <p>⑤離職時の調整・離職後の支援 107件</p> <p>就労支援延件数 ①～⑤合計 2,767件</p>
就労訓練		<p>〈訓練内容〉</p> <p>①生活リズムの安定 就労以前の生活リズムの調整を行ない、それを安定させていくもの。</p>	<p>就労訓練延件数 ①～③合計 33件</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>②基礎技能の習得 他機関の訓練を紹介するレベルまででない内容の技能のコーチ。</p> <p>③就労意欲の維持 求職期間または訓練の待ち期間の就労意欲の維持の為の通所</p> <p>※①～③の訓練を通じて、本人からの聞き取りや関連機関からの情報だけでは把握出来ない部分の職能評価を行った。また、培ってきた連携を活かし、他機関による訓練機能を積極的に活用した。</p>	
	定着支援	<p>就労が継続するための支援（職場訪問、職場内支援、企業からの相談など）を行なった。</p> <p>就労者数の増加に伴い就労後のサポートを必要とする登録者も増加した。</p> <p>＜支援内容＞</p> <p>①職場定着支援 職場訪問及び職場内支援・職場同行・その他</p> <p>②余暇活動支援 エンパワーメント事業参照</p>	<p>職場定着支援 ①, ②合計 5, 309 件 (訪問 232 件・同行 20 件・その他 5, 057 件)</p>
	生活支援	<p>多種多様な相談が多く、今年度は借金問題や詐欺等で弁護士に繋ぐケースもあった。親子・夫婦・友人・恋人等、人間関係を抜きにした生活はあり得ず、その関係のトラブルは就労継続や病状の安定にも影響は大きい。</p> <p>＜支援内容＞</p> <p>①生活相談 人間関係に関する相談と助言・家庭においての諸問題に対する助言・定期的な面接</p> <p>②日常生活の支援 現況把握の為の家庭訪問・定期的な通院や買い物の同行</p> <p>③豊かな社会生活を築くための支援 余暇活動支援</p> <p>④安心して職業生活を続けられるための支援 就労先への業務変更等の調整・転居による移行支援</p> <p>⑤将来設計や本人の自己決定支援 キャリアアップにむけての相談助言など、本人の意向への支援</p> <p>⑥関係機関との連携 連絡会議の開催・生活療の就労に関わる調整</p>	<p>①生活相談 477 件 (新規 6 件、継続 471 件)</p> <p>②日常生活の支援 177 件</p> <p>③豊かな・・・ 435 件</p> <p>④安心して・・・ 20 件</p> <p>⑤将来設計・・・ 97 件</p> <p>⑥関係機関との連携 910 件</p> <p>生活支援延件数 ①～⑥合計 2, 116 件</p>
	エンパワーメント事業	<p>障害者就労支援事業を通じて、一人ひとりの生きる力を高めていく支援を行った。</p> <p>①ともともクラブ ①-1月例会(毎月第二金曜日) ①-2運営委員会(適宜)</p>	<p>①-1月例会 年 12 回 延 328 名</p> <p>①-2運営委員会 年 5 回 延 6 名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等																																			
		<p>②フットサル 練習会(月1回 月曜夜)、試合(年3回)</p> <p>③延命寺縁日</p> <p>④あらかわマルシェ</p> <p>※余暇活動の参加者は増加傾向にあり、関係機関からのイベントへの参加依頼も増加している。参加していく意義はある反面、選択していくことが課題である。</p>	<p>②練習会年12回 試合 年3回</p> <p>延 273名</p> <p>③延命寺縁日 年1回 参加者 7名</p> <p>④あらかわマルシェ 年1回 参加者 3名</p>																																			
就労支援ネットワークづくり		<p>ハローワーク・企業・障がい者団体、特別支援学校・障がい者施設などとのネットワークをつくり、雇用促進にむけて情報交換と支援協力を得た。</p> <p>関わる支援者が増えるほど相互の連絡及び意思疎通は困難になりやすく、同時に即時性が損なわれる事にも留意しながら有用なネットワークの構築を心がけた。</p> <p>①東京都ブロック会 参加機関：東京都の区市町村就労支援事業者</p> <p>②城東・城北ブロック就労支援センター連絡会 参加機関：各回18機関 (城東・城北地区就労支援センター)</p> <p>③ハローワーク足立 連絡会議 参加機関：足立管内の就労支援機関</p>	<p>①東京都ブロック会 年2回 延2名</p> <p>②城東・城北ブロック 年3回 延4名</p> <p>③ハローワーク足立 年6回 延6名</p>																																			
地域啓発事業		関係機関や区民へ事業の周知を図ることを目的とする・「じょぶ・あらかわ通信」発行	障害者就労激励会・長期勤続表彰式にて配布																																			
障害者就労激励会・長期勤続表彰式		<p>センター開設10周年(26年度)を契機とし、通算5年以上の就労登録者を表彰し、働く意欲を激励した。また、障がい者就労に関わる企業・関係機関等が一堂に会し、これまでのセンターの取組みや働く障がい者・企業の取組みを共有することで、地域での障がい者雇用の理解促進を図った。</p> <p>※29年度で5回目を迎えた当事業では、表彰状受け取る事を目標に、日々の就労に励む登録者も多く、昨年比30名近く参加者が増加した。</p>	<p>12月1日 サンパール荒川小ホール 参加者数 152名</p>																																			
その他事業		<p><職員研修></p> <p>①精神保健福祉研修</p> <p>②荒川区依存症講座</p> <p>③第2回マッチングスキル等向上研修</p>	<p>①10回 10名 ②1回 1名 ③3回 1名</p>																																			
3) 手話講習会事業		<p>聴覚障がい者の福祉に理解と熱意をもつ者を対象に手話技術の指導を行い、手話奉仕活動を促進するために実施した。</p> <table> <thead> <tr> <th></th> <th>初級(昼)</th> <th>初級(夜)</th> <th>中級(昼)</th> <th>中級(夜)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込者数</td> <td>29名</td> <td>39名</td> <td>23名</td> <td>23名</td> </tr> <tr> <td>受講者数</td> <td>27名</td> <td>39名</td> <td>26名</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>修了者数</td> <td>20名</td> <td>25名</td> <td>20名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>開催回数</td> <td>40回</td> <td>40回</td> <td>40回</td> <td>40回</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>74.1%</td> <td>64.1%</td> <td>76.9%</td> <td>74.1%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>上級(昼)</td> <td>上級(夜)</td> <td>通訳養成(昼)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		初級(昼)	初級(夜)	中級(昼)	中級(夜)	申込者数	29名	39名	23名	23名	受講者数	27名	39名	26名	27名	修了者数	20名	25名	20名	20名	開催回数	40回	40回	40回	40回	修了率	74.1%	64.1%	76.9%	74.1%		上級(昼)	上級(夜)	通訳養成(昼)		<p>4月17日～3月10日 アクロスあらかわ 対象者 区内在住、在勤者 ※上級・養成コースは審査会に合格した者。</p>
	初級(昼)	初級(夜)	中級(昼)	中級(夜)																																		
申込者数	29名	39名	23名	23名																																		
受講者数	27名	39名	26名	27名																																		
修了者数	20名	25名	20名	20名																																		
開催回数	40回	40回	40回	40回																																		
修了率	74.1%	64.1%	76.9%	74.1%																																		
	上級(昼)	上級(夜)	通訳養成(昼)																																			

大項目	小項目	事業内容	実績等
		申込者数 10名 12名 11名 受講者数 11名 6名 5名 修了者数 6名 5名 4名 開催回数 40回 40回 31回 修了率 54.5% 83.3% 80.0% 上級・通訳養成コース 4月5日 昼クラス：14:00～ 夜クラス：19:00～ 災害グループワーク 12月9日 13:30～17:30 (全クラス) 荒川スポーツセンター 合同講演会 10月21日 14:00～16:00 (全クラス) サンパール荒川第1・2会議室 合同閉講式 3月10日 14:00～16:00 (全クラス) サンパール荒川 3階小ホール	
4) 心身障害者理美容サービス事業		理美容店で理美容を受けることが困難な重度の心身障がい者に対し、理美容師を派遣し、障がい者の保健衛生の向上を図り、福祉の増進を図ることを目的に実施した。 対象者：①区内在宅②65歳未満③身体障害手帳1・2又は愛の手帳1・2度で常時臥床又はそれに準ずる状態。 なお、巡回入浴サービス業者による理容サービスを希望する人は対象から除く。	4月～3月 対象者数 25名 支給枚数 150枚 使用枚数 ・理容 48枚 ・美容 25枚

13. ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
ファミリー サポート 事業	育児支援 サービス	<p>住民参加型の有償育児援助</p> <p>利用内容（理由）で1番多いものは、子どもの塾・習い事の援助（送迎を含む）であり全体の17.5%である。</p> <p>以後、保護者等の育児困難時の援助（13.5%）、登園後の迎え及び帰宅後の預かり（12.5%）が続いている。</p> <p>特に育児困難を抱える世帯への支援は、関係機関や保育施設等との連携を図り、包括的に支援できるよう心掛けている。</p> <p>また、協力会員が少ないため、利用希望に対して速やかなコーディネイトができないことがある。協力会員の増員が課題である。</p>	<p>利用会員 2397名 協力会員 435名 活動回数 8495回 活動時間 13849：39</p>
	会員講習会	<p>①協力会員養成講座</p> <p>6月、8月、10月、12月、2月に実施（年5回、1回につき3日間）。</p> <p>②スキルアップ研修（普通救命）</p> <p>普通救命講習の認定期間が終了した協力会員に対して、小児や乳児に対する心肺蘇生を中心とした内容で実施した（年5回）。</p> <p>③協力会員懇談会</p> <p>参加者による日頃の活動報告の中から、課題や疑問を抽出し解決に向けた議論を行った。他者の食事提供や危険回避のための工夫を聞き、自身の活動に活かしたい等の意見があった。</p>	<p>①年計 31名（登録者数） ②年計 29名 ③7月6日 28名 ※協力会員継続5年表彰と同時開催</p>
	事例発表・交 流会・講演会	<p>会員交流会「都電に乗って水族館へ行こう！」</p> <p>これまで協力会員の参加が少なかったため、演芸鑑賞や音楽会等の屋内での催しから屋外の催しに内容を変更した。これにより昨年度に比べ協力会員の参加者が多くなった。</p> <p>貸し切りの都電内で行った事例発表では、協力会員が両親と同じような気持ちで、子どもの成長を見守りサポートする様子や互いに感謝の気持ちを伝え合う内容であった。</p>	<p>2月22日 35名 利用会員 26名 協力会員 9名</p>
	連絡調整 会議	アドバイザーと地域リーダーが情報交換及び行事の内容等の協議を行った。	年6回実施。
	協力会員継 続5年表彰 の実施	受賞者からは日頃の活動を通して「子どもから元気をもらえる」「これからも子育て世帯を応援したい」等の感想があった。	7月6日 受賞者 10名 (式典参加者 5名)
	広報誌「F め ーる」の発行	<p>(1)掲載内容 講座及び研修案内、子どもを対象とした支援事業の案内、利用ルールの確認 等</p> <p>(2)配布先 会員、保育園、学童クラブ、区役所、他地区ファミリー・サポート・センター、その他</p>	<p>年2回発行 6月 4,000部 1月 3,500部</p>
託児 サポーター 事業	社会活動へ の参加促進	利用団体の開催する講演会や集会等の参加者人数が例年よりも増えている。それに伴い、1つの催しに派遣するサポーターの人数が昨年度よりも増えている。	通年実施 派遣件数：132件 派遣人数：417名

厚生援護資金貸付事業拠点区分

14. 厚生援護資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
厚生援護資金貸付事業		<p>要保護世帯が一時的に困窮状態になり、他の方法での貸付ができず、生活が維持できない方へ貸付をし、世帯の厚生を図ることを目的に実施。</p> <p><主な貸付内容></p> <p>光熱水費、電話料金、食費、病院代等</p> <p><主な貸付対象者></p> <p>年金受給者、給与所得者</p> <p>当年度はフードバンクと提携し、希望者に少量の食料提供を実施した。貸付相談以外の相談件数 52 件の内、延べ 42 件食料提供。資金貸付件数は半数に減ったが、金銭貸付ではない方法での支援が増えた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談件数(延) 64 件 ◆貸付件数 9 件 ◆貸付決定金額 97,000 円 ◆償還件数 8 件 <ul style="list-style-type: none"> 当年度分償還 4 件 過年度分償還 3 件 未完済分償還 1 件 ◆償還金額 85,000 円 <ul style="list-style-type: none"> 当年度分償還金額 36,000 円 過年度分償還金額 39,000 円 未完済分償還金額 10,000 円

歳末たすけあい運動事業拠点区分

15. 歳末たすけあい運動事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
歳末たすけ あい 地域福祉募 金事業		<p>町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、女性団体等で構成される歳末たすけあい運動実施委員会と社会福祉協議会が主体となり歳末たすけあい・地域福祉募金運動を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実施者：荒川区社会福祉協議会 主唱者：東京都社会福祉協議会 主催者：東京都共同募金会 2. 実施団体:町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会、共同募金協力会 3. 協力団体:荒川区 4. 実施期間:12月1日～31日 5. 目標額：1400万円 6. 周知方法:ポスター・区報・社協広報紙・回覧板その他 7. 実施委員会 <ul style="list-style-type: none"> ①11月1日 サンパール荒川4階 第1集会室 ②12月21日 サンパール荒川4階 第1集会室 ③3月12日 サンパール荒川4階 第1集会室 8. 平成29年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分結果 <ul style="list-style-type: none"> (1)平成29年度 募金収納金額 13,870,568円 (2)平成28年度 東京都共同募金会配分金総額 7,706,070円 	<p>第1回実施委員会 案件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度歳末たすけ あい運動（歳末たすけ あい・地域福祉募金） の実施について ・平成29年度地域福祉活 動助成金の配分について <p>第2回実施委員会 案件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度歳末たすけ あい・地域福祉募金募 金実績額について ・平成29年度歳末たすけ あい・地域福祉募金配 分計画（案）について <p>第3回実施委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度地域福祉活 動計画（案）について ・平成29年地域福祉活動 費報告について
見舞金の 配布		<p>実施委員会に於いて見舞の配分について協議決定し配付した。</p> <p>①18歳以下の区内在住者で、身体障害者手帳または愛の手帳の所持者、且つ、民生委員・児童委員による訪問を希望され、申込書類を提出された方。 ※3,000円分のギフト券</p> <p>②荒川区の「高齢者みまもりネットワーク事業」に登録している70歳以上のひとり暮らし高齢者で、民生委員による「ひと声」運動希望者、前年住民税非課税世帯の方。（但し、生活保護世帯、及び、施設入所・病院入院者、同居人が確認された方を除く。） ※3,000円分のギフト券</p>	<p>①131名</p> <p>②1,697名</p> <p>計 1,828名</p>
地域福祉活 動事業		<p>①世代間交流事業 ②ふれあい粹・活（いきいき）サロン事業 ③地域福祉啓発事業 ④小地域組織化助成事業 ⑤支えあい活動事業</p>	

各指定管理施設運営事業拠点区分

16. 各指定管理施設運営事業サービス区分

(※後述に各施設ごとの拠点区分の事業計画書有。荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)のみ公益事業区分に含まれ、その他の施設は社会福祉事業区分に含まれる。)

大項目	小項目	事業内容	実績等
指定管理者として区立福祉施設(高齢者施設・障害者施設)の運営事業		荒川区より次の7施設を指定管理者として運営した。 ① 荒川区立荒川老人福祉センター ② 荒川区立 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター ③ 荒川区立 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター ④ 荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」 本所 及び 分場 ⑤ 荒川区立荒川生活実習所 ※⑤と⑥は予算合算 ⑥ 荒川区立荒川福祉作業所 ※⑤と⑥は予算合算 ⑦ 荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ) ※本施設のみ公益事業区分の拠点。公益事業の他、 社会福祉事業の特定相談支援事業も実施している。	施設の詳細については施設ごとの事業報告に掲載。 ※障害者福祉会館のみ公益事業。本会館で行う指定特定相談・障害児相談支援事業は一般会計の区受託事業。この決算額からは除く。

公益事業区分

その他の公益事業拠点区分

1. おもちゃ図書館事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
おもちゃ図書館事業 (公益事業)		<p>心身に障がいのある子どもと障がいのない子ども達がおもちゃを通して楽しく遊ぶ中で、心身の発達を促がすと共に、地域の人々との交流を図ることを目的にボランティアの運営で実施した。おもちゃ病院・手づくりおもちゃ等もボランティアで活動した。</p> <p>おもちゃ病院・手作りおもちゃ等もボランティアにより実施した。</p> <ul style="list-style-type: none">・おもちゃ病院・エプロンおばさん <p>・各種テレビ・新聞・雑誌取材への協力等</p>	・ボランティア参加者数 1,610名
	さつきおもちゃ図書館	さつき会館で、子育てを支援するために毎月2回開館をした。	利用者数 86名 (子ども 44名 大人 42名) 開館回数 20回 ボランティア 18名
	ふれあいおもちゃ図書館	子育て中の若い母親や子どもに対して、高齢者が「伝承遊び」と「おもちゃ」などを通じて、世代間交流を図った。また、子育て経験を活かし、若い母親達への子育てのアドバイスをするとともに、子ども達と関わる高齢者の生きがいづくりを目的に実施した。	利用者数 124名 子ども 48名 大人 45名 開館回数 10回 ボランティア 31名

社会福祉事業区分

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分

1. 荒川老人福祉センター事業サービス区分

指定管理業務

本施設は、高齢者が住み慣れた地域で人生の「いきがい」を創出し、豊かで充実した生活を過ごしていただくことを目的に、各種行事や教室、大会、催し等のレクリエーションや成果発表、公開講座等様々な社会参加の機会を提供する。また利用者が主体的に介護予防や健康づくりに取り組むきっかけづくりのために、介護予防事業を重点事業として位置づけ、健康寿命の延伸を図り、要介護状態にならないようにする。具体的には介護予防プログラムや健康アップステーションの開催回数を増やし、新規に介護予防講座を実施した。豊かで充実した生活を過ごして頂くために、健康や生活の相談等の支援を行った。更に、地域における施設への理解とコミュニティの場として、ボランティアグループ「マーガレット」による喫茶コーナーを設置したり、保育園児や中学生の職場体験など世代間交流を図るなど、地域交流事業を実施した。

なお、介護保険の要支援や要介護の認定を受けている方の利用もあるため、地域包括支援センターや高齢者みまもりステーション及び居宅介護支援事業所等と連携し、かつ社会福祉協議会のネットワークを最大限に活用して支援につなげる。

《所在 地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川 1-34-6 (高齢者センター内 1階・3階・4階)

《対象者》 60歳以上の方

《利用時間》 午前9時～午後5時

《休館日》 日曜日、国民の祝日(敬老の日を除く)、年末年始

ただし、文化祭作品展と書初展・新春美術展期間中の祝日(11/3・1/8)は特別開館した。

《利用料》 無料

《施設内容》※高齢者センター内

1階 事務室

3階 いこい室・娯楽室・茶室・浴室・ロビー

4階 図書コーナー・健康アップステーション・健康相談室・講師控室・会議室1～3

<年間実績>

◇開館日数 296日

◇利用状況(単位:延人数)

(1)利用者総数 45,845名(男性 17,640名、女性 28,205名)

(2)新規利用登録者数 562名(男性 154名、女性 408名)

(3)平均利用者 154.9名

◇各種教室等利用状況

(1)各種教室 [13教室]5,400名 (2)定例事業[6教室]4,337名

(3)公開講座・講習会 [11講座]1,178名(介護予防講座含む)

(4)ふれあい館での講習会 [2教室] 1,481名

◇会議室利用状況(目的外) 767件 6,327名

◇介護予防事業

(1)健康アップステーション[198回]2,200名 (2)ミニ講座[84回]1,154名

(3)介護予防教室 [4教室]2,313名

大項目	小項目	事業内容	実績等
基本事業	健康相談 及び 生活相談 事業	<p>①<健康審査> 嘱託医による健康審査(血圧測定、問診等)を行い、病気の早期発見・療養の指導を行うとともに入浴サービス等の健康チェックを行った。</p> <p>②<健康相談> 健康相談員が健康相談(血圧測定等)を行い、健康状態を把握するとともに血圧記録表を利用者へ配付し、健康管理の指導援助を実施した。</p> <p><生活相談> 利用者の多様な問題(生活・身上・家庭・財産・住宅・就労等)に関して相談に応じ、専門の相談窓口を紹介するとともに各関係機関と連携・協力して、高齢者自らが問題解決できるよう支援を行った。相談受付カードを使用することで、問題解決の迅速化を図った。</p> <p><生活情報コーナー「耳より情報」> 生活相談員・看護師・健康相談員・リハビリ指導員が実施主体となり、各担当の専門分野から当センターの利用や健康、生活に関して直に役立つ最新の情報を提供し、より良い生活のためのワンポイントアドバイスを行った。</p>	<p>毎週木曜日実施 ①(延) 447名</p> <p>②毎日実施 (延) 3,363名</p> <p>毎日実施 (延) 1,779名</p> <p>毎月実施 (延) 2,354名</p>
	機能訓練 事業	<p>脳卒中等による急性期を脱した軽度の麻痺が残る高齢者や身体機能が認められる利用者に対して、毎日の集団訓練を基礎とし、リハビリ指導員によるADL訓練等の基礎訓練を週3回実施した。また、看護師の指導による自主訓練を週3回実施した。</p> <p>その他、一芸大会や舞台で成果発表会などに積極的に参加し、日頃の機能訓練の成果発表とともに広くリハビリ事業を紹介した。</p> <p>※リハビリ実施者 毎週月・水・金 → リハビリ指導員 毎週火・木・土 → 看護師/自主訓練</p> <p><元気わくわくフェア> 機能訓練や自宅で簡単にできる体操の紹介し、体験や皆で楽しめるゲーム、相談会を行い、楽しみながら健康保持・増進、介護予防につながるイベントを実施した。</p>	<p>毎日実施 ◇利用状況 (単位:延人数) (1) 実施回数 257回 (2) 利用者数 (延) 901名 (3) 平均利用者数 3.5名 ◇基礎訓練 (1) 実施回数 257回 (2) 利用者数 (延) 901名</p> <p>6月2日実施 36名</p>
	健康保持 増進事業	入浴を通して、利用者の交流と健康の保持・増進、保清を図ることを目的として、週3回(男性:火曜日午後、女性:水曜日午後、男性・女性隔週:土曜日午後)の入浴サービスを実施した。	<p>◇実施回数 149回 ◇入浴者総数 (延) 2,319名 男性 (延) 1,114名 女性 (延) 1,205名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<ころばん・せらばん体操> 区のボランティア指導員養成講座を修了した当センターのボランティアの協力とりハビリ指導員の指導のもとに実施した。	年間 39 回実施 参加人数（延）1,415名
	文化教養教室事業 【充実事業】	地域で生きがいを見つけ豊かな社会生活を送ることを目的として各種教室・公開講座を実施し、趣味づくりや利用者の仲間づくり、自主的なサークル活動などの支援を実施した。 <文化教養教室事業> ①書道 ②墨絵 ③ヨガA ④ヨガB ⑤太極拳 ⑥フラダンス ⑦あみもの ⑧お・は・な ⑨朗読と語りの楽しみ教室 ⑩英会話 ⑪茶道 ⑫硬筆 ⑬ソシアルダンス初めの4ステップ	①440名 ②341名 ③343名 ④363名 ⑤561名 ⑥534名 ⑦254名 ⑧307名 ⑨305名 ⑩620名 ⑪297名 ⑫508名 ⑬527名 ※延べ参加者数
		<定例事業> ①レクリエーション体操 ②レクダンス ③コーラス ④そろばん ⑤俳句 ⑥詩吟	① 513名 ②985名 ③1,660名 ④527名 ⑤ 318名 ⑥334名 ※延べ参加者数
		<講習会事業> ふれあい館[南千住駅前ふれあい館・西尾久ふれあい館]で実施する講習会 ①民謡講習会 ②ソシアルダンス講習会	① 408名 ②1,073名 ※延べ参加者数
		<インターネットスポット事業> パソコン勉強室 パソコンの操作、疑問などに指導員が対応するパソコン勉強室を開設する。 開催日：月曜日 原則毎月2回 全24回 時間：午後3時～4時30分 講師：荒川区高年者クラブ連合会 ITボランティアグループ「新世界発見」	24回実施（月曜日） 参加人数（延）124名 指導員数（延） 96名 設置パソコン数 5台 利用者持込パソコン 15台
		<サークル活動支援> 各種教室修了生などによる自主的なサークル活動を支援するため、事業に支障のない範囲で会議室を貸し出し、活動の場や成果発表の場を提供した。 心身ともに健康を保持・増進し、介護予防促進を図るとともに余暇活動の支援のため、いこい室ではカラオケや民謡、みんなで歌おうポップス、手芸、舞台装飾、ふれあい健康マージャン、お楽しみ映画会、盆踊り、介護予防事業でもある健康息き活き体操、娯楽室では囲碁・将棋・オセロなど様々なレクリエーションを提供した。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	いこい室・娯楽室事業【充実事業】	<p>くいこい室事業利用状況></p> <p>利用者同士の交流にもなる「ふれあい健康マージャン」は人数に応じて交代で楽しめる新ルールのもと受入人数の増加を図った。</p> <p>①盆踊り ②カラオケ ③映画会 ④民謡 ⑤手芸 ⑥舞台装飾 ⑦お楽しみマージャン ⑧童謡&唱歌 ⑨みんなで歌おうポップス ⑩健康息き活き体操</p>	<p>通年実施 参加者</p> <p>①1,439名 ②4,252名 ③ 536名 ④1,169名 ⑤1,549名 ⑥ 263名 ⑦1,492名 ⑧ 88名 ⑨ 280名 ⑩ 605名</p>
		<p>くいこい室事業大会等></p> <p>①一芸大会 ②七夕カラオケ大会 ③盆踊り大会 ④民謡大会(年2回) ⑤演遊会 ⑥落語会 ⑦クリスマスお楽しみ会 ⑧新春カラオケ大会 ⑨新春映画会 ⑩お楽しみカラオケ [祝日開館時 年2回] ⑪お楽しみマージャン [祝日開館時 年2回] ⑫節分 ⑬舞台で成果発表会 ⑭ひな祭りカラオケ大会</p>	<p>①248名 ② 93名 ③ 70名 ④132名 ⑤140名 ⑥ 68名 ⑦ 94名 ⑧ 58名 ⑨ 57名 ⑩ 58名 ⑪ 20名 ⑫157名 ⑬141名 ⑭107名 ※①②⑥⑦⑧⑬⑭については見学者含む</p>
		<p>くいこい室体操></p> <p>新しいカラオケ機器を使って、推進員が毎回のカラオケ事業の開始前に、4~5分の介護予防につながる体操を行う。午後からは「与作体操」を行って健康保持に努める。</p>	<p>年間 296回実施 参加人数(延) 2,178名</p>
		<p>くいきいき体操></p> <p>身体機能の低下を防止し、要介護状態を予防するため、ストレッチ体操をリハビリ指導員と看護師の実技指導の下に実施した。</p>	<p>年間 296回実施 参加人数(延) 1,500名</p>
		<p>くいつでもマシンでらくらく元気アップ></p> <p>肩こりや姿勢改善にもつながるトレーニングマシンを活用した新規事業を実施した。</p>	
介護予防事業 【重点事業】	介護予防プログラム	<p>く介護予防プログラム></p> <p>①脳と体が若返るアンチエイジング体操 ②ここもスッキリ免疫力アップ体操 ③じんわり鍛えるピラティス&ストレッチ ④脳も活き活きリハビリエアロビクス ⑤健康息き活き体操 ⑥「くいつでもマシンで楽々元気アップ」 ⑦ばんざい体操 ⑧いこい室でのカラオケ前の体操 ⑨健康体操 ⑩健康体操と脳トレ</p>	<p>年間延べ参加者数</p> <p>①334名(41回) ②642名(37回) ③668名(39回) ④669名(37回) ⑤605名(25回) ⑥630名 ⑦106名(39回) ⑧4,252名(226回) ⑨294名(40回) ⑩74名(30回)</p>
		<p>く健康アップステーション></p> <p>①来場者数 ②ミニ講座</p>	<p>年間延べ参加者数</p> <p>①2,200名(199回) ②1,154名(84回)</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><介護予防講座></p> <p>①ウォーキング講座 (第1回5月17日・24日、第2回9月7日・14日)</p> <p>②カラオケ体操講習会 (第1回6月13日 第2回7月14日 第3回10月5日 第4回12月13日)</p>	<p>①第1回参加者数:32名 第2回参加者数:36名</p> <p>②第1回参加者数:31名 第2回参加者数:32名 第3回参加者数:32名 第4回参加者数:30名</p>
各種行事 公開講座	各種行事	<p>各種行事、事業・催しを通して、広く区民が高齢者福祉についての関心と理解を深めるとともに高齢者の社会参加を促進し、高齢者自身が仲間づくりや生活の質の向上に努め、より豊かな生活が送れるように支援することを目的として実施した。</p> <p><情報提供> 講座や行事など、事業を利用者への周知することを目的に発行した。</p> <p>①機関紙『つぼみ』(A3サイズ2つ折り) ②『月間予定表』(A3サイズ2つ折り)</p> <p><高齢者福祉週間行事> 老人福祉法に定める「老人の日」、「老人週間」に関連して、高齢者福祉について関心を高め、理解を深めるとともに、意識啓発やレクリエーションのために各種大会・催しを実施した。</p> <p>①囲碁大会 ②将棋大会 ③歌声喫茶 ④お楽しみ大マージャン会 ⑤頭と体の運動会 ⑥オセロ大会</p> <p><高年者芸能大会> 荒川区高年者クラブ連合会、荒川区社会福祉協議会、荒川区が共催で開催し高齢者団体の踊りやダンス等の各種芸能の成果発表・交流の場を提供した。</p>	<p>①年1回発行 カラー印刷 4,000部発行</p> <p>②月1回年12回発行 2色印刷 毎月780枚</p> <p>実施期間 9月11日～18日</p> <p>参加人数 ①14名 ②24名 ③100名 ④67名 ⑤29名 ⑥61名</p> <p>実施日 10月17日 申込受付数 73団体 プログラム数 73演目 会場 サンパール荒川 参加者・見学数 1,350名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><文化祭行事事業作品展・俳句大会></p> <p>各種教室、サークル等の文化活動の成果を発表し、交流を深める機会とするために文化祭を実施した。また施設公開を目的に、荒川東部在宅高齢者通所サービスセンターと合同で「高齢者センター祭り」を開催し、期間中の祝日を開館した。</p>	作品展実施期間 11月1日～7日 入場者数 (延) 598名 出展数 405点 一般個人出展 45名 110点 出展高齢者団体 施設等 8団体 96点 当センター 各種教室出展 199点 高齢者センター検定 参加者 102名 俳句大会実施日 11月16日 参加者 42名 投句数 150句 投句人数 50名
		<p><新春行事></p> <p>新年の伝統的行事を開催して季節感を味わって頂くとともに、レクリエーションや交流の場を提供した。また世代間交流のため子供との催しを実施した。</p> <p>更に、施設公開のために書初展・新春美術展の期間中の祝日を開館した。</p> <p>①書初展・新春美術展 ②新春大マージャン会 ③園児と楽しむお正月遊び ④新春寄席 ⑤初釜</p>	実施期間 1月5日～11日 ①入場者数 (延) 243名 出展数 176点 参加人数 ② 64名 ③ 42名 ④ 45名 ⑤ 146名 ※三河島保育園年長園児 22名
		<p><吟詠大会></p> <p>詩吟教室の成果発表及び区内詩吟愛好家の交流を目的として開催した。</p>	実施日 2月23日 プログラム数 40演目 参加者 137名 ※見学者 40名 出演者 97名

大項目	小項目	事業内容	実績等																																							
	公開講座 【充実事業】	<p><公開講座></p> <p>新規に手芸講座、七宝焼き講座、ウォーキング講座、カラオケ体操講習会等を実施した。また、昨年度好評だったおりがみ講習会とスマートフォン講習会は回数を増やして実施した。</p> <table> <tbody> <tr> <td>①七宝焼き講座</td> <td>[全3回開催]</td> <td>①(述べ) 29名</td> </tr> <tr> <td>②手芸講座</td> <td>[全2回開催]</td> <td>②(延) 18名</td> </tr> <tr> <td>③ウォーキング講座</td> <td>[全2回年2回開催]</td> <td>③(延) 68名</td> </tr> <tr> <td>④カラオケ体操講習会</td> <td>[全4回開催]</td> <td>④ 125名</td> </tr> <tr> <td>⑤ぬり絵で簡単はがき絵講座</td> <td>[全4回開催]</td> <td>⑤(延) 49名</td> </tr> <tr> <td>⑥女性の着物講座</td> <td>[全3回開催]</td> <td>⑥(延) 35名</td> </tr> <tr> <td>⑦おりがみ講習会</td> <td>[全8回開催]</td> <td>⑦ 142名</td> </tr> <tr> <td>⑧スマートフォン講習会[午前・午後クラス全5回開催]</td> <td></td> <td>⑧ 193名</td> </tr> <tr> <td>⑨初めてのタブレット講座</td> <td>[午前・午後クラス全4回年3回開催]</td> <td>⑨(延) 293名</td> </tr> <tr> <td>⑩和紙ちぎり絵講座</td> <td>[全5回開催]</td> <td>⑩(延) 73名</td> </tr> <tr> <td>⑪プレ介護者講座～介護をするその前に～</td> <td></td> <td>⑪(延) 108名</td> </tr> <tr> <td>⑫薬の正しい使い方</td> <td>[全4回開催]</td> <td>⑫45名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>[全1回開催]</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	①七宝焼き講座	[全3回開催]	①(述べ) 29名	②手芸講座	[全2回開催]	②(延) 18名	③ウォーキング講座	[全2回年2回開催]	③(延) 68名	④カラオケ体操講習会	[全4回開催]	④ 125名	⑤ぬり絵で簡単はがき絵講座	[全4回開催]	⑤(延) 49名	⑥女性の着物講座	[全3回開催]	⑥(延) 35名	⑦おりがみ講習会	[全8回開催]	⑦ 142名	⑧スマートフォン講習会[午前・午後クラス全5回開催]		⑧ 193名	⑨初めてのタブレット講座	[午前・午後クラス全4回年3回開催]	⑨(延) 293名	⑩和紙ちぎり絵講座	[全5回開催]	⑩(延) 73名	⑪プレ介護者講座～介護をするその前に～		⑪(延) 108名	⑫薬の正しい使い方	[全4回開催]	⑫45名		[全1回開催]		
①七宝焼き講座	[全3回開催]	①(述べ) 29名																																								
②手芸講座	[全2回開催]	②(延) 18名																																								
③ウォーキング講座	[全2回年2回開催]	③(延) 68名																																								
④カラオケ体操講習会	[全4回開催]	④ 125名																																								
⑤ぬり絵で簡単はがき絵講座	[全4回開催]	⑤(延) 49名																																								
⑥女性の着物講座	[全3回開催]	⑥(延) 35名																																								
⑦おりがみ講習会	[全8回開催]	⑦ 142名																																								
⑧スマートフォン講習会[午前・午後クラス全5回開催]		⑧ 193名																																								
⑨初めてのタブレット講座	[午前・午後クラス全4回年3回開催]	⑨(延) 293名																																								
⑩和紙ちぎり絵講座	[全5回開催]	⑩(延) 73名																																								
⑪プレ介護者講座～介護をするその前に～		⑪(延) 108名																																								
⑫薬の正しい使い方	[全4回開催]	⑫45名																																								
	[全1回開催]																																									
地域交流事業等	地域交流事業	<p><世代間交流の実施></p> <p>近隣の小・中学校を対象に仕事体験の場を提供し福祉施設の理解を深めた。</p> <p><社会福祉士実習生の受け入れ></p> <p>社会福祉協議会が運営する高齢者施設での現場実習を通して、高齢者の理解を深めてもらい、将来の福祉人材の育成につながるため、社会福祉士実習生を受け入れた。 (社会福祉士実習生の受け入れ)</p> <p><サマーボランティアスクール></p> <p>ボランティア活動に興味を持つ青少年に活動の場を提供し、施設の利用者や地域の方々との交流を持つもらう。</p> <p><ふれあいサロンの実施></p> <p>利用者や地域住民の方々のふれあい・交流の場として4階のふれあいサロンをボランティアグループ「マーガレット」に開放し、喫茶コーナーを設置する。</p>	受入れ学生 荒川区立瑞光小学校 5年生 8名 2月 8日 4名 2月 9日 1名 受入人数 5名 受入日 7月 13日・14日 8月 7日、8月 14日、9月 25日、2月 6日・7日 受入日:7月 28日 受入人数:1名 開催回数:232回 利用者数:4,876名																																							
その他		<p><自衛消防訓練></p> <p>①消火訓練・その他 (AED 操作方法) ②消火訓練・通報訓練・避難訓練・消火栓操作訓練</p> <p><職員研修></p> <p>①「感染症等の施設管理者等説明会」 ②「第1回ゲートキーパー研修」 ③「ゲートキーパーフォローアップ研修」 ④「公共施設の維持管理と点検に関する講習会」 ⑤「認知症サポーター養成講座」</p>	①6月 30日 9名 ②1月 26日 21名 実施日・参加人数 ①6月 6日 1名 ②6月 8日 1名 ③7月 7日 1名 ④7月 25日 2名 ⑤9月 27日 2名																																							

大項目	小項目	事業内容	実績等
		⑥「人権研修」 ⑦「中堅職員重点テーマ強化研修」 ⑧「第3回ゲートキーパー研修」 ⑨「事業所に求められる苦情対応の体制と取組」 ⑩「『我が事・丸ごと』で考える社協職員の取組み～事例から気付く！共生社会の実現に向けて」	⑥10月26日 5名 ⑦10月26日27日 1名 ⑧1月22日 1名 ⑨2月16日 1名 ⑩3月6日 1名

社会福祉事業区分

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分

2. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分

指定管理業務

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンターは、指定管理施設として通所介護と認知症対応型通所介護の2つの施設運営を行っている。

地域で生活を続けることを支援する為、利用者や家族のニーズに応え平成26年度より祝日の開館を継続しており、現在は年末年始と日曜日以外の開館を実施している。

平成29年度は、下記の四点を目的として運営を行った。

- ①「安定した運営を行うため利用率の向上を目指し、通所介護85%、認知症対応型通所介護50%を目標」とし、新規利用者を積極的に迎えた。この結果、通所介護80.6%（前年比1.7%増）、認知症対応型通所介護49.2%（前年比13.1%増）とどちらも前年を上回る利用率を維持する事ができた。
- ②「要介護状態においても生活を豊かに過ごす為、多様なプログラムを実施し、自主性や達成感を大切にする」点においては、通所介護と認知症対応型の活動プログラムを明確に分け、利用者の自主参加を促すプログラムを導入した。
- ③「認知症状のある方たちへのサービスを充実させる」については、家族との関係づくり（家族介護者教室・送迎時の情報共有・連絡ノート等）を大切にし、安心して活動の行える環境作りに配慮した。この結果、徐々にであるが、認知症対応型のサービスを希望されるご家族も増えている状態である。
- ④「介護予防の取り組みを行い自立支援に向けた働きかけを行う」では、従来より継続している「来食サービス・お元気ランチ」や自主事業健康茶話会「ころから」の継続実施や老人センターの介護予防事業の紹介などを行った。

次年度は介護保険法改正に伴い通所介護事業や第一号事業通所介護（要支援者対応）・認知症対応型通所介護事業の在り方を再検討し、地域に必要とされるサービスの提供に努めていく。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-34-6（高齢者センター内2階・3階）

《開館日》 月曜日～土曜日（日曜・年末年始を除く）

《事業》 通所介護・認知症対応型通所介護

《施設設備》 食堂・日常動作訓練室・機能訓練室・浴室

<年間実績>

- | | |
|-------|--------------------|
| ◇開館日数 | 308日 |
| ◇登録者数 | 一般型通所 (延) 879名 |
| | 総合事業第1号事業 (延) 153名 |
| | 認知症対応型通所 (延) 146名 |

大項目	小項目	事業内容	実績等
通所介護事業	一般型通所介護事業 (1日利用 定員:35名)	<p>通所介護事業は、いざれも要支援以上の介護認定を受けた被保険者が対象。週1~6回(希望により)直接もしくはセンターのハンディキャブで送迎し、健康チェック・各種プログラムなどを実施した。利用者の滞在時間は、昼食をはさみ、5~7、7~9時間程度となっている。</p> <p>通所介護の活動は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日常生活の維持と自律生活の助長 ②社会的孤立の解消 ③豊かな在宅生活を営む意欲の向上 ④介護者の負担軽減 <p>などを目的とし、個々の利用者的心身状況を考慮しながら実施している。</p> <p>プログラム内容は、季節の各種行事や趣味活動の他、自然に身体を動かす機会となるレクリエーションスポーツ、手指訓練としての各種の工作を行った。また、音楽は多くの利用者の楽しみとなっており、音楽プログラム用通信機材を使用し、多様な音楽プログラムを展開している。</p> <p>バイキング式の食事会や季節の調理実習を計画実施し、楽しみを持って社会参加をする場面を提供した。</p> <p>昨年からの「脳機能訓練」導入に伴い、学習型・レク型・訓練型と活動の場面に合わせ日々の活動で実施してきた。関係機関への説明も継続実施した。</p> <p>また、地域に開かれた施設であることを目的に園児交流を楽しんだり、講師やボランティアを招いての演奏会や催しを定期的に実施した。</p>	<p>介護サービス実績 稼働率 80.6%</p> <p>利用者 (延) 8,691名</p>
認知症対応型通所介護事業	認知症対応型通所介護事業 (1日利用 定員:10名)	<p>認知症によって、高齢者自身も介護者も不規則で閉鎖的な生活となることが多く、この通所事業は認知症高齢者の生活にメリハリや潤いを与える、介護者には一時介護から心身ともに開放され、介護負担軽減を図ることを大きな目的としている。一般型も認知症を有する利用者の増加が見られるが、認知症対応型の利用者は、集団で過ごすことが困難となり、常に個別対応を必要とする。集団での活動と個別の対応を利用者の状況により適宜判断し、活動に参加を促している。健康状態の変化を訴えることが出来ない利用者が多いため、センターでの健康チェックや観察には特に配慮をしている。家族との連絡も連絡帳や電話、個人面談などさまざまな手段で取り合い信頼関係の構築の為の努力を行なった。</p> <p><運営推進会議></p> <p>指定地域密着型通所介護の提供にあたり、運営推進会議を設置し、おおむね半年に一回以上実施する。会議では、活動状況を報告し評価を受けるとともに必要な要望や助言を聞く機会を設ける。</p>	<p>介護サービス実績 稼働率 49.1%</p> <p>利用者 (延) 1,514名</p> <p>①7月26日 8名 ②2月14日 12名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
一般型・認知症対応型通所介護共通事業	食事サービス	<p>栄養バランスを考えた献立を作成し、昼食代 650 円おやつ代 50 円で食事サービスを提供した。</p> <p>温冷配膳車による適温配膳を実施。献立会議を毎月実施し内容の充実を図った。多彩なメニューの提供実施に取り組んだ。疾患や認知症によって飲食に障害がある利用者には、食形態を工夫し、安全に食事がとれるよう配慮した。</p> <p>食事のとれない方への対応として胃瘻や経管栄養など必要に応じて実施した。</p> <p>利用者の多くに、義歯の不具合や咀嚼嚥下などの口腔内トラブルがみられるため、「口腔ケア（うがい・ブラッシング・義歯の手入れ）」を昼食後は習慣化し口腔内の清潔と状態把握に努めた。</p>	一般型 (延) 8,691 名 認知症対応型 (延) 1,514 名
	入浴サービス(希望制)	<p>入浴は、希望者のみに実施しているが、現在の利用者のほとんどが希望している。入浴により心身のリラックスと同時に保清・全身の観察を行った。</p> <p>衣服の着脱・洗髪や洗身・浴槽への出入りなど利用者の ADL（日常動作能力）に応じて介助をし、入浴後は爪切りや耳掃除などのケアも実施した。</p> <p>要支援の方を対象に自立支援入浴を実施し、状態に合わせた声掛け見守りを行った。</p> <p>入浴介護は介護の中でも、最も重労働であり、家族の負担も大きい。安全で快適な入浴サービスを提供するため、入浴に関わる職員体制の充実を図り、月～土まで毎日入浴を実施した。</p>	一般型 (延) 6,824 名 認知症対応型 (延) 1,367 名
	送迎サービス(希望制)	<p>3 台のハンディキャブにより、1 日片道 12 便体制で送迎を実施している。</p> <p>出来る限りドア to ドア送迎を実施している。</p>	
	機能訓練サービス	<p>加齢もしくは疾病による身体機能低下が認められる利用者に状態の維持向上のため、機能訓練指導員による身体機能評価を行った。</p> <p>機能訓練指導員・看護師が個別訓練メニューを作成し、個別機能訓練を実施した。利用者の積極的な参加が見られ、自宅で出来る機能訓練を紹介し情報提供を行った。</p>	
その他の事業		<p><家族介護者教室></p> <p>利用者家族の参加のしやすい・話しやすい雰囲気作りを考え、介護者の息抜きや情報交換の場を目的として実施した。</p> <p>活動中の施設見学や、調理実習・また福祉用具の取り扱い講座を通して家族や介護に興味のある地域の方々へ介護知識、情報の提供を行った。</p> <p>4 月 脳機能訓練で頭すっきり！！</p> <p>5 月 アロマテラピー・タクティールケア体験</p> <p>6 月 歯医者さんに聞きたい！「お口のケア」</p> <p>7 月 夏はスタミナ・水分補給。食中毒予防にならないポイント確認</p> <p>8 月 介護保険外のサービスを知りたい</p> <p>9 月 震災時の備え～いざと言う時に～</p>	家族介護教室 4 月～3 月まで 年間 12 回実施 参加人数 82 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		10月 おうちで出来る転倒予防体操 11月 感染症に早めの対策 12月 生活に潤いを『フラワーアレンジ』 1月 健康で過ごすための秘訣 2月 福祉用具アラカルト・排泄・消臭 3月 高齢者の栄養食事について考える食事懇談会	
		<介護予防事業（区委託事業）> 来食サービス（おげんきランチ） 地域支援事業の二次予防対象者に対して、要介護状態への進行予防、孤立感の解消等を目的に健康チェック・体操・会食等を実施した。	実施日：火曜日 47回実施 (延) 199名参加
		<自主事業。健康茶話会「ころから」> おげんきランチ卒業後の活動の継続と介護予防自主事業として、一週間に一度、気持ちよく身体を動かし、おやつを食べながら語らう場として実施した。	実施日：火曜日 48回実施 (延) 616名参加
		<介護等体験事業> 小中学校教諭免許取得希望者が社会福祉施設において社会福祉の理解を深める目的のための介護等体験を受け入れた。	実施日：8月～11月 1名5日間 計10名参加
		<職員の健康診断>	実施日：29年11月 常勤職員： 6名 非常勤職員： 8名
		<施設の安全対策> 消火訓練・避難訓練の実施 年2回 ①避難誘導訓練・AED操作方法・初期消火訓練 ②消火器訓練・避難誘導訓練	①実施日：6月30日 3名参加 ②実施日：1月26日 47名参加
		<自主事業> 地域交流事業「お楽しみ体操」「歌声喫茶」「民謡演奏」毎月1回ずつ実施。講師を招いて実施する事業を毎月実施し、地域の方々・家族の参加も可能とした。	
		<ボランティア及び実習生の受け入れ> ①三菱東京UFJ銀行新任研修 『ボランティア体験』受入 ②サマーボランティアスクール受入 ③勤労留学生の受入 第9中学校 第4中学校 原中学校 ④理髪ボランティア受け入れ ⑤いきいきボランティア・その他ボランティア	①5月2日間 5名 ②7月～8月(延) 2名 ③3校5日間 8名 ④月1～2回(延) 15名 ⑤通年 7名 5団体
		<職員研修> ①法人内研修 新規採用者向け非常勤職員研修 ②内部研修 職場内研修 ③外部研修 a 荒川区介護保険課主催研修への参加 b その他研修 実地指導模擬研修 認知症介護基礎研修 平成30年度介護保険法改正に伴う研修	①29年度3名参加 ②月1回 年間12回実施

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><施設行事></p> <p>① 4月 桜車窓見学 ② 5月 菖蒲湯 端午の節句 ③ 5月 バラ車窓見学 ④ 7月 七夕会 ⑤ 8月 納涼会</p> <p>⑥ 9月 敬老会 (ボランティア 7団体)</p> <p>⑦ 10月 紅白運動会 ⑧ 11月 センター祭り</p> <p>⑨ 12月 a 鍋パーティー b ゆず湯 c 年忘れ会</p> <p>⑩ 1月 新春を祝う会 (ボランティア 4団体)</p> <p>⑪ 2月 節分行事 ⑫ 3月 園児交流会</p> <p>⑬ 調理実習 9月から3月まで実施 10日間実施</p> <p>⑭ 体力測定 4月・7月・10月・1月に実施</p> <p>⑮ 3月 桜車窓見学</p>	<p>① 4月 3~6日 (延) 43名 ② 5月 4~5日 (延) 63名 ③ 5月 4日間 20名 ④ 7月 6~7日 (延) 63名 ⑤ 8月 8~9日 (延) 64名 ⑥ 9月 11~18日 (延) 247名 ⑦ 10月 9・10日 (延) 65名 ⑧ 11月 1~7日 (延) 203名 ⑨-a 12月 12~14日 (延) 100名 ⑨-b 12月 22~23日 (延) 60名 ⑨-c 12月 25~27日 (延) 114名 ⑩ 1月 10~13日 (延) 134名 ⑪ 2月 2~3日 (延) 68名 ⑫ 3月 16日 (延) 60名 ※園児含む ⑬ 335名 ⑭ 4月 20~25日 75名 7月 12~15日 71名 10月 26~30日 92名 1月 22~25日 85名 ⑮ 3月 24~31日 7日間実施 (延) 43名</p>
		<p><地域との交流></p> <p>保育園との交流センターまつり (荒川さつき保育園) 卒園児交流会 (荒川さつき保育園) 近隣小学校との交流 センターまつり (第6暁田小学校特別支援学級)</p>	

社会福祉事業区分

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分

3. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分

指定管理業務

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンターは、指定管理施設として通所介護と認知症対応型通所介護の2つの施設運営を行っている。

介護保険外の事業として地域住民や利用者家族も対象とした「家族介護教室」や「ボランティアの育成事業」、「地域交流事業」を実施する他、介護予防の事業として、「来食サービス（おげんきランチ）」や「健康茶話会 ころから」を実施した。

平成29年度は、下記の四点を目標にサービスの提供に取り組んできた。

①「安定した運営を行うため、利用率の向上を目指し、通所介護 84% 認知症対応型通所介護 20% を目標」とし新規利用者の獲得に努めた。管理者の変更により周囲との関係を再構築するのは困難であったが、通所介護 82.9%（前年比 0.4% 減）と安定した利用率を維持出来た。一方、認知症対応型通所介護は 16.2%（前年比 1.3% 減）という結果であった。

②「定期的なアセスメントをそれに基づく通所介護計画の立案、評価により残存機能の維持向上の働きかけを強化する」目標に対しては、通所介護計画書作成手順の再確認を行うとともに現場介護職員の個別記録の記録の取り方を検討し改善してきた。

③「関係機関との連携を密にし、利用者ニーズに対応したサービスを柔軟に提供していく」点においては、送迎の際の対応など細やかに対応した。特に他の要支援の利用者の利用については、多くのケースを受け入れた。反面、総合事業の「来食サービス・お元気ランチ」については、地域からの新規紹介がなくなり、年度の途中で休止状態となってしまった。

④「事故の再発防止を重点課題とする」点については、車両事故・インフルエンザの流行等の事故が発生した点をふまえ、次年度には事故ゼロを目指し取り組んでいく所存である。

《所在 地》 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-17-3 (3 階)

《開館 日》 月曜日～土曜日（日曜・年末年始を除く）

《事 業》 通所介護・認知症対応型通所介護・第1号通所事業

《施設設備》 食堂・日常動作訓練室・機能訓練室・浴室

年間実績

開館日数 308 日

登録者数

一般型通所介護 (延) 802 名

第1号通所事業対象者 (延) 214 名

認知症対応型通所 (延) 71 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
通所介護事業	一般型通所介護事業 (1日利用定員:35名)	<p>一般型通所介護事業(介護予防、第1号通所事業含む) (1日利用定員35名)</p> <p>通所介護事業は、いずれも要支援以上の介護認定を受けた被保険者が対象。介護度や必要性により、週に1～5回利用される方がいる。送迎は車イスで乗車できるハンディキャップを使用している（希望者は徒歩通所）。通所後は健康チェック、補水、入浴、機能訓練、集団体操、昼食、各種プログラムなどを実施。利用者の滞在時間は、7～9時間程度（5～7時間の受入あり）となっている。</p> <p>通所介護の活動は、下記①～④などを目的とし、利用者の興味嗜好や身体状況を踏まえて支援している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日常生活の維持と自立生活の助長 ②社会的孤立感の解消 ③豊かな在宅生活を営む意欲の向上 ④介護者の負担軽減 <p>プログラム内容は、季節の行事、楽しみながら自然に身体を動かすレクリエーションスポーツ、手指訓練と達成感を得ることを目的とした創作活動などを実施した。また、音楽は多くの利用者の楽しみとなっているため、午後のプログラムで、講師の楽器演奏（琴と民謡）やボランティアによる歌や踊り、楽器演奏の披露。空き時間にカラオケの時間を設ける等、多様な音楽プログラムを実施している。七夕、豊年まつり、節分等の行事では区内の保育園や小学生を招待し、創作や音楽を通して交流した。</p>	<p>介護サービス実績 利用率 82.9%</p> <p>利用者 (延) 8,987名</p>
認知症対応型通所介護事業	認知症対応型通所介護事業 (1日利用定員:10名)	<p>認知症対応型通所介護は、一般型通所介護よりも少人数の環境であるため、利用者個々の心と体のペースに合わせた支援が可能であり、喜びや楽しみ、安心感といった感情を引き出しながら、能動的な会話（発語）や活動へ繋げることを目的としている。</p> <p>プログラムの内容は、アロマハンドマッサージ、生け花、園芸等の五感を刺激する内容のものが多い。</p> <p>アロマハンドマッサージは、リラックスしながら会話しやすい雰囲気をつくるため会話量が増えたり、職員の言葉に声を出して笑う等の感情表現が見られた。音楽プログラムや季節の行事は、楽しむ・季節感を得る目的の他、一般型通所介護の利用者や地域住民との交流も目的として実施している。</p> <p><運営推進会議></p> <p>指定地域密着型通所介護の提供にあたり、運営推進会議を設置し、おおむね半年に一回以上実施する。会議では、活動状況を報告し評価を受けるとともに必要な要望や助言を聞く機会を設ける。</p>	<p>介護サービス実績 利用率 16.2%</p> <p>利用者 (延) 537名</p> <p>7月28日 10名 2月23日 11名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
一般型・認知症対応型通所介護共通事業	食事サービス	<p>通所利用者に対して、施設内の厨房で調理した昼食とおやつを提供した。（食材費は、昼食 650 円、おやつ 50 円）。適温で召し上がって頂く為、汁物と主食は食事直前に盛り付けしている。季節感のある食材の使用や行事にあわせたメニューの提供に配慮し、行事によりバイキングや祝膳など通常とは異なる器やメニュー（食材）を使い、味覚、視覚、嗅覚から食事を楽しめるように工夫している。なお、普通、きざみ、ペースト、お粥等の利用者個々の嚥下（飲み込み）能力に応じた食事形態に調理している。</p> <p>食事のとれない方への対応として胃瘻や経管栄養など必要に応じて実施した。</p> <p>利用者の多くに、義歯の不具合や咀嚼嚥下などのトラブルがみられる為、食前には嚥下体操、食後には口腔ケアを徹底して実施した。普段おろそかになりがちな「口腔ケア」（うがい・ブラッシング・義歯の手入れ）もセンター昼食後は習慣化し、口腔内の状態把握に努めた。</p>	一般型 (延) 8,987 名 認知症対応型 (延) 537 名
	入浴サービス(希望制)	入浴は、希望者のみに実施しているが、現在の登録者の 8割近くが希望している。入浴により心身のリラックスと同時に保清・全身の観察を行なった。衣服の着脱・洗髪や洗身・浴槽への出入りなど利用者の ADL(日常生活能力)に応じて介助をし、入浴後は爪切りや耳掃除などのケアも実施している。安全で快適な入浴サービスを提供するために、浴室脱衣場・浴槽内手すりを設置している。入浴サービスはニーズの高いサービスであるため、行事の開催日も含めて開館日は毎日実施した。	一般型 (延) 7,516 名 認知症対応型 (延) 467 名
	送迎サービス(希望制)	車イスのまま乗車できるハンディキャブ（3台）により、1 日片道 6～9 便体制で送迎を実施している。できる限り自宅玄関までのドア to ドア対応をしている。	
	機能訓練サービス	<p>利用者の多くは、加齢もしくは疾病による身体機能が低下している。生活機能の維持・向上のため、機能訓練を実施している。機能訓練は理学療法士が主となり、個別訓練メニューを作成した後、定期的に身体機能の評価や訓練内容の見直しをしている。</p> <p>利用者に対して、自宅でも出来る機能訓練を紹介し情報提供を行っている。</p>	
その他事業		<p>＜家族介護教室＞</p> <p>利用者家族、地域住民等を対象とし、高齢者の介護情報や介護者の健康づくり、要介護状態にならないための予防方法等について知識・技術を習得する教室を毎月実施。講義の他に実習（実演）を行うことで、わかりやすく学ぶ工夫をしている。</p> <p>4月 15 日 転倒予防のススメ（転倒の原因と予防）</p> <p>5月 20 日 認知症の理解とケア①</p> <p>6月 17 日 地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業）とは？</p> <p>7月 15 日 高齢者のための成年後見制度</p> <p>8月 19 日 間違ってもいい！参加するだけで脳が活性化できます（脳機能訓練）</p>	家族介護教室 毎月 1 回開催 年間 12 回実施、 参加数(延) 73 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		9月 9日 尿漏れ対策と解消法 10月 21日 高齢者の食事と栄養 11月 11日 認知症の理解とケア② 12月 16日 感染症と食中毒予防 1月 20日 移動や移乗の介助方法 2月 17日 口腔ケア 3月 17日 飲み込みやすい食事の作り方	
		<介護予防事業（区委託事業）> ①来食サービス（おげんきランチ） <p>地域支援事業の二次予防対象者に対して、要介護状態への進行予防、孤立感の解消等を目的として、健康チェック・体操・会食等を実施した。平成30年1月以降、利用者減少により休止となった。</p> ②健康茶話会「ころから」 <p>お元気ランチ卒業後の活動の継続と介護予防自主事業として、一週間に一度、気持ちよく身体を動かし、おやつを食べながら語らう場として実施した。</p>	①実施日：木曜日 37回実施 (延) 87名参加 ②実施日：水曜日 46回実施 (延) 484名参加
		<介護等体験事業> <p>小中学校教諭免許取得希望者が社会福祉施設において社会福祉の理解を深めるための介護等体験を受け入れた。</p>	実施日：8月～1月 10名参加
		<職員の健康診断>	実施日：11月
		<施設の安全対策> 消火訓練・通報訓練・避難訓練・総合訓練の実施	実施日：10月31日 3月6日
		<ボランティア及び実習生の受け入れ> <p>社会福祉施設の社会的な役割として、企業の研修生、資格取得に必要な実習生、区内中学生の勤労留学、ボランティアの受け入れを行った。</p> ①三菱東京UFJ銀行新任研修 ②勤労留学生の受入 a 荒川区第七中学校 c 原中学校 b 荒川区尾久八幡中学校 ③ボランティア受入	①5月23・25日 4名 ②-a 7月24～28日 3名 ②-b 8月21～25日 2名 ②-c 3月5～9日 2名 ③随時
		<職員研修> ①内部研修 職場内研修 ②その他研修 a 認知症介護実践者研修 b 認知症対応型サービス管理者研修 c 認知症対応型初任者研修	①毎月実施 ②-a 6月6日間 1名 ②-b 7月3日間 1名 ②-c 2月22日 1名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><施設行事></p> <p>①5月 菖蒲湯</p> <p>②6月 体力測定</p> <p>③7月 七夕会</p> <p>④8月 納涼会</p> <p>⑤9月 敬老会</p> <p>⑥10月 体力測定</p> <p>⑦11月 豊年まつり</p> <p>⑧12月 ゆず湯</p> <p>⑨12月 年忘れ一芸大会</p> <p>⑩1月 新春演芸会</p> <p>⑪2月 節分交流会</p> <p>⑫2月 体力測定</p> <p>⑬3月 ひなまつり調理</p>	<p>①5月 3～5日 86名</p> <p>②6月 12.13日 67名</p> <p>③7月 7.8日 99名</p> <p>④8月 9.10日 64名</p> <p>⑤9月 15～18日 93名</p> <p>⑥10月 18.19日 58名</p> <p>⑦11月 17.18日 89名</p> <p>⑧12月 21.22日 63名</p> <p>⑨12月 27.28日 64名</p> <p>⑩1月 8.9日 56名</p> <p>⑪2月 2.3日 89名</p> <p>⑫2月 16.17日 57名</p> <p>⑬3月 2.3日 62名</p>
		<p><地域との交流></p> <p>サービスセンターを地域の方々に知っていただくことを目的に、地域住民、利用者家族、保育園児を季節行事に招待し交流の場を提供する。</p> <p>①近隣保育園・小学校との交流</p> <p>a 七夕会</p> <p>b 豊年まつり</p> <p>c 節分行事</p> <p>②施設公開 「西尾久福祉センター祭り」</p> <p>併設の荒川区立尾久生活実習所と合同で開催した。脳機能訓練の体験及び利用相談等を実施。</p>	<p>①-a 7月 7、8日 (延) 99名</p> <p>①-b 11月 17、18日 (延) 89名</p> <p>①-c 2月 2、3日 (延) 89名</p> <p>②11月 19日 地域からの参加者 150名</p>

社会福祉事業区分

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場運営事業拠点区分

4. 尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分

指定管理業務

本所 43 名、分場 18 名、合計 61 名の利用者で平成 29 年度がスタートした。

平成 15 年度に、「措置」から「契約」へ、平成 18 年度から障害者自立支援法が導入され、平成 25 年度から障害者総合支援法として改正され、また、平成 26 年度から 5 年契約の指定管理期間がスタートし、新たな利用者の個別支援計画の目標達成に向けて、支援の充実を図った。

利用者個々の心身の状況に応じた個別援助方針を、利用者本人並びに保護者の要望等を取り入れながら引き続き作成し、日々の活動等に活用した。日々の活動では、利用者の人権や尊厳を尊重し、利用者一人ひとりを大切にする援助、つまり利用者のニーズを把握し、自己選択や自己決定ができるよう支援してきた。とりわけ、コミュニケーションをとる力が日常生活の中で一番必要な力であると考え、様々な音声会話補助用具やカードを利用し、日々の生活を通して取り組む中で、自分の要求を伝える力、気持ちを伝える力、人と関わる力がつくよう援助してきた。

また、様々なボランティアの方々や特別支援学校からの進路実習生、教職課程の学生による「介護等体験」等の実習生などの受入れは、利用者にとっても普段とは違った新鮮な感覚で活動ができ、有意義なものとなっている。

「絵画展示」、情報紙「あしあと」の配布など、地域の方々との日々の交流を積極的に取り組む中で障がいのある人々への理解や援助を得ることができ、社会的ハンディキャップの克服の一歩にもなり、かつ利用者にとっては、様々な人々との交流を通して、地域で生活していくスキルを学ぶ機会となっている。

《所在 地》 [本 所] 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-17-3 (1 階・2 階)

[分 場] 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 4-6-4

《開 館 日》 月曜日～金曜日

《事 業》 生活介護

《利用人員》 61 名 (本所: 43 名 分場: 18 名) 平成 30 年 3 月末日現在

大項目	小項目	事業内容	実績等
充実事業		<クラブ活動の促進> クラブ活動として複数のプログラムを提供し、その中から個々の利用者の興味関心により希望のクラブ活動を選択・決定し、活動室・活動グループの枠を超えて一緒に楽しめるよう取り組んだ。	
		<福祉避難所設置・運営訓練> 福祉避難所として位置付けられた尾久生活実習所分場において、地域の方々にもご参加頂き福祉避難所・設置運営訓練を実施した。	1月 14 日 分場
生活介護事業	生活作業訓練事業	<リズム体操> 専門講師により、音楽に合わせて身体を動かし、情緒の安定を図ることを目的に実施。	毎週第1・3・4月曜 原則グループ単位 (本所のみ)
		<体操教室> 理学療法士の指導によりマット体操等を実施。	
		<陶芸> 専門講師により、粘土に触れ、手指の作業訓練と共に創作する喜びを知ることを目的に実施。	第1・3水曜日 (本所・分場合同)
		<絵画教室> 専門講師により、色々な材料を使い、描き創作するとの喜びを知ることを目的に実施。	毎週月曜日 分場は午前 本所は午後
		<パソコン教室> 専門講師により、文字や絵を描き、表現する力を身につけることを目的に実施。	本所は毎週火曜日 分場は第2水曜日
		<ワープロ教室> 専門講師により、文字で表現する力をつけ、意思を伝える力を身につけることを目的に実施。	第4水曜日 (本所のみ)
		<自立プログラム> 講師のアドバイスにより、自立生活の質の向上を図った。	
		<手話音楽> 専門講師により、色々な歌を手話で表現し、身体全体で音楽を楽しむことを目的に実施。	最終木曜日 (本所・分場合同)
		<音楽療法> 歌や演奏を通じて、情緒の安定を図った。	
		<調理実習> 食事づくりを通して、食べる喜びを知り、栄養について学ぶことを目的に実施。野菜スープ、お好み焼き、ホットケーキ、蒸パンケーキ、クレープ、焼きそば他	月1回 (グループにより異なる)
		<乗馬> 乗馬を通じて、情緒の安定を図った。	
		<創作活動> 手指を使う作業を行い集中力・持続力を養うことを目的に実施。ビーズ、刺繡、布裂き、裂き織り、モザイク、ガラス細工、ビー玉入れ、紙すきなど。	毎日
		<散歩・ランニング> 歩くことなどを通して、街に出て、季節の様々な環境に触れるとともに、筋力や健康の維持に役立てる。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>＜合同プログラム＞</p> <p>クラブ活動や季節の催し、ポッチャ、カラオケ、ボウリング等を合同で行い、主体的選択や自己決定、利用者同士の関係づくりに取り組み、楽しむ機会を提供した。</p>	
	行事・地域交流事業	<p>＜社会見学＞</p> <p>日常生活以外の体験を通して、社会の仕組みを理解し、人間関係を深めた。</p> <p>＜見学場所＞</p> <p>ソラマチ、ららぽーと豊洲、東京ドームシティ、墨田水族館、たばこと塩の博物館、そなエリア、イクスピアリ、国立科学博物館、汐留シティセンター、池袋サンシャインシティ、池袋サンシャインシティ水族館、日本科学未来館</p>	<p>＜見学時期＞</p> <p>6月～7月 9月～10月 12月～2月 18回</p>
		<p>＜ハートの運動会＞</p> <p>区内の通所施設の仲間たち、職員との交流を図ることを目的に実施。</p>	<p>5月 27日 荒川総合 スポーツセンター</p>
		<p>＜宿泊訓練＞</p> <p>保護者から離れ、家族以外の人と寝起きを共にする体験を行った。日常生活から離れた環境で仲間たちや職員・ボランティアとともに過ごした。グループ単位で実施。</p> <p>宿泊地：鴨川ホテル三日月 見学先：木更津アウトレット（1日目） ザ・フィッシュ（2日目）</p>	<p>6月 15日～16日 にこにこ・スマイルグループ 6月 22日～23日 さくら・ハイビスカス・スターグループ 6月 29日～30日 かがやき・ハッピーグループ</p>
		<p>＜障害者大運動会への参加＞</p> <p>様々な障がいのある方々との交流を図ることを目的に、心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加した。</p>	<p>9月 24日 区立第一中学校校庭</p>
		<p>＜施設公開「やかまし祭」＞</p> <p>利用者の日頃の活動の成果を地域の方々に紹介し、理解と共に感を得るとともに、地域の方々との交流を図ることを目的に実施。</p> <p>《内容》活動紹介、作品展示、体験コーナー、保護者会模擬店他</p>	<p>11月 19日 第1会場 本所 第2会場 分場</p>
		<p>＜成人を祝う会＞</p> <p>成人を迎えた利用者を、利用者・職員・保護者をはじめ、地域の方々と共に祝いし、成人としての自覚を持つきっかけの場とする。</p>	<p>1月 12日（式典） 1月 26日（コンサート）</p>
		<p>＜情報誌「あしあと」の発行＞</p> <p>地域の方々に施設の活動を知っていただき、協力・理解を得ることを目的に、情報紙「あしあと」を発行し配布した。</p> <p>《発行対象者》</p> <p>地域の方々、ボランティア、民生委員児童委員・小中学校・保育園・障がい者通所施設等関係機関</p>	<p>6月・8月・10月・2月 発行 年4回 A4版 6ページ 各1, 300部</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<見学者・ボランティア・実習生等の受け入れ> 地域住民及び区民等の見学やボランティア、実習生を受け入れる。	
		<アート展示> 施設近辺の方々に、より一層、施設や利用者の理解を得ることを目的に、店舗等の協力を得て、絵画作品を展示了。	通年、8カ所。
		<クリスマス会> クリスマス行事を通じて、年の瀬の雰囲気を味わうとともに、1年を振り返る機会とすることを目的として実施。ボランティアグループ、アンサンブル・ルーヴァの協力を得た。	12月15日 本所多目的ホール
		<スポーツ> 乗馬（水元中央公園）・ボウリング・箱倒し・ お玉レース（多目的ホール）・ランニング	乗馬 5月2日、9月5日、 10月5日、3月7日
		<交流コーナーの運営> 本所と分場では「喫茶マーガレット」を開設することにより、地域の方々と利用者との交流の場とするとともに、利用者の社会体験の場としていくことを目的として実施。	本所 「喫茶マーガレット」 第3月曜日 分場「喫茶マーガレット」 第4水曜日
		<給食サービス> 食生活を豊かにし、楽しい雰囲気の中で、マナーや社会性を養うことを目的に、利用者個々の健康状態に応じ、各個人に適した対応がとれるような食事を提供了。 分場には、調理・盛付済みの食事を、本所より運搬した。 利用者を対象に嗜好調査を実施した。	毎日 嗜好調査（3月）
健康診断等事業		<健康診断> 利用者の心身の健康を守り、疾病等の早期発見のために健康診断を実施した。利用者の増加に伴い2回に分けて実施。	4月18日 5月9日 荒川区保健所
		<嘱託医による健診> 利用者の身体症状、利用者・保護者の精神症状の把握と変化の早期発見を目的に実施。	内科医 川内医師 本所・分場 水・木曜日（月3回） 精神科医 倉岡医師 本所・分場 木曜日
通所バス運行事業		<送迎サービス> 利用者の通所のため、本所は5台のワゴン車をコース別に運行した。分場は車イス使用の方が多いため、18人乗りのマイクロバスとワゴン車の計2台を運行した。運転は専門業者に委託し、安全確保に留意し運行した。（送迎車両にはいずれも車イス用リフトが装備）	毎日
	個別支援計画策定	その人らしく自立して地域で暮らしていくよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援を行なった。	
	避難訓練	総合防災訓練を含め、被災時の利用者の安全を確保するため、地震・火災を想定した各種訓練を行なった。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	相談支援事業	本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の面談等充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れて行った。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行なった。	
その他事業		<p><職員研修></p> <p>①支援学校見学（城北特別支援学校）</p> <p>②施設見学（社会福祉法人すかいスクラムあらかわ）</p> <p>③施設職員のためのボランティア受入入門講座</p> <p>④施設間研修（荒川生活実習所・荒川福祉作業所）</p> <p>⑤ゲートキーパー研修</p> <p>⑥東京都サービス管理責任者研修（2日間）</p> <p>⑦夏季研修会「卒業後を考えた特別支援教育」</p> <p>⑧夏季研修会「重症心身障害児における発達支援と家族支援」</p> <p>⑨支援学校見学（城北特別支援学校）</p> <p>⑩介護機器実演体験研修</p> <p>⑪国際福祉機器展（情報収集）</p> <p>⑫中堅職員重点テーマ強化研修 コミュニケーション・業務標準とOJT</p> <p>⑬支援学校見学（北特別支援学校）</p> <p>⑭ゲートキーパー研修</p> <p>⑮社会福祉施設における人権について</p> <p>⑯支援会議研修 スヌーズレンの基礎知識</p> <p>⑰新人職員定着育成セミナー タイムマネジメント活かした働きやすい職場づくり</p> <p>⑱重症心身障害者の意思決定支援Ⅴ 利用者の思いを探る観察方法とコミュニケーション</p> <p>⑲東京都障害者虐待防止・権利擁護研修</p> <p>⑳ゲートキーパー・フォローアップ研修</p> <p>㉑障がい者虐待防止講演会 事業所に求められる初動対応</p> <p>㉒福祉事業者における権利擁護・苦情対応研修 事業所に求められる苦情対応の体制と取組み</p> <p>㉓福祉従事者のための研修体系確立・推進研修 研修の基本を学び職場研修の体制をつくろう</p> <p>㉔応急救護訓練</p> <p>㉕てんかん発作について 発作の介助・発作中にしてはいけないこと</p>	<p>①5月10日 1名</p> <p>②5月16日 17名</p> <p>③6月1日 1名</p> <p>④6月6日～9月8日期間 期間で1泊2日 3名</p> <p>⑤6月8日 1名</p> <p>⑥6月26日・27日 1名</p> <p>⑦7月25日 1名</p> <p>⑧7月27日 1名</p> <p>⑨9月22日 1名</p> <p>⑩9月4日 25名</p> <p>⑪9月27日 2名</p> <p>⑫10月3日 4日 1名</p> <p>⑬10月10日 3名</p> <p>⑭10月18日 3名</p> <p>⑮10月26日 43名</p> <p>⑯11月6日 25名</p> <p>⑰11月18日 2名</p> <p>⑱11月15日 1名</p> <p>⑲1月30日 1名</p> <p>㉐12月4日 4名</p> <p>㉑1月17日 2名</p> <p>㉒2月16日 1名</p> <p>㉓2月27日・28日 1名</p> <p>㉔2月28日 25名</p> <p>㉕3月8日 25名</p>

社会福祉事業区分

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分

5. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所事業サービス区分

指定管理業務

荒川区社会福祉協議会が指定管理者制度に伴う事業者として第3期指定管理期間の1年度目となつた。平成21年度より障害者自立支援法(現総合支援法)に基づき、荒川福祉作業所は「就労継続支援B型」「就労移行支援」、荒川生活実習所は「生活介護」に移行した。

生活実習所では2名の新規利用者を迎える事業を行つた。

利用者が安心でき、通いたいと思い続けることができる場であることを目指し、日々の作業や活動仲間とのかかわり、人とのかかわり、地域とのかかわりを大切に、利用者が社会の一員として自立した日常生活・社会生活を行えるよう支援してきた。

《所在 地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-53-9 (1階・2階)

《開館日》 月曜日～金曜日

《事業》 [荒川生活実習所] 生活介護

[荒川福祉作業所] 就労移行支援／就労継続支援B型

《利用人員》 [荒川生活実習所] 42名 (定員42名) *3月時点

[荒川福祉作業所] 41名 (定員55名) *3月時点

大項目	小項目	事業内容	実績等
就労継続支援 B 型事業 及び 就労移行支援事業 (荒川福祉作業所)	作業支援事業	<p>利用者の働く意欲や作業能力、機能を高め維持するため、利用者の特性を考慮した上で、完成品や作業工程についての見通しを持つ事ができる等、無理なく作業を行うことが出来るよう支援を行った。</p> <p>作業は、一般企業等と受注契約を結び、材料を加工して製品を納入し、代金を作業工賃として利用者に支給した。平成 29 年度の取引業者数は 8 社、年間の売上（税込）は 4,673,186 円、工賃支給総額は 4,311,591 円であった。月間の工賃支給額を各月の在籍人数で割った一人あたりの平均工賃月額は 8,916 円であった。平成 28 年度に比べ、売上（税込）は 559,680 円の増加、工賃支給総額は 502,758 円の増加、一人あたりの平均工賃月額は 1,350 円増加した。作業種目は建築金具の組み立てや箱入れ、鉛筆の袋入れ、各種丁合や袋詰め作業等であった。</p> <p>受注作業以外に、オリジナル製品作りや販売等の自主生産を行い、東京都がすすめる福祉ショップ「KURUMIRU」への出品やあらかわマルシェへの出店のほか、荒川区が主催したあらかわふれ愛マーケットやスポーツフェスティバル、他施設の施設公開等に出店し、自主生産は全体売り上げの約 12% を占め、自主生産を通して利用者の社会参加の機会が増えた。</p>	毎日
	生活支援事業	<p>利用者の能力、健康状態、家庭環境等を把握し、個別支援及び集団支援（グループ、全体）を行い、基本的な生活習慣、社会性、健康管理、自主性・自立性の伸長を目指した。</p> <p>＜コミュニケーション支援＞</p> <p>日常の会話や様子に留意し、利用者の思いを聞きだすようにし、安心して作業所に通えるよう支援を行った。</p> <p>＜外出活動＞</p> <p>1 日を通しての外出を年 12 回実施した。</p> <p>行き先：東京スカイツリータウン、東京都庁</p> <p>＜クラブ活動・ミニ外出＞</p> <p>楽しみや経験拡大を目的に運動と手作り・レクリエーションの 2 つのクラブに分かれての活動を計 6 回行った。また、近隣の公園や喫茶店等への外出（ミニ外出）を計 6 回行った。</p> <p>＜利用者自治会「友の会」支援＞</p> <p>利用者の自己実現の機会として、自治会「友の会」運営を支援し、日常から話し合いを行い、利用者主体で行事等の内容を検討したり、選挙を行うなどした。</p> <p>＜健康増進への支援＞</p> <p>主に 50 歳以上の方や肥満傾向等で運動が必要な方を対象に、毎日、あらかわばん座位体操と 15 分程度のウォーキングを行った。その他、おおむね 50 歳以上の方を対象に、栄養士や看護師による健康に関する講義等の健康増進プログラムを企画し、年 3 回実施した。</p>	毎日

大項目	小項目	事業内容	実績等
	就労支援事業 (就労移行支援事業)	<p>平成 29 年度は新たに就労移行支援専用ルームを整備し、幕張ワークサンプルを導入した。以下の支援を行った。</p> <p>＜就労支援プログラム＞</p> <p>就職を希望する利用者に対し、就労移行支援専任の職員が中心となり、パソコンを使ってのデータ処理や書類整理等の事務作業訓練、社会人としてのマナーの講義等の就労支援プログラムを実施した。また、就労移行専用の部屋を整備した。</p> <p>＜実習・会社見学等＞</p> <p>より一般就労に近い環境で就労の体験をし、現在の課題や目標を明確にするためアクロス荒川での実習を行った。また、会社見学等を行い、就労に向けてのイメージを持ちやすいよう支援した。</p> <p>＜情報収集・情報提供＞</p> <p>担当職員が、足立・荒川就労連絡会や就労勉強会に参加し、ハローワーク足立や他の就労移行支援事業所、一般企業等から最新情報をを集め、利用者に提供した。また、じよぶあらかわと連携して就労に関する情報を集めて利用者に提供したり、一般企業等のニーズに合わせた支援を開いた。</p> <p>＜就職活動＞</p> <p>就労支援員が同行し、ハローワーク足立にて定期的に求人情報の確認をした。また、就職面接会等にも就労支援員が同行して出かけ、希望の求人にエントリーした。利用者の就職には繋がらなかった。</p>	毎日 実習は適時
生活介護事業 (荒川生活実習所)	生活介護基本事業	<p>＜日常生活活動＞</p> <p>利用者が自立した日常生活を送れるよう、食事、排泄、移動、更衣、整容、清潔保持について介助を行い、また、それらを習得するための支援を行った。</p> <p>＜コミュニケーション活動＞</p> <p>自分の気持ちを伝えるための力の向上や、仲間作り、集団での活動や周りの人との関係を通して気持ち良く生活するためのコミュニケーション方法や協調性・社会性の習得を目的に支援を行った。</p> <p>＜運動＞</p> <p>健康の維持や気分転換を行うことを目的に、個々人の状態に合わせた距離を歩くウォーキングや室内での体操（ばん座位体操等）や園庭でのウォーキング、ラジオ体操等を開いた。また、11月より医療法人財団はるたか会（月3回）、荒川たんぽぽセンター（月1回）から理学療法士を派遣していただき、相談やプログラムを行った。</p> <p>＜作業＞</p> <p>仕事に参加することで、自分の役割に誇りを感じ、社会人としての誇りと自覚を持つことを目的に、受注作業（箸入れ、パッキン）やガラスの小物やビーズアクセサリーや布巾等の自主製品作成・販売等を行った。</p>	毎日 毎日 毎日 理学療法士相談 11月より月4回程度 週2回程度

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>＜創作＞ 季節の移り変わりを感じられるような装飾づくりや、活動・行事に関連した創作作業をボランティアの協力のもと行った。また、地域や近隣の施設との交流も兼ねて、「絵画交換」を行った。</p> <p>＜講師活動＞ 楽しく身体を動かして健康づくりを行うことを目的に、リズム体操、ストレッチ等を行う「レクリエーション活動」と、コミュニケーション力の向上や情緒の安定、機能の維持改善を目的とした「音楽療法」「アート活動(新規事業)」を専門的講師のもと行った。</p> <p>＜所外活動＞ 行動マナーの習得や外出の楽しさを味わうことを目的に、通所バスや公共交通機関を利用し、外出先で買い物、散策、外食等を行った。行き先は、西新井アリオ、東京ソラマチ、お台場(水上バス乗船体験)、浅草寺周辺(公共交通機関利用)等。</p> <p>＜送迎サービス＞ 利用者の通所のため、車イス用リフト装備の送迎バス2台、リフト付きワゴン車2台にて運行した。</p>	週2回程度 絵画交換 4か所月1回程度 レクレーション活動 年2回 音楽療法 年6回 アート活動 年6回 年30回
	個別支援計画の策定と支援・面談	利用者一人ひとりに対して、その人のニーズを把握し、年間目標と支援方法を策定し、支援を行った。	毎日
荒川生活実習所 荒川福祉作業所 共通事項	行事・地域交流事業	<p>＜ハートの運動会＞ 区内の知的障がい者通所施設の利用者、職員と交流を図ることを目的に、事前の準備や当日の競技を協働で行った。</p> <p>＜宿泊訓練＞ 自立性を高めることを目的に、普段の生活と異なる環境で、施設の仲間たちや職員等と寝起きを共にする宿泊体験を行った。 宿泊地：福作－埼玉県 冬桜の宿 神泉 生実－埼玉県 休暇村 奥武蔵</p> <p>＜障害者大運動会への参加＞ 運動会の雰囲気を味わいながら、様々な障がいのある方々との交流を図ることを目的に、心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加した。</p> <p>＜施設公開＞ 地域の方々に対し、障がいのある方への理解と共感を促進する事を目的に、日頃の活動やその成果を紹介し、地域の方々との交流を図った。 《内容》活動・作業の紹介・実演、作品展示、体験コーナー、自主製品の販売、保護者会模擬店など。</p> <p>＜福祉まつりへの参加＞ 当施設のPRを行うとともに、他の福祉団体や区民の方々と交流することを目的に、ブースでの自主製品販売や交流ゲーム、見学等を行った。</p>	5月27日 荒川総合 スポーツセンター 福作 9月7日～8日 生実 7月6～7日 7月13～14日 9月24日 荒川第一中学校 10月21日

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>＜地域福祉活動計画の推進＞ ボランティアの受け入れを積極的に行い、行事ボランティアや日常的にボランティアの参加を得て活動を行なったり、月1回の地域清掃を継続して行ってきた。</p> <p>＜広報紙の発行＞ 地域の方々に施設の活動や、知的障がいのある方々について知っていただくため、荒川生活実習所・荒川福祉作業所共同で、広報紙を発行し、配布した。</p>	随時
	給食事業	<p>＜給食サービス＞ 栄養の偏りなく食生活を豊かにし、さらに楽しい雰囲気の中で、食事の動作やマナーを習得することを目的に、献立、個々の利用者が食べやすい雰囲気や食事形態、食器等に配慮し提供した。</p>	毎日
	健康管理事業	<p>＜健康診断・健康管理＞ 利用者の心身の健康維持・増進を目的とし、心身の状態の把握を目的に健康診断を荒川保健所において年3回実施した。歯科相談を荒川保健所にて年14回実施した。また、日常的に、看護師による健康・体調のチェックや健康維持・増進のための支援を行った。</p> <p>＜嘱託医等による検診＞ 利用者の心身の状態の変化を医学的見地から早期に把握し、対応することを目的に、嘱託医である内科医と精神科医による診察、相談を定期的に行なった。</p>	健康診断 6月20日 7月18日 8月1日 歯科健診 5月16日（荒生） 6月6日（荒生） 11月7日（荒生） 12月12日（荒生） 4月5日（福作） 4月12日（福作） 5月10日（福作） 6月7日（福作） 8月9日（福作） 9月6日（福作） 10月4日（福作） 11月1日（福作） 11月8日（福作） 12月6日（福作）
	災害対策	<p>＜防災訓練＞ 生活実習所、福祉作業所合同で3回行った。防災訓練の一環として、避難訓練とともに、荒川消防署の方をお呼びして講話をいただいた。 生活実習所では利用者へ自助意識を育成するため9回、小規模訓練を行なった。</p>	防災訓練 6月9日 11月9日 3月8日 小規模訓練 4月27日 5月23日 7月26日 8月24日 9月27日 10月24日 12月13日

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><福祉避難所訓練></p> <p>福祉避難所運営訓練として①発電機、投光器、ラップポントイレの使い方及び設置訓練、②防災物品の管理、非常食の試食などを実施した。</p>	1月 17日 2月 16日 福社避難所訓練 ① 2月 2日 ② 3月 8日

公益事業区分

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分

6. 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分

指定管理業務

障がいのある方々やボランティアの様々な活動の場として、さらに障がいのない方も含めた区民の幅広い交流の場としての役割を果たすことを目指した。

また、誰もが安心して暮らし続けることのできる街づくりの拠点として、文化活動、交流の場づくり、情報提供等、各種事業に取り組んだ。

地域の方々に会館を知つていただくために、交流事業や街なか避暑地、街なかほっとサロンの実施やWEB等を活用するとともに、広報活動の工夫に積極的に取り組んだ。

バリアフリーという会館の特徴を活かし、視察や区内小中学校及び区民の福祉教育の受入、夏休みの親子向けボランティア講座を実施した。

利用者の方へのアンケート調査や目安箱の設置、運営協議会の開催、日常的なコミュニケーションを図ることで利用者、団体のニーズを把握し、より良い会館作りを目指した。

東日本大震災を教訓に防災計画を隨時見直し、近隣町会と合同で実施する避難訓練や防災訓練を通して会館の利用者が安心して活動出来るように取り組んだ。

計画相談支援・障害児相談支援については、今年度も引き続き積極的に展開し、より多様なニーズに対応するために、相談支援専門員等有資格者、障がい者福祉施設で従事した経験を有する職員を配置し、様々な障がいに見合ったきめ細かい対応をした。

《所在 地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川2-57-8

《利用時間》 午前9時から午後10時

《休館日》 第3火曜日、年末年始

《施設内容》 1階 事務室、多目的ホール

2階 第一会議室(生きがい活動室)、第二会議室(洋室)、点字ワープロ室、対面朗読室交流ロビー、喫茶コーナー「ステップ」(荒川区心身障害児者福祉連合会運営)

3階 共用活動室、第三会議室(和室)、更衣室、幼児コーナー

《開館日数》 347日

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><障がい者スポーツ交流会></p> <p>障がいのある方・ない方も、ともにパラリンピックの種目であるボッチャやバリアフリースポーツのびっくり卓球を楽しみ、交流を深めた。</p>	2回実施 8月19日 22名 8月26日 13名
		<p><登録団体交流会></p> <p>障害者福祉推進団体が一堂に会し巨大オセロを楽しみながら各団体同士の親睦を図った。</p>	10月29日 11名
		<p><福祉教育事業講座></p> <p>第二瑞光小学校・第二峡田小学校・瑞光小学校の総合学習のカリキュラム、当事者団体の交流などを随時行つた。上記の他、ボランティアセンター・福祉作業所と協働し宮前小学校4年生と知的障がい者との交流プログラムを新規に実施した。</p>	3団体 (延)637名
		<p><職業体験生受入></p> <p>荒川区立尾久八幡中学校特別支援学級より、生徒1名の職場体験実習を受入れた。</p>	
		<p><親子ボランティア講座></p> <p>バリアフリー工作や車椅子操作の体験を通して、障がいのある方と交流し「ともに生きる」ことの大切さを学んだ。</p>	8月11日 39名
		<p><アクロスだより></p> <p>アクロスあらかわの事業予定、事業報告などを周知することを目的として発行した。</p> <p>A4版両面印刷 配布方法：障害者福祉推進団体、交流コーナー、公共施設に配布</p>	年4回発行
		<p><ステージ発表会></p> <p>当会館で活動している障害者福祉推進団体や一般団体による活動成果発表と相互交流を目的に実施した。</p>	3月10日 参加団体 16団体 来場者 155名
IT講習会事業		<p><障がい者向けパソコン入門講座></p> <p>初心者を対象に、パソコンでの年賀状作成を通して、ワード・エクセルの基礎的な知識・基本操作等を学んだ。</p>	4回実施(延)16名 10月1・15日 11月5・12日
その他の各種事業		<p>12月3日から9日の障害者週間に関連して、障がい者理解の促進と相互交流を図るために、各種イベントを開催した。</p>	
		<p><障害者週間事業 アクロス・連合会まつり></p> <p>障害者福祉推進団体から選出された実行委員による実行委員会で運営し、20周年記念式典及び、障害者福祉推進団体による模擬店やバザー、視覚障がい者体験等を通じて、ボランティアや地域住民との交流を図った。</p>	12月2日 参加団体 29団体 来場者 520名
		<p><障害者週間行事 体験発表会きもちトーク 2017></p> <p>①第一部、20周年記念スライド上映 ②第二部、子どもたちの学習発表会として、アクロスあらかわのバリアフリー講座に参加したことのある小学生が学んだことを発表した。③第三部、障がい者福祉に関わる方が体験発表をした。</p>	12月3日 ①区内小学校2校 ②発表者 5名 来場者 109名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<障害者週間行事 団体紹介パネル作品展> 障害者週間に合わせて障害者福祉推進団体の活動紹介のパネルや作品の展示をした。	出展団体 15団体
		<体験発表会文集の発行> 発表者の了解の下、文集を発行する事により障がい者福祉への理解を図る機会とした。文集作成については障がい者団体に協力・依頼した。	配布対象 障害者福祉推進団体 発表者 館内閲覧 公共施設
		<避難訓練> 会館利用者、職員及び喫茶ステップ職員で災害時に備え、火災を想定した避難訓練を実施するとともに、非常時の機器設備の確認を行った。	12月22日 10名
		<防災訓練> 地元町会・昭和睦会とともに、災害時に備え、応急救護訓練、水消火器訓練、地震が発生し館外に避難する訓練及び福祉避難所を想定した訓練を実施した。	8月27日 88名
		<ばん座位体操> 障がい者の健康維持及び仲間づくり・交流を目的に、交流ロビーにて、ばん座位体操を実施した。	実施日 毎週月・火・木・金 計177回 (延) 1742名
		<街なか避暑地、街なかほっとサロンの開設> 地域住民の交流や家庭の節電を目的に、夏季と冬季において2階交流ロビーを開設した。	7月1日～9月30日 (延) 1,411名 12月1日～3月31日 (延) 1,661名
		<あやとり号貸出事業> 荒川区社会福祉協議会が行っているスロープ付き福祉車両ハンディキャブの貸出拠点として貸出を行った。	通年
		<車椅子貸出事業> 荒川区社会福祉協議会が行っている車椅子の貸出拠点として貸出を行った。	通年
		<エコキャップ回収事業> ボランティア活動支援及び地域活性化の一環として、ペットボトルのキャップを回収し、地域環境やリサイクル活動に参加した。	通年

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
平成29年度事業報告の附属明細書

1. 新会長に笠島伸介氏が就任

平成29年4月1日付けで笠島伸介副会長（荒川区民生児童委員協議会会长）が会長に就任。後任の副会長には、杉山律子理事（南千住東地区民生児童委員協議会会长、荒川区民生児童委員協議会副会長）が就任した。

2. 理事・監事、評議員の定数変更

社会福祉法の改正に伴う定款の改正により、評議員、理事、監事の定数が変更された。

評議員 24名以上35名以内（改選後員数 30名）

理事 15名以上23名以内（改選後員数 21名）

監事 3名以内（改選後員数 2名）

※評議員については、平成29年4月1日から平成33年6月に開催される定期評議員会の終結まで。

※理事・監事については、平成29年6月27日に開催した定期評議員会の終結後から平成31年6月に開催される定期評議員会の終結まで。

3. 荒川区地域福祉活動計画～第3期あらかわ粹・活計画～を策定

平成30年度から平成34年度までの地域福祉活動推進のための計画を策定した。町会調査、地域懇談会などを重ね、住民とともに、住民の視点に立った活動を示し、かつそれらを進める上での社会福祉協議会の運営のあり方にも触れた内容となった。

4. 荒川区議会財政援助団体調査特別委員会に参考人招致

平成30年3月20日（火）午前10時から、荒川区議会の財政援助団体調査特別委員会に参考人として初めて招致された。社会福祉協議会は荒川区から出資を受けているわけではないが、介護保険による高齢者のデイサービスや総合支援法による障がい者の日中活動サービスなどの施設を多数、荒川区からの指定管理者として運営している。社会福祉協議会の本来的な事業について、これからの方針等について、考える場となった。

以上

法人全体
財産目録
計算書類
附属明細書

財産目録

平成30年 3月31日 現在

別紙4

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高(小口現金)	—	運転資金	—	—	38,000
預金	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	144,829,572
預金(城北・南千住支・一般・普0944647)	城北信用金庫 南千住支店	—	福祉団体等助成金	—	—	69,000
預金(城北・南千住支・一般・当10289)	ゆうちょ銀行	—	社会協会費入金先	—	—	3,135,918
預金(郵便振替口座・会費00150-7-38066)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	2,501,431
預金(城北・南千住支・公益・普1091122)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	482,360
預金(城北・南千住支・支基・普978569)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	600,000
預金(城北・南千住支・一般・普6192586)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	3,832,774
預金(みずほ・三ノ輪・こ・普1699107)	みずほ銀行 三ノ輪支店	—	運転資金	—	—	25
預金(郵便局・にこにこ・10160-36803321)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	572,793
預金(郵便振替口座)00140-0-714322	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	660,000
預金(城北・南千住支・一般・普6196174)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	9,739,144
預金(城北・南千住支・老F・普1048488)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	40,201,623
預金(城北・南千住支・荒S・普1048462)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	3,915,889
預金(城北・南千住支・荒S・普1104705)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	11,908,475
預金(城北・南千住支・尾SC・普1048470)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	5,674,397
預金(朝日・西尾・尾久SC・普0148536)	朝日信用金庫 西尾久支店	—	運転資金	—	—	29,429,354
預金(城北・南千住支・生実・普1048496)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,661,697
預金(朝日・西尾・生実・普0148563)	朝日信用金庫 西尾久支店	—	運転資金	—	—	705,519
預金(郵便振替口座・移動00160-1-688652)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	22,302,849
預金(城北・南千住支・一般・普6177750)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,898,214
預金(城北・南千住支・一般・普6144371)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	5,641,626
預金(城北・南千住支・障福・普1060232)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	594,186
預金(城北・南千住支・厚援・普947514)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	3,406,049
預金(城北・南千住支・大橋・普010902)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	82,899,000
有価証券	SMBC日興証券	—	事業運営のための基金	—	—	9,211,000
大橋地域福祉基金	SMBC日興証券	—	退職給与引当資産	—	—	92,110,000
退職給与引当資産			小計	—	—	293,838,895
事業未収金			小計	—	—	66,416,378
未収収益			利用料収入等	—	—	4,337,258
前払金			職員預り金振替等	—	—	542,726
財産管理資産			次年度保険料等	—	—	830,691
流動資産合計						
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産特定資産	城北信用金庫 南千住支店	—	基本金	—	—	3,000,000
		基本財産合計		—	—	3,000,000
(2) の他の固定資産						
退職給付引当資産	東京都社会福祉協議会	—	東社協共済の退職積立金	—	—	39,156,236
退職給付引当資産(東社協)			小計	—	—	39,156,236
建物付属設備	勤怠管理システム用回線	—	事業運営	1,620,000	27,000	1,593,000
車輌運搬具	ホンダステップワゴン等	—	事業運営・貸出等	8,846,614	8,044,437	802,177
器具及び備品	リソグラフ等	—	事業運営・貸出等	16,560,081	10,219,521	6,340,560
ソフトウェア	福祉大臣等	—	事業運営	3,288,600	51,810	3,233,790
長期預け金			おもちゃや図書館	—	—	120,000
長期貸付金			厚生接護貸付金	—	—	481,000
指定管理施設繰越特定資産						
人件費積立資産			西尾久西部SC 人件費積立金	—	—	18,253,619
預金(城北・南千住支・普1089258)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC 人件費積立金	—	—	34,492,100
預金(城北・南千住支・普1089274)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 人件費積立金	—	—	36,606,414
預金(城北・南千住支・普1089282)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 人件費積立金	—	—	6,000,000
預金(城北・南千住支・普1100222)	城北信用金庫 南千住支店	—				
修繕費積立資産			西尾久西部SC 修繕費積立金	—	—	10,644,068
預金(城北・南千支・尾SC・普0109084)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC 修繕費積立金	—	—	19,396,286
預金(城北・南千支・荒SC・普0109068)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 修繕費積立金	—	—	12,157,792
預金(城北・南千支・普0109115)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 修繕費積立金	—	—	1,965,331
預金(城北・南千支・障福・普0109131)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC 新規積立金	—	—	1,641,048
修繕費積立資產			尾久生活実習所 新規積立金	—	—	5,945,500
修繕費積立資產			障害者福祉会館 新規積立金・未取崩分	—	—	1,022,799
備品等購入積立資產						
預金(城北・南千支・尾SC・普0109092)	城北信用金庫 南千住支店	—	西尾久西部SC 備品等購入積立金	—	—	14,035,279
預金(城北・南千支・荒SC・普0109076)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC 備品等購入積立金	—	—	12,589,214
預金(城北・南千支・尾生・普0109123)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 備品等購入積立金	—	—	13,443,018
預金(城北・南千支・障福・普0109149)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 備品等購入積立金	—	—	1,843,062
備品等購入積立資產			尾久生活実習所 新規積立金	—	—	5,945,500
備品等購入積立資產			障害者福祉会館 新規積立金	—	—	500,000
その他の固定資産			小計	—	—	196,481,030
福祉事業積立資産						
(福)中央三井信託上野 定8106033014-01	三井住友信託銀行 上野支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	10,000,000
(福)城北信用金庫南千住支店 普通1089305	城北信用金庫 南千住支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	75,949,763
退職給与引当資産						
(退)城北信用金庫南千住 普通1089290	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	41,742,977
城北信金 定期	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	9,000,000
朝日信金0900001	朝日信用金庫 荒川南支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	10,000,000
その他			法人独自の退職積立金 新規積立分	—	—	692,255
ボランティア基金	城北信用金庫 南千住支店	—	ボランティア基金	—	—	6,000,000
			小計	—	—	153,384,995
その他の固定資産合計						
固定資産合計						
資産合計						
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分電気・水道光熱費等	—	—	—	—	100,828,272
未払費用	3月分職員給与等	—	—	—	—	22,723,518

財産目録

平成30年 3月31日 現在

別紙4
(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
職員預り金						
健康保険料預り金	3月分健康保険料	—		—	—	10,385,649
厚生年金預り金	3月分厚生年金保険料	—		—	—	17,189,007
児童手当預り金	3月分子ども・子育て拠出金	—		—	—	216,400
労働保険預り金	3月分労働保険料	—		—	—	166,411
所得税預り金	3月分所得税	—		—	—	1,917,035
住民税預り金	3月分住民税	—		—	—	1,868,900
謝礼等源泉預り金	3月分源泉所得税	—		—	—	392,915
ボランティア保険預り金	3月分ボランティア保険料	—		—	—	9,800
その他預り金	3月欠勤控除分	—		—	—	94,408
			小計			32,340,525
生活福祉資金預り金	教育支援資金	—		—	—	660,000
財産管理預り金	緊急事務管理事業	—		—	—	830,691
前受金	次年度社協会費	—		—	—	1,000
賞与引当金	次年度6月期賞与引当金	—		—	—	19,182,800
	流動負債合計					176,466,806
2 固定負債						
退職給付引当金						
退職給付引当金(法人独自)	法人独自	—		—	—	61,435,232
退職給付引当金(東社協)	東京都社会福祉協議会	—		—	—	39,156,236
	小計					100,591,468
	固定負債合計					100,591,468
	負債合計					277,058,274
	差引純資産					585,610,462

法人単位資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第一様式 (第十七条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
収入	会費収入	9,700,000	7,473,000	2,227,000	
	個人会費(社協会費)収入	7,000,000	4,716,000	2,284,000	
	団体会費(社協会費)収入	1,500,000	1,663,000	-163,000	
	にこにこサポート(家事)事業会費収入	1,200,000	1,094,000	106,000	
	寄付金収入	8,901,000	17,225,580	-8,324,580	100万円以上4件
	寄付金収入	8,901,000	17,225,580	-8,324,580	
	経常経費補助金収入	207,616,000	201,497,724	6,118,276	
	市区町村補助金収入	189,164,000	184,076,827	5,087,173	会長無給・異動等
	東京都社会福祉協議会補助金収入	3,046,000	3,046,000	0	
	共同募金配分金収入	15,406,000	14,374,897	1,031,103	
	受託金収入	725,003,269	719,697,533	5,305,736	
	市区町村受託金収入	702,996,269	698,029,533	4,966,736	異動等
	東京都社会福祉協議会受託金収入	22,007,000	21,668,000	339,000	
	その他の収入	1,031,000	2,073,588	-1,042,588	
	雑収入	749,000	1,985,537	-1,236,537	
	機材等貸出利用料収入	202,000	0	202,000	
	ボランティア保険料等事務委託料収入	80,000	88,051	-8,051	
	事業収入	113,614,000	92,775,147	20,838,853	
	参加費収入	120,000	0	120,000	
	広告料収入	0	20,000	-20,000	
	利用料収入	42,083,000	32,882,417	9,200,583	にこにこサポート利用減等
	その他の収入	7,202,000	6,149,631	1,052,369	
事業活動による支	支援費事業収入	64,209,000	53,723,099	10,485,901	ガイドヘルプ利用減
	貸付事業収入	150,000	39,000	111,000	
	償還金収入	150,000	39,000	111,000	
	介護保険事業収入	176,804,000	182,228,255	-5,424,255	荒川東部SC利用率増等
	介護福祉施設介護料収入	0	8,739,048	-8,739,048	
	居宅介護料収入	153,532,000	143,711,549	9,820,451	
	地域密着型介護料収入	23,272,000	29,777,658	-6,505,658	
	受取利息配当金収入	545,000	563,444	-18,444	
	受取利息配当金収入	545,000	563,444	-18,444	
	事業活動収入計(1)	1,243,364,269	1,223,573,271	19,790,998	
	人件費支出	793,672,267	774,289,527	19,382,740	会長無給・産休育休・欠員等
	職員給料支出	314,847,234	304,421,075	10,426,159	
	職員賞与支出	102,571,924	101,555,371	1,016,553	
	非常勤職員給与支出	267,896,236	262,875,619	5,020,617	
	派遣職員費支出	2,086,502	2,086,502	0	
	法定福利費支出	99,601,371	96,763,840	2,837,531	
	退職給付支出	6,669,000	6,587,120	81,880	
	事業費支出	231,029,234	210,550,578	20,478,656	
	諸謝金支出	35,889,920	31,360,037	4,529,883	にこにこサポート利用減等
	旅費交通費支出	3,669,800	2,852,161	817,639	
	給食費支出	17,691,820	17,431,980	259,840	
	消耗器具備品費支出	9,712,724	7,546,829	2,165,895	
	印刷製本費支出	3,702,000	3,301,768	400,232	
	水道光熱費支出	8,705,000	8,010,384	694,616	
	車輌費支出	105,000	64,590	40,410	
	燃料費支出	3,206,000	3,200,860	5,140	
	修繕費支出	375,540	147,312	228,228	
	通信運搬費支出	5,107,159	4,437,603	669,556	
	会議費支出	2,285,649	1,714,341	571,308	
	広報費支出	2,553,131	1,968,562	584,569	
	業務委託費支出	67,569,154	61,516,820	6,052,334	ガイドヘルプ利用減等
	手数料支出	881,998	878,306	3,692	
	損害保険料支出	1,542,607	1,421,222	121,385	
	賃借料支出	7,717,691	7,402,531	315,160	
	租税公課支出	2,370,000	2,110,516	259,484	
	保健衛生費支出	1,986,135	1,941,225	44,910	
	医薬品費支出	392,480	313,133	79,347	
	被服費支出	132,202	132,202	0	
	教養娯楽費支出	3,819,876	3,454,264	365,612	
	日用品費支出	1,572,800	1,367,845	204,955	
	本人支給金支出	400,000	400,000	0	
	教育指導費支出	1,821,782	1,724,564	97,218	
	援護費支出	5,951,000	5,484,000	467,000	
	工賃支出	5,555,000	4,311,591	1,243,409	
	返還金支出	36,048,766	36,045,862	2,904	
	雑支出	264,000	10,070	253,930	
	事務費支出	221,987,916	211,798,356	10,189,560	

法人単位資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
支 出	福利厚生費支出	2,349,428	1,773,473	575,955	
	旅費交通費支出	1,642,311	1,058,499	583,812	
	研修研究費支出	1,478,200	773,546	704,654	
	事務消耗品費支出	7,667,541	7,095,038	572,503	
	印刷製本費支出	2,371,747	2,232,734	139,013	
	水道光熱費支出	28,171,016	24,553,285	3,617,731	予算過多
	車輌費支出	547,000	370,522	176,478	
	修繕費支出	12,940,040	11,975,878	964,162	
	通信運搬費支出	4,394,567	4,179,253	215,314	
	会議費支出	300,000	152,970	147,030	
	広報費支出	2,873,000	2,872,622	378	
	業務委託費支出	122,456,102	121,970,106	485,996	
	保守料支出	17,490,026	17,010,659	479,367	
	手数料支出	1,766,612	1,518,035	248,577	
	保険料支出	1,910,480	1,853,120	57,360	
	賃借料支出	10,158,451	9,447,539	710,912	
	租税公課支出	1,939,933	1,880,784	59,149	
	涉外費支出	680,000	377,350	302,650	
	諸会費支出	207,000	199,200	7,800	
	雑支出	644,462	503,743	140,719	
	貸付事業支出	250,000	51,000	199,000	
	貸付金支出	250,000	51,000	199,000	
	分担金支出	399,000	358,060	40,940	
	分担金支出	399,000	358,060	40,940	
	助成金支出	8,829,600	8,829,282	318	
	助成金支出	8,829,600	8,829,282	318	
	事業活動支出計(2)	1,256,168,017	1,205,876,803	50,291,214	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-12,803,748	17,696,468	-30,500,216	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支 出				
	固定資産取得支出	12,472,284	12,437,980	34,304	
	その他の固定資産取得支出	12,472,284	12,437,980	34,304	
その他の活動による収支	施設整備等支出計(5)	12,472,284	12,437,980	34,304	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-12,472,284	-12,437,980	-34,304	
	収入				
	積立資産取崩収入	75,239,000	63,389,823	11,849,177	
	人件費積立資産取崩収入	18,703,000	9,564,000	9,139,000	予算過多
その他の活動による収支	修繕費積立資産取崩収入	12,044,000	9,854,336	2,189,664	
	備品等購入積立資産取崩収入	3,336,000	3,333,843	2,157	
	福祉事業積立資産取崩収入	39,376,000	39,376,000	0	
	退職給与引当金積立資産取崩収入	33,000	81,024	-48,024	
	退職給付引当資産取崩収入	1,247,000	1,180,620	66,380	
	大橋地域福祉基金取崩収入	500,000	0	500,000	
	その他の活動による収入	49,000	56,029	-7,029	
	過年度収支修正収入	49,000	56,029	-7,029	
	事業区分間繰入金収入	351,000	0	351,000	
	事業区分間繰入金収入	351,000	0	351,000	
	拠点区分間繰入金収入	20,346,000	0	20,346,000	
	拠点区分間繰入金収入	20,346,000	0	20,346,000	
	サービス区分間繰入金収入	38,760,000	0	38,760,000	
	サービス区分間繰入金収入	38,760,000	0	38,760,000	
	その他の活動収入計(7)	134,745,000	63,445,852	71,299,148	
その他の活動による収支	支 出				
	積立資産支出	59,099,387	58,743,800	355,587	
	修繕費積立資産支出	9,246,047	9,244,301	1,746	
	備品等購入積立資産支出	6,445,500	6,445,500	0	
	福祉事業積立資産支出	29,564,000	29,564,000	0	
	退職給与引当金積立資産支出	9,015,000	9,014,659	341	
	退職給付引当資産支出	4,828,840	4,475,340	353,500	
	その他の活動による支出	89,000	88,113	887	
	過年度収支修正支出	89,000	88,113	887	
	事業区分間繰入金支出	350,921	0	350,921	
	事業区分間繰入金支出	350,921	0	350,921	
	拠点区分間繰入金支出	11,892,260	0	11,892,260	
	拠点区分間繰入金支出	11,892,260	0	11,892,260	
	サービス区分間繰入金支出	29,095,400	0	29,095,400	
	サービス区分間繰入金支出	29,095,400	0	29,095,400	

法人単位資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

(単位：円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
	その他の活動支出計(8)	100,526,968	58,831,913	41,695,055	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	34,218,032	4,613,939	29,604,093	
	予備費支出(10)	8,942,000 0	—	8,942,000	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	9,872,427	-9,872,427	
前期末支払資金残高(12)		217,488,603	290,919,515	-73,430,912	
当期末支払資金残高(11)+(12)		217,488,603	300,791,942	-83,303,339	

法人单位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式(第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
収益	会費収益	7,473,000	7,577,000	-104,000
	個人会費収益	4,716,000	5,012,000	-296,000
	団体会費収益	1,663,000	1,553,000	110,000
	にこにこサポート(家事)事業会費収益	1,094,000	1,012,000	82,000
	寄付金収益	17,225,580	35,939,431	-18,713,851
	寄付金収益	17,225,580	35,939,431	-18,713,851
	経常経費補助金収益	201,497,724	203,370,967	-1,873,243
	市区町村補助金収益	184,076,827	186,310,230	-2,233,403
	東京都社会福祉協議会補助金収益	3,046,000	3,170,000	-124,000
	共同募金配分金収益	14,374,897	13,890,737	484,160
	受託金収益	719,697,533	679,489,657	40,207,876
	市区町村受託金収益	698,029,533	657,518,657	40,510,876
	東京都社会福祉協議会受託金収益	21,668,000	21,971,000	-303,000
	事業収益	92,775,147	95,218,114	-2,442,967
	広告料収益	20,000	20,000	0
	利用料収益	32,882,417	35,572,093	-2,689,676
	その他の収益	6,149,631	5,368,296	781,335
	支援費事業収益	53,723,099	54,257,725	-534,626
	貸付事業収益	0	55,000	-55,000
	償還金収益	0	55,000	-55,000
	介護保険事業収益	182,228,255	170,134,014	12,094,241
	介護福祉施設介護料収益	8,739,048	0	8,739,048
	居宅介護料収益	143,711,549	147,067,892	-3,356,343
	地域密着型介護料収益	29,777,658	23,066,122	6,711,536
	サービス活動収益計(1)	1,220,897,239	1,191,784,183	29,113,056
活動費	人件費	805,700,682	749,954,237	55,746,445
	職員給料	304,421,075	288,434,310	15,986,765
	職員賞与	101,555,371	92,158,401	9,396,970
	賞与引当金繰入	19,182,800	0	19,182,800
	非常勤職員給与	262,875,619	261,974,923	900,696
	派遣職員費	2,086,502	0	2,086,502
	法定福利費	96,763,840	94,040,029	2,723,811
	退職給付費用	18,815,475	13,346,574	5,468,901
	事業費	210,550,578	205,502,687	5,047,891
	諸謝金	31,360,037	34,228,567	-2,868,530
	旅費交通費	2,852,161	2,560,845	291,316
	給食費	17,431,980	17,138,460	293,520
	消耗器具備品費	7,546,829	6,733,170	813,659
	印刷製本費	3,301,768	2,857,585	444,183
	水道光熱費	8,010,384	7,833,720	176,664
	車輌費	64,590	3,499	61,091
	燃料費	3,200,860	2,803,896	396,964
	修繕費	147,312	301,892	-154,580
	通信運搬費	4,437,603	4,377,250	60,353
	会議費	1,714,341	1,675,522	38,819
	広報費	1,968,562	2,252,471	-283,909
	業務委託費	61,516,820	57,355,091	4,161,729
	手数料	878,306	907,028	-28,722
	損害保険料	1,421,222	1,311,760	109,462
	賃借料	7,402,531	8,780,911	-1,378,380
	租税公課	2,110,516	1,997,579	112,937
	保健衛生費	1,941,225	1,881,789	59,436
	医薬品費	313,133	185,280	127,853
	被服費	132,202	91,357	40,845
	教養娯楽費	3,454,264	3,541,591	-87,327
	日用品費	1,367,845	1,493,914	-126,069
	本人支給金	400,000	400,000	0

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式(第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
減 の 用 部	教育指導費	1,724,564	1,663,343	61,221
	援護費	5,484,000	5,763,000	-279,000
	工費	4,311,591	3,808,833	502,758
	返還金	36,045,862	33,547,854	2,498,008
	雑費	10,070	6,480	3,590
	事務費	211,798,356	199,705,835	12,092,521
	福利厚生費	1,773,473	1,809,616	-36,143
	旅費交通費	1,058,499	989,939	68,560
	研修研究費	773,546	460,333	313,213
	事務消耗品費	7,095,038	7,345,629	-250,591
	印刷製本費	2,232,734	1,566,822	665,912
	水道光熱費	24,553,285	22,950,093	1,603,192
	車輌費	370,522	348,905	21,617
	修繕費	11,975,878	16,192,190	-4,216,312
	通信運搬費	4,179,253	4,140,823	38,430
	会議費	152,970	168,412	-15,442
	広報費	2,872,622	3,197,706	-325,084
	業務委託費	121,970,106	109,750,317	12,219,789
	保守料	17,010,659	15,130,473	1,880,186
	手数料	1,518,035	1,470,977	47,058
	保険料	1,853,120	1,619,890	233,230
	賃借料	9,447,539	9,027,400	420,139
	租税公課	1,880,784	1,980,771	-99,987
	涉外費	377,350	470,500	-93,150
	諸会費	199,200	199,200	0
	雑費	503,743	885,839	-382,096
	分担金費用	358,060	357,360	700
	助成金費用	358,060	357,360	700
	助成金費用	8,829,282	7,724,950	1,104,332
	減価償却費	8,829,282	7,724,950	1,104,332
	減価償却費	4,273,456	7,025,190	-2,751,734
	減価償却費	4,273,456	7,025,190	-2,751,734
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,036,876	-6,063,358	3,026,482
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,036,876	-6,063,358	3,026,482
	サービス活動費用計(2)	1,238,473,538	1,164,206,901	74,266,637
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-17,576,299	27,577,282	-45,153,581
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	563,444	601,328	-37,884
	受取利息配当金収益	563,444	601,328	-37,884
	その他のサービス活動外収益	2,073,588	16,429,936	-14,356,348
	雑収益	1,985,537	16,429,936	-14,444,399
	ボランティア保険料等事務委託料	88,051	0	88,051
	サービス活動外収益計(4)	2,637,032	17,031,264	-14,394,232
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,637,032	17,031,264	-14,394,232
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-14,939,267	44,608,546	-59,547,813
特別	事業区分間繰入金収益	0	275,017	-275,017
	事業区分間繰入金収益	0	275,017	-275,017
	拠点区分間繰入金収益	0	707,554	-707,554
	拠点区分間繰入金収益	0	657,554	-657,554
	社会福祉事業会計繰入金収益	0	50,000	-50,000
	サービス区分間繰入金収益	0	62,482,203	-62,482,203
	サービス区分間繰入金収益	0	62,482,203	-62,482,203
	その他の特別収益	56,029	-694,964	750,993
	過年度収支修正益	56,029	-694,964	750,993

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
増 減 の 部	特別収益計(8)	56,029	62,769,810	-62,713,781
	国庫補助金等特別積立金積立額	2,701,726	5,728,208	-3,026,482
	国庫補助金等特別積立金積立額	2,701,726	5,728,208	-3,026,482
	事業区分間繰入金費用	0	275,017	-275,017
	事業区分間繰入金費用	0	275,017	-275,017
	拠点区分間繰入金費用	0	707,554	-707,554
	拠点区分間繰入金費用	0	657,554	-657,554
	社会福祉事業会計繰入金費用	0	50,000	-50,000
	サービス区分間繰入金費用	0	62,482,203	-62,482,203
	サービス区分間繰入金費用	0	62,482,203	-62,482,203
	その他の特別損失	88,113	102,408	-14,295
	過年度収支修正損	88,113	102,408	-14,295
	特別費用計(9)	2,789,839	69,295,390	-66,505,551
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-2,733,810	-6,525,580	3,791,770
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-17,673,077	38,082,966	-55,756,043
繰 越 活 動 增 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	390,245,985	349,153,227	41,092,758
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	372,572,908	387,236,193	-14,663,285
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	22,746,973	16,129,583	6,617,390
	その他積立金取崩額	22,746,973	16,129,583	6,617,390
	その他の積立金積立額(17)	15,684,595	13,119,791	2,564,804
	その他積立金積立額	15,684,595	13,119,791	2,564,804
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	379,635,286	390,245,985	-10,610,699

法人単位貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	458,075,948	467,954,061	-9,878,113	流動負債	176,466,806	177,034,516	-567,740
現金預金	293,838,895	275,650,523	18,188,372	事業未払金	100,828,272	132,610,541	-31,812,269
有価証券	92,110,000	97,370,000	-5,260,000	未払費用	22,723,518	24,148,525	-1,425,007
事業未収金	66,416,378	87,264,215	-20,847,837	職員預り金	32,240,525	18,218,655	14,021,870
未収収益	4,337,258	5,525,580	-1,188,322	生活福祉資金預り金	660,000	1,202,000	-542,000
前払金	542,726	1,320,918	-778,192	財産管理預り金	830,691	822,825	7,866
財産管理資産	830,691	822,825	7,866	前受金	1,000	2,000	-1,000
固定資産	404,592,788	405,852,627	-1,259,839	賞与引当金	19,182,800		19,182,800
基本財産	3,000,000	3,000,000		固定負債	100,591,468	93,153,453	7,438,015
基本財産特定資産	3,000,000	3,000,000		退職給付引当金	100,591,468	88,422,653	12,168,815
その他の固定資産	401,592,788	402,852,627	-1,259,839	その他の固定負債		4,730,800	-4,730,800
退職給付引当資産	39,156,236	35,921,056	3,235,180	負債の部合計	277,058,274	270,187,999	6,870,275
建物付属設備	1,593,000		1,593,000	純資産の部			
車輌運搬具	802,177	681,118	121,059	基本金	3,000,000	3,000,000	
器具及び備品	6,340,560	3,123,885	3,216,675	基金	3,000,000	3,000,000	
ソフトウェア	3,233,790		3,233,790	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	
長期預け金	120,000	120,000		国庫補助金等特別積立金	6,000,000	6,000,000	
長期貸付金	481,000	5,199,800	-4,718,800	国庫補助金等特別積立金	194,146	829,296	-335,150
指定管理施設繰越特定資産	196,481,030	203,513,408	-7,062,378	その他積立金	194,146	829,296	-335,150
その他の固定資産	153,384,995	154,263,360	-878,365	指定管理施設繰越特定積立金	196,481,030	203,513,408	-7,062,378
				次期繰越活動増減差額	379,635,286	390,215,985	-10,610,699
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	379,635,286	390,215,985	-10,610,699
				純資産の部合計	585,610,462	603,618,689	-18,008,227
資産の部合計	862,668,736	873,806,688	-11,137,952	負債及び純資産の部合計	862,668,736	873,806,688	-11,137,952

脚注

1. 減価償却費の累計額 18,315,768円
 2. 徴収不能引当金の額 4,730,800円

資金収支内訳表

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第二様式（第十七条第四項関係）

(単位：円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	会費収入	7,473,000	0	7,473,000	0	7,473,000
	寄付金収入	17,225,580	0	17,225,580	0	17,225,580
	経常経費補助金収入	201,497,724	0	201,497,724	0	201,497,724
	受託金収入	662,362,868	57,334,665	719,697,533	0	719,697,533
	その他の収入	2,073,588	0	2,073,588	0	2,073,588
	事業収入	92,775,147	0	92,775,147	0	92,775,147
	貸付事業収入	39,000	0	39,000	0	39,000
	介護保険事業収入	182,228,255	0	182,228,255	0	182,228,255
	受取利息配当金収入	563,444	0	563,444	0	563,444
	事業活動収入計(1)	1,166,238,606	57,334,665	1,223,573,271	0	1,223,573,271
支出	人件費支出	744,411,226	29,878,301	774,289,527	0	774,289,527
	事業費支出	206,543,451	4,007,127	210,550,578	0	210,550,578
	事務費支出	189,890,303	21,908,053	211,798,356	0	211,798,356
	貸付事業支出	51,000	0	51,000	0	51,000
	分担金支出	358,060	0	358,060	0	358,060
	助成金支出	8,829,282	0	8,829,282	0	8,829,282
	事業活動支出計(2)	1,150,083,322	55,793,481	1,205,876,803	0	1,205,876,803
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		16,155,284	1,541,184	17,696,468	0	17,696,468
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出					
	固定資産取得支出	12,437,980	0	12,437,980	0	12,437,980
その他の活動による収支	施設整備等支出計(5)	12,437,980	0	12,437,980	0	12,437,980
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-12,437,980	0	-12,437,980	0	-12,437,980
	収入					
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	62,670,219	719,604	63,389,823	0	63,389,823
	その他の活動による収入	56,029	0	56,029	0	56,029
	事業区分間繰入金収入	150,921	200,000	350,921	-350,921	0
	その他の活動収入計(7)	62,877,169	919,604	63,796,773	-350,921	63,445,852
その他の活動による収支	支出					
	積立資産支出	56,433,933	2,309,867	58,743,800	0	58,743,800
	その他の活動による支出	88,113	0	88,113	0	88,113
	事業区分間繰入金支出	200,000	150,921	350,921	-350,921	0
その他の活動による収支	その他の活動支出計(8)	56,722,046	2,460,788	59,182,834	-350,921	58,831,913
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	6,155,123	-1,541,184	4,613,939	0	4,613,939
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	9,872,427	0	9,872,427	0	9,872,427
前期末支払資金残高(11)		290,919,515	0	290,919,515	0	290,919,515
当期末支払資金残高(10)+(11)		300,791,942	0	300,791,942	0	300,791,942

事業活動内訳表

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第二様式（第七条関係）

(単位：円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
サービス活動増減の部	0259 会費収益	7,473,000	0	7,473,000	0	7,473,000
	0261 寄付金収益	17,225,580	0	17,225,580	0	17,225,580
	0262 経常経費補助金収益	201,497,724	0	201,497,724	0	201,497,724
	0267 受託金収益	662,362,868	57,334,665	719,697,533	0	719,697,533
	0276 事業収益	92,775,147	0	92,775,147	0	92,775,147
	0056 介護保険事業収益	182,228,255	0	182,228,255	0	182,228,255
	サービス活動収益計(1)	1,163,562,574	57,334,665	1,220,897,239	0	1,220,897,239
	0015 入会費	775,665,061	30,035,621	805,700,682	0	805,700,682
	0016 事業費	206,543,451	4,007,127	210,550,578	0	210,550,578
	0017 事務費	189,890,303	21,908,053	211,798,356	0	211,798,356
サービス活動外増減の部	0281 分担金費用	358,060	0	358,060	0	358,060
	0282 助成金費用	8,829,282	0	8,829,282	0	8,829,282
	0027 減価償却費	4,273,456	0	4,273,456	0	4,273,456
	0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,036,876	0	-3,036,876	0	-3,036,876
	サービス活動費用計(2)	1,182,522,737	55,950,801	1,238,473,538	0	1,238,473,538
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-18,960,163	1,383,864	-17,576,299	0	-17,576,299
	0093 受取利息配当金収益	563,444	0	563,444	0	563,444
	0098 その他のサービス活動外収益	2,073,588	0	2,073,588	0	2,073,588
	サービス活動外収益計(4)	2,637,032	0	2,637,032	0	2,637,032
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0
特別増減の部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,637,032	0	2,637,032	0	2,637,032
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-16,323,131	1,383,864	-14,939,267	0	-14,939,267
	0105 事業区分間繰入金収益	150,921	200,000	350,921	-350,921	0
	0111 その他の特別収益	56,029	0	56,029	0	56,029
	特別収益計(8)	206,950	200,000	406,950	-350,921	56,029
	0044 国庫補助金等特別積立金積立額	2,701,726	0	2,701,726	0	2,701,726
	0046 事業区分間繰入金費用	200,000	150,921	350,921	-350,921	0
	0052 その他の特別損失	88,113	0	88,113	0	88,113
	特別費用計(9)	2,989,839	150,921	3,140,760	-350,921	2,789,839
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-2,782,889	49,079	-2,733,810	0	-2,733,810
繰越活動増減差額の部	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-19,106,020	1,432,943	-17,673,077	0	-17,673,077
	前期繰越活動増減差額(12)	390,245,985	0	390,245,985	0	390,245,985
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	371,139,965	1,432,943	372,572,908	0	372,572,908
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	22,027,369	719,604	22,746,973	0	22,746,973
	その他の積立金積立額(17)	13,532,048	2,132,547	15,684,595	0	15,684,595
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	379,635,286	0	379,635,286	0	379,635,286

貸借対照表内訳表

平成30年 3月31日現在

第三号第二様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
流動資産	449302733	8773215	458075948		458075948
現金預金	285695838	8143057	293838895		293838895
有価証券	92110000		92110000		92110000
事業未収金	65786220	630158	66416378		66416378
未収収益	4337258		4337258		4337258
前払金	542726		542726		542726
財産管理資産	830691		830691		830691
固定資産	393261596	11331192	404592788		404592788
基本財産	3000000		3000000		3000000
基本財産特定資産	3000000		3000000		3000000
その他の固定資産	390261596	11331192	401592788		401592788
退職給付引当資産	39156236		39156236		39156236
建物付属設備	1593000		1593000		1593000
車輌運搬具	802177		802177		802177
器具及び備品	6340560		6340560		6340560
ソフトウェア	3233790		3233790		3233790
長期預け金	120000		120000		120000
長期貸付金	481000		481000		481000
指定管理施設繰越特定資産	185149838	11331192	196481030		196481030
その他の固定資産	153384995		153384995		153384995
資産の部合計	842564329	20104407	862668736		862668736
流動負債	167693591	8773215	176466806		176466806
事業未払金	95312833	5515439	100828272		100828272
未払費用	20181093	2542425	22723518		22723518
職員預り金	31525174	715351	32240525		32240525
生活福祉資金預り金	660000		660000		660000
財産管理預り金	830691		830691		830691
前受金	1000		1000		1000
賞与引当金	19182800		19182800		19182800
固定負債	100591468		100591468		100591468
退職給付引当金	100591468		100591468		100591468
負債の部合計	268285059	8773215	277058274		277058274
基本金	3000000		3000000		3000000
基本金	3000000		3000000		3000000
基金	6000000		6000000		6000000
ボランティア基金	6000000		6000000		6000000
国庫補助金等特別積立金	494146		494146		494146
国庫補助金等特別積立金	494146		494146		494146
その他の積立金	185149838	11331192	196481030		196481030
指定管理施設繰越特定積立金	185149838	11331192	196481030		196481030
次期繰越活動増減差額	379635286		379635286		379635286
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	379635286 -19106020	1432943	379635286 -17673077		379635286 -17673077
純資産の部合計	574279270	11331192	585610462		585610462
負債及び純資産の部合計	842564329	20104407	862668736		862668736

計算書類に対する注記

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 法人全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法

②無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

①徴収不能引当金の計上基準

期末時の利用者に対する債務残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上している。

②賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

③退職給付引当金の計上基準

・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると併に、同額を退職給付引当金に計上している。

・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、退職給与規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

収益事業は行っていないため作成していない。

- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

1. 地域福祉活動推進事業拠点区分（社会福祉事業）

「法人運営事業」
「地域福祉事業」
「ボランティア活動推進事業」
「在宅福祉事業」
「福祉サービス総合支援事業」
「移動支援事業」
「助成事業」
「生活福祉資金貸付事業」
「受験生チャレンジ支援貸付事業」
「ひとり親貸付事業」
「特定相談支援事業」
「区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）」

2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分（社会福祉事業）

3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分（社会福祉事業）

4. 荒川老人福祉センター運営事業拠点区分（社会福祉事業）

5. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分（社会福祉事業）

6. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分（社会福祉事業）

7. 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）本所・分場運営事業拠点区分（社会福祉事業）

8. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分（社会福祉事業）

9. その他の公益事業拠点区分（公益事業）

「おもちゃ図書館事業」
「ファミリーサポートセンター事業」

10. 障害者福社会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分（公益事業）

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,620,000	27,000	1,593,000
車両運搬具	8,846,614	8,044,437	802,177
器具・備品	16,560,081	10,219,521	6,340,560
ソフトウェア	3,288,600	54,810	3,233,790
合 計	30,315,295	18,345,768	11,969,527

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	66,416,378	0	66,416,378
未収収益	4,337,258	0	4,337,258
長期貸付金	5,211,800	4,730,800	481,000
合 計	75,965,436	4,730,800	71,234,636

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	82,899,000	84,648,169	1,749,169
静岡県第4回公募公債	9,211,000	9,405,353	194,353
合 計	92,110,000	94,053,522	1,943,522

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

徴収不能引当金の表示方法の変更

従来、徴収不能引当金に関しては負債の部「固定負債」の「その他固定負債」に計上しておりましたが、本年度より、資産の部の「その他固定資産」の「長期貸付金」から直接控除する方法に変更しております。

社会福祉事業区分
内 訳 表

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第三様式(第十七条第四項関係)

勘定科目		地政局活動推進事業		厚生施設資金貸付事業		岐阜市における運営事業		荒川東部在宅高齢者入居併用施設事業		尾人生高齢者施設(高齢者施設)及び荒川高齢者施設(高齢者施設)		合計		内部取引消去		事業区分合計		
会費收入	7,473,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,473,000	0	0	0	7,473,000	0
会員料金収入	17,225,380	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,225,380	0	0	0	17,225,380	0
会員料金収入	195,333,226	0	0	6,164,498	0	0	0	0	0	0	0	0	201,497,724	0	0	0	201,497,724	0
会員料金収入	77,438,187	0	0	75,124,633	0	2,206,147	0	2,087,913	0	257,645,501	0	217,540,167	662,362,868	0	0	0	662,362,868	0
会員料金収入	2,073,388	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,073,388	0	0	0	2,073,388	0
事業収入	74,725,869	0	0	0	0	0	0	7,210,120	6,165,972	0	0	4,673,186	92,775,147	0	0	92,775,147	0	
事業収入	0	39,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,000	0	0	0	39,000	0
事業収入	0	0	0	0	0	0	0	101,795,223	80,433,032	0	0	0	182,228,255	0	0	0	182,228,255	0
事業収入	563,144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	563,144	0	0	0	563,144	0
事業収入	374,882,894	39,000	6,164,498	75,424,633	111,211,790	88,686,917	257,645,501	252,213,353	1,166,238,606	0	0	0	1,166,238,606	0	0	0	1,166,238,606	0
人件費支払	222,178,621	0	0	44,459,648	70,856,746	60,663,728	174,790,334	171,561,519	744,411,226	0	0	0	744,411,226	0	0	0	744,411,226	0
人件費支払	104,723,172	0	5,484,000	19,336,597	14,452,271	14,767,453	20,735,243	20,735,243	20,735,243	0	0	0	206,543,451	0	0	0	206,543,451	0
人件費支払	37,061,218	0	631,969	11,327,044	17,951,837	16,191,871	35,070,666	51,655,638	189,890,303	0	0	0	189,890,303	0	0	0	189,890,303	0
人件費支払	0	51,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51,000	0	0	0	51,000	0
人件費支払	358,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	358,060	0	0	0	358,060	0
人件費支払	8,829,282	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,829,282	0	0	0	8,829,282	0
事業活動資金支払	373,150,353	-51,000	6,115,969	75,123,289	103,260,851	91,323,052	250,361,962	1,150,083,322	1,150,083,322	0	0	0	1,150,083,322	0	0	0	1,150,083,322	0
事業活動資金支払	1,702,841	-12,000	48,329	301,361	7,930,936	-22,836,135	7,048,658	1,951,391	16,155,284	0	0	0	16,155,284	0	0	0	16,155,284	0
施設修繕等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設修繕等収入計(4)	9,736,254	0	0	0	0	0	0	1,514,158	823,284	364,284	0	0	12,437,980	0	0	0	12,437,980	0
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設修繕等支出計(5)	9,736,254	0	0	0	0	0	0	1,514,158	823,284	364,284	0	0	12,437,980	0	0	0	12,437,980	0
施設修繕等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-9,736,254	0	0	0	0	0	0	-1,514,158	-823,284	-364,284	0	0	-12,437,980	0	0	0	-12,437,980	0
積立資金取崩入	40,637,644	0	0	0	0	0	0	5,316,000	9,309,889	7,406,695	0	0	62,670,219	0	0	0	62,670,219	0
その他の活動による取扱い	56,029	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,029	0	0	0	56,029	0
事業区分別繰入金取扱い	150,921	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150,921	0	0	0	150,921	0
拠点区分別繰入金取扱い	11,762,260	100,000	0	0	0	0	0	5,316,000	9,309,889	7,406,695	0	0	11,892,260	-11,892,260	0	0	11,892,260	0
拠点区分別繰入金取扱い	52,636,854	100,000	0	0	0	0	0	140,760	1,803,888	134,926	0	0	74,769,129	-11,892,260	0	0	62,877,169	0
拠点区分別繰入金取扱い	39,582,839	0	0	0	0	0	0	48,529	0	0	0	0	56,433,933	0	0	0	56,433,933	0
その他の活動による取扱い	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,113	0	0	0	88,113	0
事業区分別繰入金取扱い	200,000	0	0	0	0	0	0	160,604	4,506,000	6,678,000	0	0	200,000	0	0	0	200,000	0
拠点区分別繰入金取扱い	100,000	0	0	0	0	0	0	160,604	4,506,000	6,678,000	0	0	11,892,260	-11,892,260	0	0	11,892,260	0
その他の活動による取扱い	39,865,839	0	0	48,529	301,364	6,849,510	13,632,069	1,587,107	68,614,306	-11,892,260	0	0	62,877,169	0	0	0	62,877,169	0
その他の活動による取扱い	12,751,015	100,000	-48,529	-301,364	2,460,370	-983,888	-6,225,374	-1,587,107	6,155,123	0	0	0	6,155,123	0	0	0	6,155,123	0
定期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	4,717,302	88,000	0	0	0	0	0	6,957,048	-1,889,923	0	0	0	9,872,427	0	0	0	9,872,427	0
定期本支払資金残高(11)	217,488,603	744,186	0	0	0	0	0	45,068,512	27,618,214	0	0	0	290,919,515	0	0	0	290,919,515	0
定期本支払資金残高(11)	222,205,905	832,186	0	0	0	0	0	52,025,560	25,728,291	0	0	0	300,791,942	0	0	0	300,791,942	0

社會福祉事業區分 事業活動內訛表

(自) 平成29年4月1日(至) 平成30年3月31日

第二号第三様式(第二十二条第四項關係)

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

平成30年 3月31日現在

第三号第三様式(第二十七条第四項関係)
(単位:円)

勘定科目	地域福祉活動推進事業費	厚生接種資金(付事業費未支拂い運動事業費)	厚生接種資金(付事業費未支拂い運営事業費)	厚生接種資金(付事業費未支拂い運営事業費)	厚生接種資金(付事業費未支拂い運営事業費)	合計	内部取引消去	事業区分合計
流动資産	289516189	832186	9739144	6258707	31743535	31259105	23630867	449302733
現金預金	16003224	832186	9739144	44117512	17582872	31091051	22302849	285695338
有価証券	92110000							92110000
事業未収金	33715685							65786220
未収益	2642031							4337258
前払金	187558							542726
財産管理資産	830691							830691
固定資産	207630758	481000						393261596
基本財産	3000000							3000000
基本財産特定資産	3000000							3000000
その他の固定資産	204630758	481000						390261596
退職給付引当資産	39156236							39156236
建物付属設備	1593000							1593000
車輌運搬器具	802177							802177
器具及び備品	6340560							6340560
ソフトウェア	3233790							3233790
長期預け金	120000							120000
長期貸付金		481000						481000
指定管理施設繰越特定資産								
その他の固定資産	153834995							185149838
資産の部合計	497146947	1313186	9739144	130700355	74676501	105357329	23630867	15384995
流动負債	86493084							842564329
事業未払金	37695442							167693591
未払費用	6743830							95312833
職員預り金	21379321							20181093
生活福祉資金預り金	660000							20181093
財産管理預り金	830691							31525174
前受金	1000							31525174
賞与引当金	19182800							19182800
固定負債	100691468							100691468
退職給付引当金	100691468							100691468
負債の部合計	187684552							100591468
基金	3000000							100591468
基本基金	3000000							268285059
基金	6000000							3000000
ボランティア基金	6000000							3000000
団庫補助金等特別積立金	494146							6000000
国庫補助金等特別積立金	494146							6000000
その他の積立金								6000000
指定管理施設繰越特定積立金								6000000
次期繰越活動曾減差額	3006568249	1313186	9739144	10556147	6015244	31259105	23630867	185149838

社会福祉事業区分 貸借対照表 内訳表 平成30年 3月31日現在

平成30年 3月31日現在

第三号第二様式（第二十七条第四項関係）
（単位：円）

公益事業区分
内訳表

公益事業区分 資金収支内訳表

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第三様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		その他の公益事業	障害者福祉会館(アロスあらかわ)	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	受託金収入	11,109,000	46,225,665	57,334,665	0	57,334,665
	事業活動収入計(1)	11,109,000	46,225,665	57,334,665	0	57,334,665
	人件費支出	8,260,000	21,618,301	29,878,301	0	29,878,301
	事業費支出	1,364,168	2,642,959	4,007,127	0	4,007,127
	事務費支出	1,598,700	20,309,353	21,908,053	0	21,908,053
	事業活動支出計(2)	11,222,868	44,570,613	55,793,481	0	55,793,481
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-113,868	1,655,052	1,541,184	0	1,541,184
	施設整備等収入	0	0	0	0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	施設整備等支出	0	0	0	0	0
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0
施設整備等による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0
	積立資産取崩収入	0	719,604	719,604	0	719,604
	事業区分間繰入金収入	200,000	0	200,000	0	200,000
	その他の活動収入計(7)	200,000	719,604	919,604	0	919,604
	積立資産支出	0	2,309,867	2,309,867	0	2,309,867
	事業区分間繰入金支出	86,132	64,789	150,921	0	150,921
	その他の活動支出計(8)	86,132	2,374,656	2,460,788	0	2,460,788
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	113,868	-1,655,052	-1,541,184	0	-1,541,184
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	0	0	0	0
	前期末支払資金残高(11)	0	0	0	0	0
当期末支払資金残高(10)+(11)		0	0	0	0	0

公益事業区分 事業活動内訳表

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第三様式（第二十三条第四項関係）

(単位：円)

		勘定科目	公益事業	合計	内部取引消去	事業区分合計
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 益	受託金収益	57,334,665	57,334,665	0	57,334,665
		サービス活動収益計(1)	57,334,665	57,334,665	0	57,334,665
	費 用	人件費	30,035,621	30,035,621	0	30,035,621
		事業費	4,007,127	4,007,127	0	4,007,127
		事務費	21,908,053	21,908,053	0	21,908,053
		サービス活動費用計(2)	55,950,801	55,950,801	0	55,950,801
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	1,383,864	1,383,864	0	1,383,864
	収 益					
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0	0
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	費 用					
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,383,864	1,383,864	0	1,383,864
特 別 増 減 の 部	収 益	事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0	200,000
		特別収益計(8)	200,000	200,000	0	200,000
	費 用	事業区分間繰入金費用	150,921	150,921	0	150,921
		特別費用計(9)	150,921	150,921	0	150,921
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	49,079	49,079	0	49,079
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,432,943	1,432,943	0	1,432,943
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)		0	0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		1,432,943	1,432,943	0	1,432,943
	基本金取崩額(14)		0	0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		719,604	719,604	0	719,604
	その他の積立金積立額(17)		2,152,547	2,152,547	0	2,152,547
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		0	0	0	0

公益事業区分 貸借対照表内訳表

平成30年 3月31日現在

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

勘定科目	その他の公益事業	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	2501841	6271374	8773215	8773215
現金預金	2501431	5641626	8143057	8143057
事業未収金	410	629748	630158	630158
固定資産		11331192	11331192	11331192
その他の固定資産		11331192	11331192	11331192
指定管理施設繰越特定資産		11331192	11331192	11331192
資産の部合計	2501841	17602566	20104407	20104407
流動負債	2501841	6271374	8773215	8773215
事業未払金	292520	5222919	5515439	5515439
未払費用	1996882	545543	2542425	2542425
職員預り金	212439	502912	715351	715351
負債の部合計	2501841	6271374	8773215	8773215
その他の積立金		11331192	11331192	11331192
指定管理施設繰越特定積立金 (うち当期活動増減差額)		11331192	11331192	11331192
		1432943	1432943	1432943
純資産の部合計		11331192	11331192	11331192
負債及び純資産の部合計	2501841	17602566	20104407	20104407

法人全体
附 屬 明 細 書

寄附金収益明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (②)
(単位:円)

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金組入額	拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
その他	経常	182	16,828,660		16,828,660
取引業者		21	349,750		349,750
法人の役職員		14	27,000		27,000
利用者本人		9	20,170		20,170
区分小計		226	17,225,580		17,225,580
	運営				
区分小計					
	施設				
区分小計					
	償還				
区分小計					
合 計		226	17,225,580		17,225,580

補助金事業等収益明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (③)
(単位：円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る 利用者からの収益	交付金額等合計	うち团庫補助金等 特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳	
						地域福祉活動推進事業	歳末たすけあい運動事業
	介護事業						
区分小計							
	老人事業						
区分小計							
荒川区役所（児童育てサロン）	児童事業	9,718,000		9,718,000		9,718,000	
荒川区役所（老人子育てサロン）		10,058,000		10,058,000		10,058,000	
荒川区役所（荒川子育てサロン）		10,738,000		10,738,000		10,738,000	
区分小計		30,514,000		30,514,000		30,514,000	
	保育事業						
区分小計							
	障害事業						
区分小計							
	生活保護事業						
区分小計							
	医療事業						
区分小計							
	他事業						
区分小計							
	利息						
区分小計							
	施設						
区分小計							
	償還						
区分小計							
荒川区役所（本部事業）	地域福祉	147,010,995		147,010,995		147,010,995	
荒川区役所（フラット事業）		6,521,832		6,521,832		6,521,832	
東京都社会福祉協議会（孤立化防止）		3,046,000		3,046,000		3,046,000	
東京都共同募金会（B配分）		440,000		440,000		440,000	
歳末たすけあい募金（地域福祉活動費）		7,770,399		7,770,399		7,770,399	
歳末たすけあい募金（事務費・援護費）		6,164,498		6,164,498		6,164,498	
区分小計		170,983,721		170,983,721		161,819,226	6,164,498
合計		201,497,721		201,497,721		195,333,226	6,164,498

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

別紙3 (④)
(単位:円)

1) 事業区分間繰入金明細書

事業区分名		繰入金の財原	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
社会福祉事業	公益事業	前期末支払資金残高	200,000	本部からの繰入金
公益事業	社会福祉事業	当期末支払資金残高	86,132	本部への繰入金
公益事業	社会福祉事業	当期末支払資金残高	64,789	本部への繰入金

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

別紙3 (④)
(単位:円)

2) 拠点区分間繰入金明細書

拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
地域福祉活動推進事業拠点区分	厚生援護資金貸付事業拠点区分	前期末支払資金残高	100,000	本部からの繰入金
荒川東部在宅高齢者通所 サービスセンター拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	人件費積立資産	2,886,000	本部への繰入金
西尾久西部在宅高齢者通所 サービスセンター拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	人件費積立資産	6,678,000	本部への繰入金
荒川老人福祉センター 運営事業拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	160,604	本部への繰入金
荒川東部在宅高齢者通所 サービスセンター拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	1,620,000	本部への繰入金
尾久生活実習所「あらかわ希望の家」 本所・分場拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	404,309	本部への繰入金
荒川生活実習所及び 荒川福祉作業所拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	43,347	本部への繰入金

基本金明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (⑥)
(単位:円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由		合 計	各拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
前 年 度 末 残 高		3,000,000	3,000,000
第一号基本金		3,000,000	3,000,000
第二号基本金			
第三号基本金			
第一号基本金	当期組入額		
	計		
第一号基本金	当期取崩額		
	計		
第二号基本金	当期組入額		
	計		
第二号基本金	当期取崩額		
	計		
第三号基本金	当期組入額		
	計		
第三号基本金	当期取崩額		
	計		
当 期 末 残 高		3,000,000	3,000,000
第一号基本金		3,000,000	3,000,000
第二号基本金			
第三号基本金			

国庫補助金等特別積立金明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

別紙3 (⑦)
(単位:円)

区分並びに積立て及び取崩しの事由		補助金の種類			合 計	各拠点区分の内訳			
当期積立額	当期取崩額	国庫補助金	地方公共団体補助金	その他の団体からの補助金		地域福祉活動推進事業	西尾久西部在宅高齢者通所介護センター	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所
前期残額					829,296	829,296			
当期積立額	荒川区補助金		2,701,726		2,701,726		1,514,158	823,284	364,284
当期取崩額	サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額				3,036,876	335,150	1,514,158	823,284	364,284
当期取崩額合計	当期未収額				3,036,876	335,150	1,514,158	823,284	364,284

地域福祉活動推進事業拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式(第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
事 業 活 動 に い	会費収入	9,700,000	7,473,000	2,227,000	
	個人会費(社協会費)収入	7,000,000	4,716,000	2,284,000	
	団体会費(社協会費)収入	1,500,000	1,663,000	-163,000	
	にこにこサポート(家事)事業会費収入	1,200,000	1,094,000	106,000	
	寄付金収入	8,901,000	17,225,580	-8,324,580	100万円以上4件
	寄付金収入	8,901,000	17,225,580	-8,324,580	
	経常経費補助金収入	200,961,000	195,333,226	5,627,774	
	市区町村補助金収入	189,164,000	184,076,827	5,087,173	
	人件費補助金収入	133,216,000	128,029,173	5,186,827	会長無給・異動等
	地域福祉事業補助金収入	55,948,000	56,047,654	-99,654	
	東京都社会福祉協議会補助金収入	3,046,000	3,046,000	0	
	共同募金配分金収入	8,751,000	8,210,399	540,601	
	一般募金配分金収入	980,000	440,000	540,000	
	歳末たすけあい配分金収入	7,771,000	7,770,399	601	
	受託金収入	74,853,000	77,458,187	-2,605,187	
	市区町村受託金収入	52,846,000	55,790,187	-2,944,187	
	市区町村受託金事務費収入	32,643,000	3,913,251	28,729,749	
	市区町村受託金事業費収入	7,963,000	40,328,176	-32,365,176	
	市区町村受託金管理費収入	12,240,000	11,548,760	691,240	
	東京都社会福祉協議会受託金収入	22,007,000	21,668,000	339,000	
	地域福祉権利擁護事業受託金収入	12,567,000	12,228,000	339,000	
	生活福祉資金貸付事業受託金収入	1,677,000	9,440,000	-7,763,000	
	生活福祉資金人件費受託金収入	7,463,000	0	7,463,000	
	臨時特例つなぎ資金事務委託費収入	300,000	0	300,000	
	その他の収入	976,000	2,073,588	-1,097,588	
	雑収入	694,000	1,985,537	-1,291,537	
	雑収入	694,000	1,985,537	-1,291,537	
	機材等貸出利用料収入	202,000	0	202,000	
	ボランティア保険料等事務委託料収入	80,000	88,051	-8,051	
	事業収入	93,757,000	74,725,869	19,031,131	
	参加費収入	120,000	0	120,000	
	広告料収入	0	20,000	-20,000	
	利用料収入	28,226,000	19,506,325	8,719,675	にこにこサポート利用減等
	在宅福祉サービス利用料収入	17,498,000	13,838,875	3,659,125	
	食事サービス利用料収入	5,877,000	2,827,550	3,049,450	
	その他の利用料収入	2,597,000	385,500	2,211,500	
	地域福祉権利擁護事業利用料収入	1,077,000	1,342,400	-265,400	
	法人後見報酬	1,177,000	1,112,000	65,000	
	その他の収入	1,202,000	1,476,445	-274,445	
	福祉まつりバザー等収入	0	145,500	-145,500	
	リサイクル自転車事業収入	1,200,000	1,200,000	0	
	川の手荒川まつり収入	0	30,265	-30,265	
	ハンディキャップ利用料収入	1,000	64,000	-63,000	
	ハート号利用料収入	1,000	36,680	-35,680	
	支援費事業収入	64,209,000	53,723,099	10,485,901	ガイドヘルプ利用減
	受取利息配当金収入	545,000	563,444	-18,444	
	受取利息配当金収入	545,000	563,444	-18,444	
	事業活動収入計(1)	389,693,000	374,852,894	14,840,106	
動 に	人件費支出	231,766,936	222,178,621	9,588,315	会長無給・異動・欠員等
	職員給料支出	80,423,000	78,014,240	2,408,760	
	職員賞与支出	27,262,000	26,468,919	793,081	
	非常勤職員給与支出	91,396,910	86,801,369	4,595,541	
	法定福利費支出	29,760,026	28,044,973	1,715,053	
	退職給付支出	2,925,000	2,849,120	75,880	
	退職一時金支出	1,247,000	1,180,620	66,380	
	退職給付引当金(法人独自)取得支出	81,000	80,500	500	
	退職共済金支出	1,597,000	1,588,000	9,000	
	事業費支出	119,626,824	104,723,172	14,903,652	
	諸謝金支出	25,618,000	21,465,103	4,152,897	にこにこサポート利用減等
	旅費交通費支出	2,970,000	2,193,461	776,539	
	消耗器具備品費支出	4,914,059	3,446,522	1,467,537	
	器具什器費支出	551,000	84,196	466,804	
	その他の消耗品支出	4,363,059	3,362,326	1,000,733	
	印刷製本費支出	3,160,000	2,824,666	335,334	
	車輌費支出	5,000	4,320	680	

地域福祉活動推進事業拠点区分資金收支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式（第十七条第四項關係）

(単位：円)

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式(第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
他の活動による収支	その他の活動による収入	49,000	56,029	-7,029	
	過年度収支修正収入	49,000	56,029	-7,029	
	事業区分間繰入金収入	151,000	150,921	79	
	事業区分間繰入金収入	151,000	150,921	79	
	拠点区分間繰入金収入	20,246,000	11,792,260	8,453,740	予算過多
	拠点区分間繰入金収入	20,246,000	11,792,260	8,453,740	
	サービス区分間繰入金収入	38,760,000	0	38,760,000	
	サービス区分間繰入金収入	38,760,000	0	38,760,000	
	その他の活動収入計(7)	100,362,000	52,636,851	47,725,146	
	積立資産支出	39,674,000	39,582,839	91,161	
他の活動による支払	福祉事業積立資産支出	29,564,000	29,564,000	0	
	退職給与引当金積立資産支出	9,015,000	9,014,659	341	
	退職給付引当資産支出	1,095,000	1,004,180	90,820	
	その他の活動による支出	3,000	3,000	0	
	過年度収支修正支出	3,000	3,000	0	
	事業区分間繰入金支出	200,000	200,000	0	
	事業区分間繰入金支出	200,000	200,000	0	
	拠点区分間繰入金支出	100,000	100,000	0	
	拠点区分間繰入金支出	100,000	100,000	0	
	サービス区分間繰入金支出	29,095,400	0	29,095,400	
他の活動による支払合計	サービス区分間繰入金支出	29,095,400	0	29,095,400	
	その他の活動支出計(8)	69,072,400	39,885,839	29,186,561	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	31,289,600	12,751,015	18,538,585	
	予備費支出(10)	8,912,000 0	—	8,912,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	4,717,302	-4,717,302	
前期末支払資金残高(12)		217,488,603	217,488,603	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		217,488,603	222,205,905	-1,717,302	

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式(第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
収益	会費収益	7,473,000	7,577,000	-104,000
	個人会費収益	4,716,000	5,012,000	-296,000
	団体会費収益	1,663,000	1,553,000	110,000
	にこにこサポート(家事)事業会費収益	1,094,000	1,012,000	82,000
	寄付金収益	17,225,580	35,939,431	-18,713,851
	寄付金収益	17,225,580	35,939,431	-18,713,851
	経常経費補助金収益	195,333,226	197,068,911	-1,735,685
	市区町村補助金収益	184,076,827	186,310,230	-2,233,403
	人件費補助金収益	128,029,173	134,139,651	-6,110,478
	地域福祉事業補助金収益	56,047,654	52,170,579	3,877,075
	東京都社会福祉協議会補助金収益	3,046,000	3,170,000	-124,000
	共同募金配分金収益	8,210,399	7,588,681	621,718
	一般募金配分金収益	440,000	180,000	260,000
	歳末たすけあい配分金収益	7,770,399	7,408,681	361,718
	受託金収益	77,458,187	79,265,229	-1,807,042
	市区町村受託金収益	55,790,187	57,294,229	-1,504,042
	市区町村受託金事務費収益	3,913,251	4,047,057	-133,806
	市区町村受託金事業費収益	40,328,176	52,557,011	-12,228,835
	市区町村受託金管理費収益	11,548,760	690,161	10,858,599
	東京都社会福祉協議会受託金収益	21,668,000	21,971,000	-303,000
	地域福祉権利擁護事業受託金収益	12,228,000	12,567,000	-339,000
	生活福祉資金貸付事業受託金収益	9,440,000	9,404,000	36,000
サービス活動	事業収益	74,725,869	77,612,265	-2,886,396
	広告料収益	20,000	20,000	0
	利用料収益	19,506,325	22,079,750	-2,573,425
	在宅福祉サービス利用料収益	13,838,875	15,991,700	-2,152,825
	食事サービス利用料収益	2,827,550	2,710,500	117,050
	その他の利用料収益	385,500	340,750	44,750
	地域福祉権利擁護事業利用料収益	1,342,400	1,411,800	-69,400
	法人後見報酬	1,112,000	1,625,000	-513,000
	その他の収益	1,476,445	1,254,790	221,655
	福祉まつりバザー等収益	145,500	72,500	73,000
	リサイクル自転車事業収益	1,200,000	1,100,000	100,000
	川の手荒川まつり収益	30,265	0	30,265
	ハンディキャブ利用料収益	64,000	33,000	31,000
	ハート号利用料収益	36,680	49,290	-12,610
	支援費事業収益	53,723,099	54,257,725	-534,626
費用	サービス活動収益計(1)	372,215,862	397,462,836	-25,246,974
	人件費	250,118,616	229,824,547	20,294,069
	職員給料	78,014,240	83,628,694	-5,614,454
	職員賞与	26,468,919	26,151,951	316,968
	賞与引当金繰入	19,182,800	0	19,182,800
	非常勤職員給与	86,801,369	84,334,358	2,467,011
	法定福利費	28,044,973	28,170,590	-125,617
	退職給付費用	11,606,315	7,538,954	4,067,361
	退職一時金	9,014,135	2,498,570	6,515,565
	退職共済掛金	2,592,180	5,040,384	-2,448,204
	事業費	104,723,172	105,342,752	-619,580
	諸謝金	21,465,103	25,093,643	-3,628,540
	旅費交通費	2,193,461	1,938,825	254,636
	消耗器具備品費	3,446,522	2,851,381	595,141
	器具什器費	84,196	0	84,196

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
動費	その他の消耗品費	3,362,326	2,851,381	510,945
	印刷製本費	2,824,666	2,375,523	449,143
	車輌費	4,320	0	4,320
	燃料費	12,800	27,095	-14,295
	燃料費	9,800	0	9,800
	車輌燃料費	3,000	27,095	-24,095
	修繕費	3,240	12,134	-8,894
	通信運搬費	3,295,754	3,271,350	24,404
	会議費	1,683,692	1,644,996	38,696
	広報費	871,000	1,146,735	-275,735
	業務委託費	51,999,366	51,631,851	367,515
	手数料	620,738	641,800	-21,062
	損害保険料	1,291,173	1,193,744	97,429
	賃借料	3,022,492	4,022,392	-999,900
	租税公課	1,726,297	1,675,170	51,127
	医薬品費	36,561	38,350	-1,789
	本人支給金	400,000	400,000	0
	返還金	9,825,987	7,377,763	2,448,224
	事務費	37,061,218	29,157,452	7,903,766
	福利厚生費	522,676	452,208	70,468
	旅費交通費	781,460	814,008	-32,548
	研修研究費	461,824	212,432	249,392
	事務消耗品費	1,851,799	830,724	1,021,075
減用部	消耗品費	1,663,771	830,724	833,047
	器具什器費	188,028	0	188,028
	印刷製本費	1,409,184	842,089	567,095
	水道光熱費	2,849,580	2,587,926	261,654
	車輌費	366,522	348,905	17,617
	燃料費	143,796	131,505	12,291
	車輌費	222,726	217,400	5,326
	修繕費	560,257	364,819	195,438
	通信運搬費	2,534,924	2,404,372	130,552
	会議費	73,030	102,732	-29,702
	広報費	2,872,622	3,067,684	-195,062
	業務委託費	11,097,050	5,690,754	5,406,296
	委託費	11,097,050	5,690,754	5,406,296
	保守料	3,132,745	2,269,384	863,361
	手数料	364,612	373,576	-8,964
	保険料	539,370	488,160	51,210
	賃借料	5,451,177	5,409,639	41,538
	租税公課	1,798,008	1,883,507	-85,499
	涉外費	377,350	470,500	-93,150
	諸会費	15,000	15,000	0
	雜費	2,028	529,033	-527,005
	分担金費用	358,060	357,360	700
	分担金費用	358,060	357,360	700
	助成金費用	8,829,282	7,724,950	1,104,332
	助成金費用	8,829,282	7,724,950	1,104,332
	福祉団体・福祉施設等助成金	1,989,000	2,058,000	-69,000
	その他の助成金	6,840,282	5,666,950	1,173,332
	減価償却費	1,571,730	1,296,982	274,748
	減価償却費	1,571,730	1,296,982	274,748

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位: 円)

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動外増減の部	収益	国庫補助金等特別積立金取崩額	-335,150	-335,150	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-335,150	-335,150	0
		サービス活動費用計(2)	402,326,928	373,368,893	28,958,035
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-30,111,066	24,093,943	-54,205,009
特別増減の部	収益	受取利息配当金収益	563,444	601,328	-37,884
		受取利息配当金収益	563,444	601,328	-37,884
		その他のサービス活動外収益	2,073,588	16,428,841	-14,355,253
		雑収益	1,985,537	16,428,841	-14,443,304
		雑収益	1,985,537	16,428,841	-14,443,304
		ボランティア保険料等事務委託料	88,051	0	88,051
		サービス活動外収益計(4)	2,637,032	17,030,169	-14,393,137
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,637,032	17,030,169	-14,393,137
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-27,474,034	41,124,112	-68,598,146
繰越活動増減差額の部	収益	事業区分間繰入金収益	150,921	75,017	75,904
		事業区分間繰入金収益	150,921	75,017	75,904
		拠点区分間繰入金収益	11,792,260	609,025	11,183,235
		拠点区分間繰入金収益	11,792,260	609,025	11,183,235
		サービス区分間繰入金収益	0	51,639,294	-51,639,294
		サービス区分間繰入金収益	0	51,639,294	-51,639,294
		その他の特別収益	56,029	-694,964	750,993
		過年度收支修正益	56,029	-694,964	750,993
		特別収益計(8)	11,999,210	51,628,372	-39,629,162
	費用	事業区分間繰入金費用	200,000	200,000	0
		事業区分間繰入金費用	200,000	200,000	0
		拠点区分間繰入金費用	100,000	98,529	1,471
		拠点区分間繰入金費用	100,000	48,529	51,471
		社会福祉事業会計繰入金費用	0	50,000	-50,000
		サービス区分間繰入金費用	0	51,639,294	-51,639,294
		サービス区分間繰入金費用	0	51,639,294	-51,639,294
		その他の特別損失	3,000	0	3,000
		過年度收支修正損	3,000	0	3,000
		特別費用計(9)	303,000	51,937,823	-51,634,823
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	11,696,210	-309,451	12,005,661
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-15,777,824	40,814,661	-56,592,485
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	316,346,073	275,531,412	40,814,661
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	300,568,249	316,346,073	-15,777,824
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	300,568,249	316,346,073	-15,777,824

地域福祉活動推進事業拠点区分貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位:円)

資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末		当年度末	前年度末	
			増減		増減	
流動資産	289,516,189	301,187,925	-14,671,736	流動負債	86,493,084	
現金預金	160,030,221	143,689,273	16,340,951	事業未払金	37,695,442	
有価証券	92,110,000	97,370,000	-5,260,000	未払費用	6,743,830	
事業未収金	33,715,685	56,874,443	-23,158,758	職員預り金	21,379,321	
未収収益	2,612,031	4,120,466	-1,478,435	生活福祉資金預り金	660,000	
前払金	187,558	1,310,918	-1,123,360	財産管理預り金	830,691	
財産管理資産	830,691	822,825	7,866	前受金	1,000	
固定資産	207,630,758	197,109,419	10,521,339	貸与引当金	19,182,800	
基本財産	3,000,000	3,000,000		固定負債	100,591,468	
基本財産特定資産	3,000,000	3,000,000		退職給付引当金	88,422,653	
その他の固定資産	204,630,758	194,109,419	10,521,339	負債の部合計	12,168,815	
退職給付引当資産	39,156,236	35,921,056	3,235,180		12,168,815	
建物付属設備	1,593,000		1,593,000	純資産の部		
車輌運搬具	802,177	681,118	121,059	基金	3,000,000	3,000,000
器具及び備品	6,340,560	3,123,885	3,216,675	基金	3,000,000	3,000,000
ソフトウェア	3,233,790		3,233,790	基金	6,000,000	6,000,000
長期預け金	120,000		120,000	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000
その他の固定資産	153,384,995	151,263,360	-878,365	国庫補助金等特別積立金	494,146	829,296
				国庫補助金等特別積立金	494,146	829,296
				次期繰越活動増減差額	300,568,249	316,346,073
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	300,568,249	316,346,073
				純資産の部合計	-15,777,824	-15,777,824
				負債及び純資産の部合計	40,814,661	-56,592,485
資産の部合計	197,116,917	501,297,341	-4,150,397		310,062,395	326,175,369
					497,146,947	501,297,341
					-4,150,397	

脚注

減価償却費の累計額 18,345,768円

計算書類に対する注記

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法

②無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると併に、同額を退職給付引当金に計上している。

・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、退職給与規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 地域福祉活動推進事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))

「法人運営事業」

- 「地域福祉事業」
 「ボランティア活動推進事業」
 「在宅福祉事業」
 「福祉サービス総合支援事業」
 「移動支援事業」
 「助成事業」
 「生活福祉資金貸付事業」
 「受験生チャレンジ支援貸付事業」
 「ひとり親貸付事業」
 「特定相談支援事業」
 「区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）」
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物付属設備	1,620,000	27,000	1,593,000
車両運搬具	8,846,614	8,044,437	802,177
器具・備品	16,560,081	10,219,521	6,340,560
ソフトウェア	3,288,600	54,810	3,233,790
合 計	30,315,295	18,345,768	11,969,527

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	33,715,685	0	33,715,685
未収収益	2,642,031	0	2,642,031
合 計	36,357,716	0	36,357,716

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	82,899,000	84,648,169	1,749,169
静岡県第4回公募公債	9,211,000	9,405,353	194,353
合 計	92,110,000	94,053,522	1,943,522

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

地域福祉活動推進事業拠点区分 事業活動明細書
(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

別紙3 (11)
(単位: 円)

固 定 科 目		法入運営事業	地域福祉事業	ボランティア活動	区安健事業(本部支 付地域福祉関係)	在宅福祉事業	福祉サービス宅急 支援事業	生活福祉資金貸付	受取金貸付差 益	移動支援事業	特定相談支援事業	助成事業	ひとり親家庭シ テム事業	内報取引消去	拠点区分合計	
取 扱 料 金 収 益	会費収益	6,376,900	0	0	0	1,094,000	0	0	0	0	0	0	0	0	7,473,900	0
	個人会員費収益	4,716,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,716,000	0
	団体会員費収益	1,663,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,663,000	0
	にこにこサポート(家事)事業会費収益	0	0	0	0	1,094,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,094,000	0
	寄付金収益	17,225,580	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,225,580	0
	銀行金利収益	17,225,380	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,225,380	0
	経常積立金利息収益	67,170,395	56,719,399	15,975,882	0	0	36,433,000	15,996,000	0	0	0	0	0	0	195,333,226	0
	市区町村扶助金収益	66,130,995	48,941,000	15,975,882	0	36,433,000	15,996,000	0	0	0	0	0	0	0	184,976,827	0
	人件費補助金収益	2,620,000	13,512,178	0	0	31,294,000	13,872,000	0	0	0	0	0	0	0	128,029,173	0
	地域福祉事業助成金収益	0	46,321,000	2,463,654	0	5,139,000	2,124,000	0	0	0	0	0	0	0	56,047,654	0
	東京都社会福祉補助金収益	0	3,046,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,046,000	0
	共通登記料金収益	440,000	4,732,389	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,210,389	0
	一般賃金受け分金財産	440,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	440,000	0
	職業未経験者金収益	0	4,732,389	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,770,389	0
	受取金収益	0	0	0	0	31,532,748	0	14,890,286	0	9,440,000	6,769,977	0	0	0	77,458,187	0
	市区町村受託金事業費収益	0	0	31,532,748	0	2,663,286	0	6,769,977	0	0	0	0	0	0	55,790,187	0
	市區町村受託金事業費収益	0	0	1,250,965	0	2,662,286	0	0	0	0	0	0	0	0	3,913,251	0
	市區町村受託金管理費収益	0	0	30,341,783	0	0	0	6,769,977	0	0	0	0	0	0	40,328,776	0
	東京都社会福祉協議会受託金収益	0	0	0	0	0	0	9,440,000	0	0	0	0	0	0	11,548,760	0
	他の既存制度の受託事業支払金収益	0	0	0	0	0	12,228,000	0	0	0	0	0	0	0	21,668,000	0
	生活福祉資金貸付事業支払金収益	0	0	0	0	0	12,228,000	0	0	0	0	0	0	0	12,228,000	0
	生活福祉資金貸付事業支払金収益	20,000	1,861,945	0	0	16,666,425	2,454,400	53,723,099	0	0	0	0	0	0	9,440,000	0
	扶養料取益	20,000	0	0	0	0	16,666,425	0	0	0	0	0	0	0	74,725,869	0
	和用料取益	0	385,500	0	0	0	16,666,425	2,454,400	0	0	0	0	0	0	20,000	0
	在宅福祉サービス利用料取益	0	0	0	0	0	13,838,875	0	0	0	0	0	0	0	19,506,225	0
	食事サービス利用料取益	0	0	0	0	0	2,827,550	0	0	0	0	0	0	0	13,838,875	0
	その他の利用料取益	0	385,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,827,550	0
	地域福祉事業利用料取益	0	0	0	0	0	1,342,400	0	0	0	0	0	0	0	385,500	0
	法人後見報酬	0	0	0	0	0	1,112,000	0	0	0	0	0	0	0	1,112,000	0
	その他の収益	0	1,476,445	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,476,445	0
	福祉まつりノーサイド収益	0	145,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	145,300	0
	リサイクル自販事業収益	0	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,200,000	0
	川の手荒川まつり収益	0	30,265	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,265	0
	ハンディダイヤモンド利用料取益	0	64,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,000	0
	ヘッドダイヤモンド利用料取益	0	36,680	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,680	0
	支援費事業収益	0	0	0	0	0	53,723,099	0	0	0	0	0	0	0	53,723,099	0
	サークル活動販益計(1)	90,795,575	58,581,344	15,975,832	31,692,748	54,132,425	33,340,686	53,723,099	9,440,000	6,769,977	0	3,038,000	14,765,175	3,722,215,362	0	372,215,362
	人件費	92,657,951	32,720,917	13,722,318	19,906,380	31,741,812	28,016,802	8,054,203	7,708,476	5,529,460	0	10,037,392	250,118,616	0	250,118,616	
	職員賞与	38,153,998	3,641,474	8,173,401	8,104,494	3,903,585	7,157,383	0	3,744,300	0	0	0	0	0	78,014,210	0
	賞与当金贈入	13,251,119	1,261,204	691,344	700,380	3,897,805	2,757,780	0	0	624,000	0	0	1,607,040	26,468,919	0	26,468,919
	非常勤職員報酬	19,182,860	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,182,860	0
	法定福利費	27,734,869	7,559,040	5,901,280	12,984,700	14,012,200	6,618,369	2,360,640	4,933,227	0	0	0	2,358,051	36,801,369	0	36,801,369
	扶養料付金	8,756,619	2,683,883	1,830,289	2,692,166	4,375,227	3,311,444	1,435,634	1,039,836	696,190	0	0	1,323,686	28,044,973	0	28,044,973
	退職一時金	9,014,135	10,441,655	202,500	0	407,760	432,600	202,500	0	0	0	0	216,300	11,606,315	0	11,606,315
	退職金	1,39,520	202,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,014,135	0
	年金	4,791,678	25,859,870	1,887,815	12,030,226	18,655,713	36,333,196	1,657,324	0	0	0	0	0	0	2,592,180	0
	講習会	0	2,059,274	440,000	5,037,954	13,833,675	804,200	0	0	0	0	0	0	0	104,723,172	0
	旅費交通費	270,900	1,095,114	77,366	383,974	28,421,421	29,546	940	50,000	0	0	0	0	0	21,465,103	0
	消耗器具備品費	66,578	1,635,228	108,846	243,313	413,244	0	0	698,559	0	0	0	0	0	2,193,461	0
	その他の消耗品費	66,178	1,635,228	24,680	23,343	413,221	0	0	608,059	0	0	0	0	0	84,196	0
	印刷製本費	0	2,117,502	484,689	75,319	0	0	147,156	0	0	0	0	0	0	3,362,326	0
	車輌費	4,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,824,666	0
	燃料費	0	12,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,320	0
	修理費	0	9,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,800	0
	車輛燃費	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,800	0
	修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	0
	通信運搬費	0	2,077,855	103,767	272,563	400,869	164,485	0	0	0	0	0	0	0	3,240	0
	会議費	0	1,431,815	33,915	159,313	21,148	37,501	0	0	0	0	0	0	0	2,824,666	0
	旅費	0	450,912	33,000	57,000	277,000	57,000	0	0	0	0	0	0	0	1,683,692	0
	業務往來費	0	10,658,912	36,428	1,771,156	2,903,800	296,784	0	0	0	0	0	0	0	51,999,366	0
	会議料	0	845,083	191,580	3,900	170,000	80,640	1,188	0	0	0	0	0	0	620,738	0
	資料料	0	1,423,514	123,520	495,680	495,680	0	0	970,716	0	0	0	0	0	1,291,173	0
	増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,022,492	0

地域福祉活動推進事業拠点区分 事業活動明細書
(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

引紙3 (⑪)

(単位: 円)

勘定科目		法人運営事業	地域福祉事業	区委託事業(本部支 託地域福祉開発)	在宅福祉事業	移動支援事業	福祉サービス統合 支援事業	受託生計事業 受託皆付事業	ひとり親貸付事業	特定相談支援事業	助成事業	合計	内部取引消去	地区区分合計
積出会費	0	0	0	0	1,705,497	0	0	0	0	0	0	0	1,726,297	0
医薬品費	0	36,561	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,561	0
本人支給金	0	400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	400,000	0	400,000
返還金	4,167,000	2,605,892	254,734	1,878,627	394,336	525,488	0	0	0	0	0	9,825,987	0	9,825,987
事務費	23,338,888	4,646,035	1,218,074	0	4,520,265	403,308	1,388,108	73,700	1,140,517	0	0	312,353	37,061,218	0
福利厚生費	191,816	43,816	0	0	95,520	80,564	44,412	25,608	22,152	0	0	18,694	522,676	0
旅費交通費	509,889	76,183	24,921	0	24,816	120,624	1,660	9,212	371	0	0	13,724	781,460	0
研究開発費	288,700	94,504	34,500	0	0	40,120	0	0	0	0	0	4,000	461,824	0
事務消耗品費	1,179,358	78,587	137,910	0	139,152	0	45,631	0	266,751	0	0	5,340	1,881,799	0
消耗品費	991,300	78,587	137,910	0	139,152	0	45,631	0	266,751	0	0	5,340	1,883,771	0
器具備置費	188,028	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	188,028	0
印刷機械費	1,179,282	290	0	0	148,932	0	81,000	0	0	0	0	0	1,409,184	0
水道光熱費	2,463,736	290,395	165,497	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,849,580	0
車輌費	172,275	134,247	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	265,522	0
燃料費	61,115	82,681	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	143,756	0
車輌費	111,160	111,566	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	225,726	0
修繕費	560,257	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	560,257	0
通信運搬費	881,295	202,467	253,597	0	529,065	0	382,398	0	0	0	0	134,513	2,534,924	0
会議費	63,320	0	0	0	0	0	0	9,710	0	0	0	0	73,030	0
旅費	2,872,622	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,872,622	0
業務委託費	8,230,405	215,802	286,109	0	1,966,214	0	398,520	0	0	0	0	0	11,097,050	0
委託費	8,230,405	215,802	286,109	0	1,966,214	0	398,520	0	0	0	0	0	11,097,050	0
保守料	1,679,891	0	199,800	0	893,520	162,000	0	248,654	0	0	0	0	3,132,745	0
手数料	5,544	0	0	0	358,884	0	204	0	0	0	0	0	364,612	0
保険料	135,970	25,830	0	0	0	0	357,510	0	0	0	0	0	539,370	0
販賣料	1,317,220	3,360,112	116,640	0	454,122	0	67,003	38,880	0	0	0	97,200	5,451,177	0
租税公課	1,221,908	125,160	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,798,008	0
旅外費	371,350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	377,350	0
諸会費	6,000	9,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	0
雜費	2,028	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,028	0
分担金費用	348,060	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	358,060	0
分担金費用	348,060	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	358,060	0
助成金費用	3,407,682	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,407,682	0
助成金費用	3,407,682	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,407,682	0
福利厚生金	3,407,682	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,407,682	0
その他の助成金	3,407,682	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,407,682	0
減価償却費	858,590	345,840	325,500	0	41,800	0	0	0	0	0	0	0	1,571,730	0
減価償却費	858,590	345,840	325,500	0	41,800	0	0	0	0	0	0	0	1,571,730	0
国庫補助金等格別積立金取扱額	0	-55,150	-240,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-335,150	0
国庫補助金等格別積立金取扱額	0	-55,150	-240,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-335,150	0
サービス活動的差額(3)-(1)-(2)	125,222,819	63,487,512	16,923,707	31,936,606	54,970,790	32,028,665	45,775,507	9,440,000	6,769,977	0	0	5,421,600	10,349,745	-402,326,928
サービス活動的差額(3)-(1)-(2)	125,222,819	63,487,512	16,923,707	31,936,606	54,970,790	32,028,665	45,775,507	9,440,000	6,769,977	0	0	5,421,600	10,349,745	-402,326,928
受取利息等当金収益	563,444	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	563,444	0
サービスの他のサービス活動的差額(3)-(1)-(2)	34,427,244	-9,477,875	-34,343,358	-77,365	1,312,021	7,947,592	0	0	0	0	0	0	1,985,537	0
サービスの他のサービス活動的差額(3)-(1)-(2)	34,427,244	-9,477,875	-34,343,358	-77,365	1,312,021	7,947,592	0	0	0	0	0	0	1,985,537	0
施設収益	1,201,173	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,985,537	0
活動収益	1,201,173	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,985,537	0
ボランティア保険料等積立料	1,764,617	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,051	0
サービス活動的外収益(4)	1,764,617	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,637,032	0
費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス活動的外費用(5)	1,764,617	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
の	-32,662,627	-4,916,168	0	0	797,975	50,000	19,440	0	0	0	0	0	2,637,032	0
総合勘定合計(7)=(3)+(6)	0	0	0	0	293,358	757,925	1,312,021	7,947,592	0	0	0	0	-27,474,034	0

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

別紙3 (8)
 (単位:円)

自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日

資産の種類及び名称	期首帳簿額(△)	本期増減額(△)		期末帳簿額(△) うち(△)助成金等の額	減価償却額(△) うち(△)助成金等の額	期末保有額(△) うち(△)助成金等の額	摘要
		うち(△)助成金等の額	うち(△)助成金等の額				
【基本財産(有形固定資産)】							
【基本財産(有形固定資産)】	3,000,000	0	0	0	0	0	0
【その他の(有形固定資産)】	3,000,000	0	0	0	0	0	0
【建物(構)】	0	0	1,620,000	0	27,000	0	0
車輌運搬具	684,118	319,296	270,000	0	118,911	95,150	0
器具備品	3,123,885	480,000	4,557,654	0	1,340,979	240,000	0
長期預け金	120,000	0	0	0	0	120,000	0
差融預り金	35,921,056	0	4,475,310	0	0	1,260,160	0
その他の固定資産	164,263,360	0	38,573,659	0	0	39,156,236	0
【その他の(固定資産(有形固定資産)】計	194,109,419	829,296	19,501,653	0	1,516,920	335,150	49,697,184
【その他の(固定資産(無形固定資産)】	0	0	3,288,600	0	54,810	0	3,233,790
ソフトウェア	0	0	3,288,600	0	54,810	0	3,233,790
その他の固定資産(無形固定資産)】計	194,109,419	829,296	52,790,253	0	1,514,730	335,150	49,697,184
【基本財産及びその他の固定資産】計	197,109,419	829,296	52,790,253	0	1,511,730	335,150	49,697,184
持入金子定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0
差	197,109,419	829,296	52,790,253	0	1,511,730	335,150	49,697,184
差	197,109,419	829,296	52,790,253	0	1,511,730	335,150	49,697,184

引当金明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分
事業・拠点 地域福祉活動推進事業

別紙3 (⑨)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金		19,182,800 ()		()	19,182,800	
退職給付引当金	88,422,653	13,489,475 ()	1,320,660	()	100,591,468	東社協退職共済掛金及び 法人独自退職給付引当金の合算
		()		()		
計	88,422,653	32,672,275 ()	1,320,660	()	119,774,268	

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分

事業・拠点 地域福祉活動推進事業

別紙3 (12)
(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
計					

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分
事業・拠点 地域福祉活動推進事業

別紙3 (2)
(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付引当資産					
退職共済預け金資産東京都社会福祉協議会	35,921,056	4,475,340	1,240,160	39,156,236	退職給付引当金に対応して積み立てたものである。
その他の固定資産					
法人独自退職給付引当資産	52,501,597	9,014,659	81,024	61,435,232	退職給付引当金に対応して積み立てたものである。
その他の固定資産					
福祉事業積立資産	95,761,763	29,564,000	39,376,000	85,949,763	資金管理上の理由により、積立金を計上せずに積立資産を積み立てている。
計	184,184,416	43,053,999	10,697,184	186,511,231	

サービス区分間繰入金明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

事業・拠点 地域福祉活動推進事業

別紙3 (⑪)
(単位:円)

サービス区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
法人運営事業	地域福祉事業	前期末支払資金残高	6,103,000	本部からの繰入金
法人運営事業	ボランティア活動推進事業	前期末支払資金残高	1,668,000	本部からの繰入金
法人運営事業	在宅福祉事業	前期末支払資金残高	1,162,000	本部からの繰入金
法人運営事業	助成事業	前期末支払資金残高	2,899,000	本部からの繰入金
法人運営事業	区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)	前期末支払資金残高	641,000	本部からの繰入金
特定相談支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	3,216,416	本部への繰入金
地域福祉事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	21,058	本部への繰入金
在宅福祉事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	408,575	本部への繰入金
ボランティア活動推進事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	1,603,600	本部への繰入金
助成事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	515,400	本部への繰入金
福祉サービス総合支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	1,353,821	本部への繰入金
区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)	法人運営事業	当期末支払資金残高	347,142	本部への繰入金
移動支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	7,947,592	本部への繰入金
ひとり親貸付事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	5,000	本部への繰入金
特定相談支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	1,199,015	本部への繰入金

厚生援護資金貸付事業拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点 [2000:厚生援護資金貸付事業]

厚生援護資金貸付事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	貸付事業収入	150,000	39,000	111,000
	償還金収入	150,000	39,000	111,000
	償還金収入	130,000	0	130,000
	過年度償還金収入	20,000	39,000	-19,000
	事業活動収入計(1)	150,000	39,000	111,000
施設整備等による収支	貸付事業支出	250,000	51,000	199,000
	貸付金支出	250,000	51,000	199,000
	事業活動支出計(2)	250,000	51,000	199,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-100,000	-12,000	-88,000
その他の活動による収支	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	施設整備等支出計(5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
その他の活動による収支	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0
	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0
	その他の活動収入計(7)	100,000	100,000	0
その他の活動による収支	その他の活動支出計(8)	0	0	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	100,000	100,000	0
	予備費支出(10)	0 0	—	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	88,000	-88,000
前期末支払資金残高(12)		0	744,186	-744,186
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	832,186	-832,186

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
 事業・拠点 [2000:厚生援護資金貸付事業]

厚生援護資金貸付事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
 (単位：円)

		勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	貸付事業収益	0	55,000	-55,000
		償還金収益	0	55,000	-55,000
		過年度償還金収益	0	55,000	-55,000
		サービス活動収益計(1)	0	55,000	-55,000
	費用				
サービス活動外増減の部	収益	サービス活動費用計(2)	0	0	0
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	0	55,000	-55,000
	費用	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)			0	55,000	-55,000
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	100,000	50,000	50,000
		拠点区分間繰入金収益	100,000	0	100,000
		社会福祉事業会計繰入金収益	0	50,000	-50,000
		特別収益計(8)	100,000	50,000	50,000
	費用	特別費用計(9)	0	0	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)			100,000	50,000	50,000
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			100,000	105,000	-5,000
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	1,213,186	1,108,186	105,000	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,313,186	1,213,186	100,000	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	1,313,186	1,213,186	100,000	

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
事業・拠点 〔2000:厚生援護資金貸付事業〕

厚生援護資金貸付事業拠点区分貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流动資産	832,186	744,186	88,000	固定負債		4,730,800	-4,730,800
現金預金	832,186	744,186	88,000	その他の固定負債		4,730,800	-4,730,800
固定資産	481,000	5,199,800	-4,718,800	負債の部合計		4,730,800	-4,730,800
その他の固定資産	481,000	5,199,800	-4,718,800	純資産の部			
長期貸付金	481,000	5,199,800	-4,718,800	次期繰越活動増減差額	1,313,186	1,213,186	100,000
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	1,313,186	1,213,186	100,000
				100,000	105,000	-5,000	
資産の部合計	1,313,186	5,943,986	-4,630,800	純資産の部合計	1,313,186	1,213,186	100,000
				負債及び純資産の部合計	1,313,186	5,943,986	-4,630,800

脚注

徴収不能引当金の額 4,730,800円

計算書類に対する注記

厚生援護資金貸付事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

①徴収不能引当金の計上基準

期末時の利用者に対する債務残高のうち1年を超える期間にわたり未徴収の債権の全額及びその他の債権残高に対して過去の徴収不能の発生割合に応じた金額を徴収不能引当金として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 厚生援護資金貸付事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(11))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(10))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
長期貸付金	5,211,800	4,730,800	481,000
合 計	5,211,800	4,730,800	481,000

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

徴収不能引当金の表示方法の変更

従来、徴収不能引当金に関しては負債の部「固定負債」の「その他固定負債」に計上しておりましたが、本年度より、資産の部の「その他固定資産」の「長期貸付金」から直接控除する方法に変更しております。

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

別紙3 (8)
(単位:円)

自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日

資産の種類及び名称	期首帳簿額(A)		当期増加額(B)		当期末減額(C)		当期末減少額(D)		期末帳簿額(E=A+B-C-D)		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		期末取得原価(G=E+F)		うち国庫補助金等の額		摘要	
	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額									
長期貸付金	5,199,800	0	51,000	0	0	0	0	4,769,800	0	481,000	0	0	0	0	481,000	0	481,000	0	0	
その他の固定資産計	5,199,800	0	51,000	0	0	0	0	4,769,800	0	481,000	0	0	0	0	481,000	0	481,000	0	0	
長期貸付金	5,199,800	0	51,000	0	0	0	0	4,769,800	0	481,000	0	0	0	0	481,000	0	481,000	0	0	
差	引	5,199,800	0	51,000	0	0	0	4,769,800	0	481,000	0	0	0	0	481,000	0	481,000	0	0	

引当金明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分
事業・拠点 厚生援護資金貸付事業

別紙3 (⑨)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
徴収不能引当金	4,730,800	()		()	4,730,800	
		()		()		
計	4,730,800	()		()	4,730,800	

歳末たすけあい運動事業拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点 [3000:歳末たすけあい運動事業]

歳末たすけあい運動事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	
事業活動による収支	収入	経常経費補助金収入 共同募金配分金収入 歳末たすけあい配分金収入 事業活動収入計(1)	6,655,000 6,655,000 6,655,000 6,655,000	6,164,498 6,164,498 6,164,498 6,164,498	490,502 490,502 490,502 490,502
	支出	事業費支出 援護費支出 事務費支出 事務消耗品費支出 消耗品費支出 印刷製本費支出 通信運搬費支出 会議費支出 賃借料支出 事業活動支出計(2)	5,951,000 5,951,000 655,000 5,000 5,000 500,000 50,000 80,000 20,000 6,606,000	5,484,000 5,484,000 631,969 4,638 4,638 493,783 46,558 79,940 7,050 6,115,969	467,000 467,000 23,031 362 362 6,217 3,442 60 12,950 490,031
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	49,000	48,529	471
	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	施設整備等支出計(5)	0	0	0
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
		その他の活動収入計(7)	0	0	0
その他の活動による収支	支出	その他の活動による支出 過年度収支修正支出	49,000 49,000	48,529 48,529	471 471
		その他の活動支出計(8)	49,000	48,529	471
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-49,000	-48,529	-471
		予備費支出(10)	0 0	—	0
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
 事業・拠点 [3000:歳末たすけあい運動事業]

歳末たすけあい運動事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
 (単位:円)

		勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	経常経費補助金収益	6,164,498	6,302,056	-137,558
		共同募金配分金収益	6,164,498	6,302,056	-137,558
		歳末たすけあい配分金収益	6,164,498	6,302,056	-137,558
		サービス活動収益計(1)	6,164,498	6,302,056	-137,558
	費用	事業費	5,484,000	5,763,000	-279,000
		援護費	5,484,000	5,763,000	-279,000
		事務費	631,969	587,116	44,853
		事務消耗品費	4,638	0	4,638
		消耗品費	4,638	0	4,638
		印刷製本費	493,783	445,618	48,165
		通信運搬費	46,558	60,818	-14,260
		会議費	79,940	65,680	14,260
		賃借料	7,050	15,000	-7,950
	サービス活動費用計(2)		6,115,969	6,350,116	-234,147
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		48,529	-48,060	96,589
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)		48,529	-48,060	96,589
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	0	48,529	-48,529
		拠点区分間繰入金収益	0	48,529	-48,529
		特別収益計(8)	0	48,529	-48,529
	費用	その他の特別損失	48,529	469	48,060
		過年度収支修正損	48,529	469	48,060
		特別費用計(9)	48,529	469	48,060
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		-48,529	48,060	-96,589
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		0	0	0
	繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	0	0
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	0	0

法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
事業・拠点　[3000:歳末たすけあい運動事業]

歳末たすけあい運動事業拠点区分貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産		48,529	-48,529	流動負債		48,529	-48,529
事業未収金		48,529	-48,529	事業未払金		48,529	-48,529
				負債の部合計		48,529	-48,529
純資産の部							
資産の部合計		48,529	-48,529	純資産の部合計		48,529	-48,529
				負債及び純資産の部合計			

計算書類に対する注記

歳末たすけあい運動事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 歳末たすけあい運動事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金取支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

荒川老人福祉センター拠点区分
計算書類
附属明細書

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
収入	受託金収入	75,425,000	75,424,653	347
	市区町村受託金収入	75,425,000	75,424,653	347
	市区町村受託金事務費収入	60,695,000	60,691,724	3,276
	市区町村受託金事業費収入	14,730,000	14,732,929	-2,929
	その他の収入	11,000	0	11,000
	雑収入	11,000	0	11,000
	雑収入	11,000	0	11,000
	事業活動収入計(1)	75,436,000	75,424,653	11,347
事業活動支出	人件費支出	44,459,648	44,459,648	0
	職員給料支出	11,885,614	11,885,614	0
	職員賞与支出	3,631,720	3,631,720	0
	非常勤職員給与支出	23,093,727	23,093,727	0
	法定福利費支出	5,581,587	5,581,587	0
	退職給付支出	267,000	267,000	0
	退職共済金支出	267,000	267,000	0
	事業費支出	19,336,597	19,336,597	0
	諸謝金支出	3,622,500	3,622,500	0
	旅費交通費支出	188,000	188,000	0
	消耗器具備品費支出	1,509,973	1,509,973	0
	その他の消耗品支出	1,509,973	1,509,973	0
	通信運搬費支出	13,900	13,900	0
	会議費支出	1,320	1,320	0
	広報費支出	424,332	424,332	0
	業務委託費支出	7,847,904	7,847,904	0
	手数料支出	198,904	198,904	0
による収支	損害保険料支出	1,200	1,200	0
	賃借料支出	95,811	95,811	0
	租税公課支出	4,000	4,000	0
	医薬品費支出	81,480	81,480	0
	日用品費支出	31,800	31,800	0
	返還金支出	5,315,473	5,315,473	0
	事務費支出	11,338,391	11,327,044	11,347
	福利厚生費支出	126,108	126,108	0
	旅費交通費支出	5,297	5,297	0
	研修研究費支出	25,400	25,400	0
	事務消耗品費支出	829,089	829,089	0
	消耗品費支出	192,667	192,667	0
	器具什器費支出	636,422	636,422	0
	印刷製本費支出	34,020	34,020	0
	水道光熱費支出	4,782,059	4,782,059	0
	修繕費支出	166,388	166,388	0
	通信運搬費支出	163,946	163,946	0
	業務委託費支出	2,089,809	2,089,809	0
	委託費支出	2,089,809	2,089,809	0
	保守料支出	1,826,538	1,826,538	0
	手数料支出	58,176	58,176	0
	保険料支出	35,630	35,630	0
	賃借料支出	1,182,948	1,182,948	0
	租税公課支出	1,636	1,636	0
	雜支出	11,347	0	11,347
事業活動支出計(2)		75,134,636	75,123,289	11,347

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	301,364	301,364	0
施設整備等による収支	収入 施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出 施設整備等支出計(5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
その他の活動による収支	収入 その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出し 積立資産支出 退職給付引当資産支出 拠点区分間繰入金支出 拠点区分間繰入金支出	140,760 140,760 160,604 160,604	140,760 140,760 160,604 160,604	0 0 0 0
	その他他の活動支出計(8)	301,364	301,364	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-301,364	-301,364	0
	予備費支出(10)	0 0	—	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
収益	受託金収益	75,424,653	70,060,510	5,364,143
	市区町村受託金収益	75,424,653	70,060,510	5,364,143
	市区町村受託金事務費収益	60,691,724	59,272,708	1,419,016
	市区町村受託金事業費収益	14,732,929	10,787,802	3,945,127
	サービス活動収益計(1)	75,424,653	70,060,510	5,364,143
サービス活動費用	人件費	44,600,408	44,189,427	410,981
	職員給料	11,885,614	11,421,096	464,518
	職員賞与	3,631,720	3,474,279	157,441
	非常勤職員給与	23,093,727	23,193,120	-99,393
	法定福利費	5,581,587	5,563,392	18,195
	退職給付費用	407,760	537,540	-129,780
	退職共済掛金	407,760	537,540	-129,780
	事業費	19,336,597	11,692,057	7,644,540
	諸謝金	3,622,500	2,958,500	664,000
	旅費交通費	188,000	176,000	12,000
	消耗器具備品費	1,509,973	1,381,664	128,309
	その他の消耗品費	1,509,973	1,381,664	128,309
	通信運搬費	13,900	12,994	906
	会議費	1,320	880	440
	広報費	424,332	438,448	-14,116
	業務委託費	7,847,904	3,880,000	3,967,904
	手数料	198,904	263,788	-64,884
	損害保険料	1,200	0	1,200
	賃借料	95,811	95,001	810
	租税公課	4,000	0	4,000
	保健衛生費	0	6,156	-6,156
	医薬品費	81,480	42,785	38,695
	日用品費	31,800	130,600	-98,800
	返還金	5,315,473	2,305,241	3,010,232
	事務費	11,327,044	12,654,034	-1,326,990
	福利厚生費	126,108	128,652	-2,544
	旅費交通費	5,297	5,629	-332
	研修研究費	25,400	24,630	770
	事務消耗品費	829,089	790,439	38,650
	消耗品費	192,667	226,355	-33,688
	器具什器費	636,422	564,084	72,338
	印刷製本費	34,020	31,590	2,430
	水道光熱費	4,782,059	4,691,766	90,293
	修繕費	166,388	2,191,900	-2,025,512
	通信運搬費	163,946	176,454	-12,508
	業務委託費	2,089,809	2,081,036	8,773
	委託費	2,089,809	2,081,036	8,773
	保守料	1,826,538	1,682,988	143,550
	手数料	58,176	126,240	-68,064
	保険料	35,630	21,000	14,630
	賃借料	1,182,948	699,786	483,162
	租税公課	1,636	1,924	-288
	減価償却費	0	1,337,256	-1,337,256
	減価償却費	0	1,337,256	-1,337,256
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-1,337,256	1,337,256
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-1,337,256	1,337,256
	サービス活動費用計(2)	75,264,049	68,535,518	6,728,531

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動外増減の部	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	160,604	1,524,992	-1,364,388
	収益			
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)		160,604	1,524,992	-1,364,388
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,337,256	-1,337,256
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,337,256	-1,337,256
	拠点区分間繰入金費用	160,604	187,736	-27,132
繰越活動増減差額の部	拠点区分間繰入金費用	160,604	187,736	-27,132
	特別費用計(9)	160,604	1,524,992	-1,364,388
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-160,604	-1,524,992	1,364,388
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	0	0	0
	前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	0	0
基本金取崩額(14)		0	0	0
基金取崩額(15)		0	0	0
その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
その他の積立金積立額(17)		0	0	0
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		0	0	0

法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
事業・拠点　【4000:荒川老人福祉センター運営事業】

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流动資産	9,739,144	7,936,167	1,802,677	流动負債	9,739,144	7,936,167	1,802,677
現金預金	9,739,144	7,936,467	1,802,677	事業未払金	7,171,528	5,392,023	1,779,505
				未払費用	1,595,804	1,579,340	16,464
				職員預り金	971,812	965,104	6,708
				負債の部合計	9,739,144	7,936,467	1,802,677
純資産の部							
資産の部合計	9,739,144	7,936,467	1,802,677	純資産の部合計			
				負債及び純資産の部合計	9,739,144	7,936,467	1,802,677

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
事 業 活 動 に よ る 収 支	受託金収入	2,207,000	2,206,447	553	
	市区町村受託金収入	2,207,000	2,206,447	553	
	市区町村受託金事業費収入	2,207,000	2,206,447	553	
	事業収入	7,094,000	7,210,120	-116,120	
	利用料収入	7,094,000	7,210,120	-116,120	
	食事サービス利用料収入	6,390,000	6,527,473	-137,473	
	その他の利用料収入	704,000	682,647	21,353	
	介護保険事業収入	96,464,000	101,795,223	-5,331,223	利用率増
	居宅介護料収入	80,915,000	79,130,529	1,784,471	
	介護報酬収入(居宅)	66,786,000	64,600,730	2,185,270	
	介護予防報酬収入(居宅)	6,037,000	5,258,054	778,946	
	介護負担金収入(利用者負担・一般)	7,421,000	8,691,133	-1,270,133	
	介護予防負担金収入(利用者負担・一般)	671,000	580,612	90,388	
	地域密着型介護料収入	15,549,000	22,664,694	-7,115,694	
	介護報酬収入(地域密着)	13,994,000	20,258,271	-6,264,271	
	介護負担金収入(利用者負担・地域・一般)	1,555,000	2,406,423	-851,423	
	事業活動収入計(1)	105,765,000	111,211,790	-5,446,790	
	人件費支出	71,159,000	70,856,746	302,254	
	職員給料支出	22,151,000	22,150,685	315	
	職員賞与支出	5,415,000	5,414,560	440	
	非常勤職員給与支出	34,500,000	34,499,396	604	
	法定福利費支出	8,914,000	8,614,105	299,895	
	退職給付支出	179,000	178,000	1,000	
	退職共済金支出	179,000	178,000	1,000	
	事業費支出	16,665,000	14,452,271	2,212,729	
	諸謝金支出	1,729,000	1,690,012	38,988	
	旅費交通費支出	144,000	104,000	40,000	
	給食費支出	3,943,000	3,882,070	60,930	
	消耗器具備品費支出	800,000	285,462	514,538	
	介護用品費支出	300,000	110,004	189,996	
	その他の消耗品支出	500,000	175,458	324,542	
	印刷製本費支出	50,000	34,020	15,980	
	水道光熱費支出	4,200,000	3,505,569	694,431	
	車輌費支出	100,000	60,270	39,730	
	燃料費支出	1,230,000	1,229,050	950	
	車輌燃料費支出	1,230,000	1,229,050	950	
	修繕費支出	100,000	82,080	17,920	
	通信運搬費支出	350,000	299,221	50,779	
	広報費支出	130,000	130,000	0	
	業務委託費支出	18,000	18,000	0	
	賃借料支出	1,158,000	1,051,720	106,280	
	租税公課支出	40,000	9,504	30,496	
	保健衛生費支出	300,000	298,623	1,377	
	医薬品費支出	100,000	65,807	34,193	
	教養娯楽費支出	896,000	645,325	250,675	
	日用品費支出	1,045,000	843,654	201,346	
	教育指導費支出	150,000	56,775	93,225	
	返還金支出	162,000	161,109	891	
	雜支出	20,000	0	20,000	
	事務費支出	20,899,000	17,951,837	2,947,163	
	福利厚生費支出	346,000	177,930	168,070	
	旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
	研修研究費支出	150,000	123,870	26,130	
	事務消耗品費支出	420,000	253,926	166,074	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
消耗品費支出	320,000	253,926	66,074		
	器具什器費支出	100,000	0	100,000	
	印刷製本費支出	32,000	0	32,000	
	水道光熱費支出	2,519,000	876,397	1,642,603	
	修繕費支出	2,815,000	2,479,903	335,097	
	業務委託費支出	11,963,000	11,593,080	369,920	
	委託費支出	11,963,000	11,593,080	369,920	
	保守料支出	1,997,000	1,963,433	33,567	
	手数料支出	133,000	102,412	30,588	
	保険料支出	30,000	11,880	18,120	
	賃借料支出	391,000	276,906	114,094	
	諸会費支出	93,000	92,100	900	
	事業活動支出計(2)	108,723,000	103,260,854	5,462,146	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-2,958,000	7,950,936	-10,908,936	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	9,269,000	5,316,000	3,953,000
		人件費積立資産取崩収入	5,964,000	2,886,000	3,078,000
		修繕費積立資産取崩収入	3,305,000	2,430,000	875,000
		その他の活動収入計(7)	9,269,000	5,316,000	3,953,000
	支出	積立資産支出	1,805,000	1,803,888	1,112
		修繕費積立資産支出	1,642,000	1,641,048	952
		退職給付引当資産支出	163,000	162,840	160
		拠点区分間繰入金支出	4,506,000	4,506,000	0
		拠点区分間繰入金支出	4,506,000	4,506,000	0
		その他の活動支出計(8)	6,311,000	6,309,888	1,112
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,958,000	-993,888	3,951,888
予備費支出(10)		0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	6,957,048	-6,957,048	
前期末支払資金残高(12)		0	45,068,512	-45,068,512	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	52,025,560	-52,025,560	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
 (単位: 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
収益	受託金収益	2,206,447	2,211,923	-5,476
	市区町村受託金収益	2,206,447	2,211,923	-5,476
	市区町村受託金事業費収益	2,206,447	2,211,923	-5,476
	事業収益	7,210,120	6,859,373	350,747
	利用料収益	7,210,120	6,859,373	350,747
	食事サービス利用料収益	6,527,473	6,187,550	339,923
	その他の利用料収益	682,647	671,823	10,824
	介護保険事業収益	101,795,223	91,262,728	10,532,495
	居宅介護料収益	79,130,529	75,793,648	3,336,881
	介護報酬収益(居宅)	64,600,730	61,696,207	2,904,523
	介護予防報酬収益(居宅)	5,258,054	916,352	4,341,702
	介護負担金収益(利用者負担・一般)	8,691,133	7,720,902	970,231
	介護予防負担金収益(利用者負担・一般)	580,612	5,460,187	-4,879,575
	地域密着型介護料収益	22,664,694	15,469,080	7,195,614
	介護報酬収益(地域密着)	20,258,271	13,370,697	6,887,574
	介護負担金収益(利用者負担・地域・一般)	2,406,423	2,098,383	308,040
	サービス活動収益計(1)	111,211,790	100,334,024	10,877,766
活動費	人件費	71,019,586	67,450,979	3,568,607
	職員給料	22,150,685	20,665,798	1,484,887
	職員賞与	5,414,560	5,313,791	100,769
	非常勤職員給与	34,499,396	32,800,458	1,698,938
	法定福利費	8,614,105	8,334,812	279,293
	退職給付費用	340,840	336,120	4,720
	退職共済掛金	340,840	336,120	4,720
	事業費	14,452,271	14,182,932	269,339
	諸謝金	1,690,012	1,671,766	18,246
	旅費交通費	104,000	102,000	2,000
	給食費	3,882,070	3,725,900	156,170
	消耗器具備品費	285,462	243,830	41,632
	介護用品費	110,004	97,661	12,343
	器具什器費	0	93,400	-93,400
	その他の消耗品費	175,458	52,769	122,689
	印刷製本費	34,020	31,590	2,430
	水道光熱費	3,505,569	3,439,381	66,188
	車輌費	60,270	3,499	56,771
	燃料費	1,229,050	1,058,626	170,424
	車輌燃料費	1,229,050	1,058,626	170,424
	修繕費	82,080	75,504	6,576
	通信運搬費	299,221	287,898	11,323
	広報費	130,000	130,000	0
	業務委託費	18,000	0	18,000
	賃借料	1,051,720	1,444,992	-393,272
	租税公課	9,504	8,816	688
	保健衛生費	298,623	283,990	14,633
	医薬品費	65,807	35,004	30,803
	教養娯楽費	645,325	673,064	-27,739
	日用品費	843,654	816,195	27,459
	教育指導費	56,775	104,078	-47,303
	返還金	161,109	46,799	114,310
	事務費	17,951,837	16,987,362	964,475
	福利厚生費	177,930	239,082	-61,152
	旅費交通費	0	1,340	-1,340

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
の 用 部	研修研究費 事務消耗品費 消耗品費 器具什器費 水道光熱費 修繕費 業務委託費 委託費 保守料 手数料 保険料 賃借料 諸会費 減価償却費 減価償却費 国庫補助金等特別積立金取崩額 国庫補助金等特別積立金取崩額 サービス活動費用計(2) サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	123,870	2,000	121,870	
		253,926	155,145	98,781	
		253,926	148,345	105,581	
		0	6,800	-6,800	
		876,397	859,847	16,550	
		2,479,903	1,925,837	554,066	
		11,593,080	11,591,438	1,642	
		11,593,080	11,591,438	1,642	
		1,963,433	1,726,500	236,933	
		102,412	98,038	4,374	
		11,880	25,940	-14,060	
		276,906	270,095	6,811	
		92,100	92,100	0	
		0	1,852,200	-1,852,200	
		0	1,852,200	-1,852,200	
		0	-1,852,200	1,852,200	
		0	-1,852,200	1,852,200	
		103,423,694	98,621,273	4,802,421	
		7,788,096	1,712,751	6,075,345	
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収益 サービス活動外収益計(4)				
			0	0	0
	費用 サービス活動外費用計(5)				
			0	0	0
			0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)		7,788,096	1,712,751	6,075,345
特 別 増 減 の 部	収益 特別収益計(8)				
			0	0	0
	費用 国庫補助金等特別積立金積立額 国庫補助金等特別積立金積立額 拠点区分間繰入金費用 拠点区分間繰入金費用 特別費用計(9)		0	1,852,200	-1,852,200
			0	1,852,200	-1,852,200
		4,506,000	0	4,506,000	
		4,506,000	0	4,506,000	
		4,506,000	1,852,200	2,653,800	
		-4,506,000	-1,852,200	-2,653,800	
		3,282,096	-139,449	3,421,545	
		前期繰越活動増減差額(12)	45,068,512	41,352,838	3,715,674
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		48,350,608	41,213,389	7,137,219
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		5,316,000	3,855,123	1,460,877
	その他積立金取崩額		5,316,000	3,855,123	1,460,877
	その他の積立金積立額(17)		1,641,048	0	1,641,048
	その他積立金積立額		1,641,048	0	1,641,048
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		52,025,560	45,068,512	6,957,048

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
 事業・拠点 [5000:荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター]

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）
 (単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	62,581,707	55,062,354	7,519,353	流動負債	10,556,147	9,993,842	562,305
現金預金	11,117,512	38,987,575	5,129,937	事業未払金	5,550,692	4,922,241	628,451
事業未収金	18,426,781	15,873,278	2,553,503	未払費用	3,657,413	3,644,346	13,097
未収収益	37,414	201,501	-164,087	職員預り金	1,348,012	1,427,255	-79,243
固定資産	68,118,618	71,793,600	-3,674,952	負債の部合計	10,556,147	9,993,842	562,305
その他の固定資産	68,118,618	71,793,600	-3,674,952				
指定管理施設繰越特定資産	68,118,648	71,793,600	-3,674,952				
				純資産の部			
				その他の積立金	68,118,648	71,793,600	-3,674,952
				指定管理施設繰越特定積立金	68,118,648	71,793,600	-3,674,952
				次期繰越活動増減差額	52,025,560	45,068,512	6,957,048
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	52,025,560	45,068,512	6,957,048
					3,282,096	-139,449	3,421,545
				純資産の部合計	120,144,208	116,862,112	3,282,096
資産の部合計	130,700,355	126,855,954	3,844,401	負債及び純資産の部合計	130,700,355	126,855,954	3,844,401

計算書類に対する注記

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3(11)）は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3(10)）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	18,426,781	0	18,426,781
未収収益	37,414	0	37,414
合 計	18,464,195	0	18,464,195

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金收支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

別紙3 ((8))
 (単位:円)

資産の種類及び名称	期首残高額(A)	当期増加額(B)	当期減少額(C)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	期末取得原価(F)	うち国庫補助金等の額
			うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額					
【1】他の固定資産	71,793,600	0	1,641,048	0	0	0	5,316,000	0	68,118,648
【2】耐久性資産	71,793,600	0	1,641,048	0	0	0	5,316,000	0	68,118,648
【3】機械装置(構築物)	71,793,600	0	1,641,048	0	0	0	5,316,000	0	68,118,648
【4】その他の固定資産	71,793,600	0	1,641,048	0	0	0	5,316,000	0	68,118,648
【5】森林整備及び地盤整備資産	71,793,600	0	1,641,048	0	0	0	5,316,000	0	68,118,648
【6】積入金預けたる預託金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【7】引	71,793,600	0	1,641,048	0	0	0	5,316,000	0	68,118,648
【8】差	71,793,600	0	1,641,048	0	0	0	5,316,000	0	68,118,648

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分

事業・拠点：荒川東部在宅高齢者通所介護センター

別紙3 (12)
(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定積立金	37,378,100		2,886,000	34,492,100	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	21,826,286	1,611,048	2,430,000	21,037,334	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	12,589,214			12,589,214	備品等購入積立金
計	71,793,600	1,611,048	5,316,000	68,118,648	

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 1月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分

事業・拠点 荒川東部在宅高齢者通所介護センター

別紙3 (12)
(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定資産	37,378,100		2,886,000	34,492,100	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	21,826,286	1,641,048	2,130,000	21,037,334	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	12,589,214			12,589,214	備品等購入積立資産
計	71,793,600	1,641,048	5,316,000	68,118,648	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計算書類
附属明細書

西尾久西部在宅高齢者通所サービ'センタ拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式(第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
事業活動による収出	受託金収入	2,088,000	2,087,913	87	
	市区町村受託金収入	2,088,000	2,087,913	87	
	市区町村受託金事業費収入	2,088,000	2,087,913	87	
	事業収入	6,763,000	6,165,972	597,028	
	利用料収入	6,763,000	6,165,972	597,028	
	食事サービス利用料収入	6,066,000	5,684,200	381,800	
	その他の利用料収入	697,000	481,772	215,228	
	介護保険事業収入	80,340,000	80,433,032	-93,032	
	介護福祉施設介護料収入	0	8,739,048	-8,739,048	
	介護報酬収入(施設)	0	8,739,048	-8,739,048	
	居宅介護料収入	72,617,000	64,581,020	8,035,980	
	介護報酬収入(居宅)	58,926,000	50,151,519	8,774,481	
	介護予防報酬収入(居宅)	6,428,000	7,002,488	-574,488	
	介護負担金収入(利用者負担・一般)	6,548,000	6,768,694	-220,694	
	介護予防負担金収入(利用者負担・一般)	715,000	658,319	56,681	
	地域密着型介護料収入	7,723,000	7,112,964	610,036	
	介護報酬収入(地域密着)	6,950,000	6,388,728	561,272	
	介護負担金収入(利用者負担・地域・一般)	773,000	724,236	48,764	
	事業活動収入計(1)	89,191,000	88,686,917	504,083	
	人件費支出	61,831,000	60,563,728	1,267,272	
	職員給料支出	16,952,000	16,951,259	741	
	職員賞与支出	4,077,000	3,860,190	216,810	
	非常勤職員給与支出	33,434,000	33,112,895	321,105	
	法定福利費支出	7,101,000	6,372,384	728,616	
	退職給付支出	267,000	267,000	0	
	退職共済金支出	267,000	267,000	0	
	事業費支出	16,218,000	14,767,453	1,450,547	
	諸謝金支出	1,037,000	700,002	336,998	
	旅費交通費支出	77,000	77,000	0	
	給食費支出	3,775,000	3,583,910	191,090	
	消耗器具備品費支出	941,000	781,737	159,263	
	介護用品費支出	150,000	147,289	2,711	
	器具什器費支出	60,000	24,224	35,776	
	その他の消耗品支出	731,000	610,224	120,776	
	印刷製本費支出	207,000	163,148	43,852	
	水道光熱費支出	4,505,000	4,504,815	185	
	燃料費支出	973,000	972,029	971	
	車輌燃料費支出	973,000	972,029	971	
	修繕費支出	150,000	61,452	88,548	
	通信運搬費支出	306,000	305,583	417	
	広報費支出	130,000	130,000	0	
	業務委託費支出	664,000	403,300	260,700	
	賃借料支出	1,992,000	1,810,888	181,112	
	租税公課支出	15,000	9,120	5,880	
	保健衛生費支出	160,000	124,731	35,269	
	医薬品費支出	150,000	109,768	40,232	
	教養娯楽費支出	359,000	255,177	103,823	
	日用品費支出	315,000	314,303	697	
	教育指導費支出	161,000	160,420	580	
	返還金支出	290,000	290,000	0	
	雑支出	11,000	10,070	930	
	事務費支出	18,628,000	16,191,871	2,436,129	
	福利厚生費支出	287,000	142,746	144,254	
	旅費交通費支出	10,000	8,543	1,457	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
支 研修研究費支出 事務消耗品費支出 消耗品費支出 器具什器費支出 水道光熱費支出 修繕費支出 通信運搬費支出 業務委託費支出 委託費支出 保守料支出 手数料支出 保険料支出 賃借料支出 諸会費支出 事業活動支出計(2) 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	研修研究費支出	50,000	12,000	38,000	
	事務消耗品費支出	135,000	48,731	86,269	
	消耗品費支出	50,000	33,395	16,605	
	器具什器費支出	85,000	15,336	69,664	
	水道光熱費支出	2,527,000	900,933	1,626,067	
	修繕費支出	1,612,000	1,083,572	528,428	
	通信運搬費支出	10,000	8,200	1,800	
	業務委託費支出	11,677,000	11,676,163	837	
	委託費支出	11,677,000	11,676,163	837	
	保守料支出	1,409,000	1,408,234	766	
	手数料支出	253,000	252,414	586	
	保険料支出	35,000	29,830	5,170	
	賃借料支出	529,000	528,405	595	
	諸会費支出	94,000	92,100	1,900	
	事業活動支出計(2)	96,677,000	91,523,052	5,153,948	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-7,486,000	-2,836,135	-4,649,865	
施設整備等による収支 収入 施設整備等収入計(4)					
	固定資産取得支出	1,545,000	1,514,158	30,842	
	その他の固定資産取得支出	1,545,000	1,514,158	30,842	
	器具及び備品取得支出	1,545,000	1,514,158	30,842	
	施設整備等支出計(5)	1,545,000	1,514,158	30,842	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,545,000	-1,514,158	-30,842	
その他の活動による収支 収入 積立資産取崩収入 人件費積立資産取崩収入 修繕費積立資産取崩収入 備品等購入積立資産取崩収入 その他の活動収入計(7)	積立資産取崩収入	15,896,000	9,309,880	6,586,120	
	人件費積立資産取崩収入	12,739,000	6,678,000	6,061,000	予算過多
	修繕費積立資産取崩収入	1,612,000	1,087,482	524,518	
	備品等購入積立資産取崩収入	1,545,000	1,544,398	602	
	その他の活動収入計(7)	15,896,000	9,309,880	6,586,120	
	支出 積立資産支出	150,000	134,926	15,074	
	修繕費積立資産支出	6,000	5,206	794	
	退職給付引当資産支出	144,000	129,720	14,280	
	その他の活動による支出	37,000	36,584	416	
	過年度収支修正支出	37,000	36,584	416	
	拠点区分間繰入金支出	6,678,000	6,678,000	0	
	拠点区分間繰入金支出	6,678,000	6,678,000	0	
予備費支出(10)	その他の活動支出計(8)	6,865,000	6,849,510	15,490	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	9,031,000	2,460,370	6,570,630	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	-1,889,923	1,889,923	
前期末支払資金残高(12)		0	27,618,214	-27,618,214	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	25,728,291	-25,728,291	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位：円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
額の部				
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	25,728,291	27,618,214	-1,889,923

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点 [6000:西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター]

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	31,713,535	33,781,294	-2,037,759	流動負債	6,015,214	6,163,080	-147,836
現金預金	17,582,872	18,483,522	-900,650	事業未払金	2,236,215	2,194,684	41,531
事業未収金	12,765,335	14,094,159	-1,328,824	未払費用	2,568,677	2,575,112	-6,435
未収収益	1,395,328	1,203,613	191,715	職員預り金	1,210,352	1,393,284	-182,932
固定資産	42,932,966	52,237,640	-9,304,674	負債の部合計	6,015,214	6,163,080	-147,836
その他の固定資産	42,932,966	52,237,640	-9,304,674	純資産の部			
指定管理施設繰越特定資産	42,932,966	52,237,640	-9,304,674	その他の積立金	42,932,966	52,237,640	-9,304,674
				指定管理施設繰越特定積立金	42,932,966	52,237,640	-9,304,674
				次期繰越活動増減差額	25,728,291	27,618,214	-1,889,923
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	25,728,291	27,618,214	-1,889,923
				-11,194,597	-7,208,265	-3,986,332	
				純資産の部合計	68,661,257	79,855,854	-11,194,597
資産の部合計	74,676,501	86,018,934	-11,342,433	負債及び純資産の部合計	74,676,501	86,018,934	-11,342,433

計算書類に対する注記

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	12,765,335	0	12,765,335
未収収益	1,395,328	0	1,395,328
合 計	14,160,663	0	14,160,663

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

別紙3 (8)
(単位:円)
自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日

資産の種類及び名称	期首帳簿額(A)	当期増加額(B)	当期減額(C)		当期末帳簿額(E=A+B-C-D)	期末帳簿原価(G=E+F)	期末帳簿累計額(F)
			うち国庫補助金等の額	うち国軍補助金等の額			
【】地代賃借料 駐輪場	52,237,640	0	5,206	0	0	9,309,880	0
【】構造物 車庫	52,237,640	0	5,206	0	0	9,309,880	0
【】その他固定資産 計	52,237,640	0	5,206	0	0	9,309,880	0
【】その他の固定資産 計	52,237,640	0	5,206	0	0	9,309,880	0
【】基本財産及びその他の固定資産 計	52,237,640	0	5,206	0	0	9,309,880	0
【】年末入金等の償還積立金の額	0	0	0	0	0	0	0
差	引 52,237,640	0	5,206	0	0	9,309,880	0
					0	42,932,966	0

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 事業・拠点 西尾久西部在宅高齢者通所サービ^スセンター

別紙3 (12)
(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定積立金	24,931,619		6,678,000	18,253,619	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	11,726,344	5,206	1,087,482	10,644,068	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	15,579,677		1,544,398	11,035,279	備品等購入積立金
計	52,237,640	5,206	9,309,880	42,932,966	

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分

事業・拠点 西尾久西部在宅高齢者通所介護センター

別紙3 (12)
(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定資産	24,931,619		6,678,000	18,253,619	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	11,726,344	5,206	1,087,482	10,641,068	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	15,579,677		1,514,398	14,065,279	備品等購入積立資産
計	52,237,630	5,206	9,309,880	42,932,966	

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

(単位：円)

勘定科目		予算	決算	差異
収入	受託金収入	258,372,000	257,645,501	726,499
	市区町村受託金収入	258,372,000	257,645,501	726,499
	市区町村受託金事業費収入	206,435,000	207,291,830	-856,830
	市区町村受託金管理費収入	51,937,000	50,353,671	1,583,329
	その他の収入	5,000	0	5,000
	雑収入	5,000	0	5,000
	雑収入	5,000	0	5,000
	事業活動収入計(1)	258,377,000	257,645,501	731,499
事業活動による収支	人件費支出	175,082,000	174,790,934	291,066
	職員給料支出	76,692,000	76,609,490	82,510
	職員賞与支出	26,940,000	26,933,778	6,222
	非常勤職員給与支出	48,249,000	48,145,633	103,367
	法定福利費支出	22,128,000	22,034,033	93,967
	退職給付支出	1,073,000	1,068,000	5,000
	退職共済金支出	1,073,000	1,068,000	5,000
	事業費支出	20,853,157	20,735,243	117,914
	諸謝金支出	2,281,000	2,280,000	1,000
	旅費交通費支出	46,000	44,900	1,100
	給食費支出	4,271,000	4,263,180	7,820
	消耗器具備品費支出	649,000	624,443	24,557
	介護用品費支出	201,000	192,579	8,421
	その他の消耗品支出	448,000	431,864	16,136
	印刷製本費支出	285,000	279,934	5,066
	燃料費支出	990,000	986,981	3,019
	車輌燃料費支出	990,000	986,981	3,019
	修繕費支出	5,000	0	5,000
	通信運搬費支出	17,000	11,101	5,899
	広報費支出	35,000	29,431	5,569
	手数料支出	3,000	1,120	1,880
	損害保険料支出	79,000	67,442	11,558
	賃借料支出	1,305,000	1,285,740	19,260
	保健衛生費支出	988,000	979,736	8,264
	医薬品費支出	20,000	19,517	483
	教養娯楽費支出	1,425,000	1,413,886	11,114
	日用品費支出	181,000	178,088	2,912
	教育指導費支出	353,000	349,587	3,413
	返還金支出	7,920,157	7,920,157	0
	事務費支出	55,223,534	55,070,666	152,868
支出	福利厚生費支出	390,000	370,453	19,547
	旅費交通費支出	55,000	49,791	5,209
	研修研究費支出	118,000	89,652	28,348
	事務消耗品費支出	1,513,534	1,505,688	7,846
	消耗品費支出	719,000	629,383	89,617
	器具什器費支出	794,534	876,305	-81,771
	印刷製本費支出	35,000	34,020	980
	水道光熱費支出	5,721,000	5,712,359	8,641
	修繕費支出	5,716,000	5,707,106	8,894
	通信運搬費支出	628,000	622,593	5,407
	業務委託費支出	37,708,000	37,700,711	7,289
	委託費支出	37,708,000	37,700,711	7,289
	保守料支出	2,330,000	2,316,875	13,125

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
	手数料支出	429,000	422,985	6,015
	保険料支出	78,000	76,560	1,440
	賃借料支出	443,000	431,430	11,570
	租税公課支出	58,000	29,843	28,157
	雑支出	1,000	600	400
	事業活動支出計(2)	251,158,691	250,596,843	561,848
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,218,309	7,048,658	169,651
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	固定資産取得支出	825,000	823,284	1,716
	その他の固定資産取得支出	825,000	823,284	1,716
	器具及び備品取得支出	825,000	823,284	1,716
	出			
	施設整備等支出計(5)	825,000	823,284	1,716
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-825,000	-823,284	-1,716
	収入			
	積立資産取崩収入	7,487,000	7,406,695	80,305
	修繕費積立資産取崩収入	5,786,000	5,707,106	78,894
	備品等購入積立資産取崩収入	1,701,000	1,699,589	1,411
	その他の活動収入計(7)	7,487,000	7,406,695	80,305
	支出			
	積立資産支出	13,476,000	13,227,760	248,240
	修繕費積立資産支出	5,945,500	5,945,500	0
	備品等購入積立資産支出	5,945,500	5,945,500	0
	退職給付引当資産支出	1,585,000	1,336,760	248,240
	拠点区分間繰入金支出	404,309	404,309	0
	拠点区分間繰入金支出	404,309	404,309	0
	その他の活動支出計(8)	13,880,309	13,632,069	248,240
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-6,393,309	-6,225,374	-167,935
予備費支出(10)		0 0	—	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0
前期末支払資金残高(12)		0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
収益	受託金収益	257,645,501	239,900,831	17,744,670
	市区町村受託金収益	257,645,501	239,900,831	17,744,670
	市区町村受託金事業費収益	207,291,830	0	207,291,830
	市区町村受託金管理費収益	50,353,671	239,900,831	-189,547,160
	サービス活動収益計(1)	257,645,501	239,900,831	17,744,670
サービス活動増減用部	人件費	176,127,694	161,548,675	14,579,019
	職員給料	76,609,490	70,916,715	5,692,775
	職員賞与	26,933,778	24,438,979	2,494,799
	非常勤職員給与	48,145,633	43,569,437	4,576,196
	法定福利費	22,034,033	20,637,284	1,396,749
	退職給付費用	2,404,760	1,986,260	418,500
	退職共済掛金	2,404,760	1,986,260	418,500
	事業費	20,735,243	20,537,227	198,016
	諸謝金	2,280,000	2,180,000	100,000
	旅費交通費	44,900	34,140	10,760
	給食費	4,263,180	4,164,240	98,940
	消耗器具備品費	624,443	785,117	-160,674
	介護用品費	192,579	189,126	3,453
	その他の消耗品費	431,864	595,991	-164,127
	印刷製本費	279,934	270,867	9,067
	燃料費	986,981	795,308	191,673
	車輌燃料費	986,981	795,308	191,673
	通信運搬費	11,101	11,422	-321
	広報費	29,431	20,206	9,225
	手数料	1,120	1,280	-160
	損害保険料	67,442	55,801	11,641
	賃借料	1,285,740	1,136,680	149,060
	保健衛生費	979,736	862,909	116,827
	医薬品費	19,517	20,151	-634
	教養娯楽費	1,413,886	1,089,308	324,578
	日用品費	178,088	158,693	19,395
	教育指導費	349,587	318,450	31,137
	返還金	7,920,157	8,632,655	-712,498
	事務費	55,070,666	50,906,017	4,164,649
	福利厚生費	370,453	338,197	32,256
	旅費交通費	49,791	22,640	27,151
	研修研究費	89,652	95,687	-6,035
	事務消耗品費	1,505,688	2,736,874	-1,231,186
	消耗品費	629,383	703,210	-73,827
	器具什器費	876,305	2,033,664	-1,157,359
	印刷製本費	34,020	31,590	2,430
	水道光熱費	5,712,359	5,487,474	224,885
	修繕費	5,707,106	3,097,512	2,609,594
	通信運搬費	622,593	590,043	32,550
	業務委託費	37,700,711	35,487,612	2,213,099
	委託費	37,700,711	35,487,612	2,213,099
	保守料	2,316,875	2,069,309	247,566
	手数料	422,985	398,856	24,129
	保険料	76,560	70,950	5,610
	賃借料	431,430	431,430	0
	租税公課	29,843	47,243	-17,400
	雑費	600	600	0
	減価償却費	823,284	2,169,392	-1,346,108
	減価償却費	823,284	2,169,392	-1,346,108
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-823,284	-2,169,392	1,346,108
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-823,284	-2,169,392	1,346,108

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式(第二十三条第四項関係)

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動外増減の部	サービス活動費用計(2)	251,933,603	232,991,919	18,941,684	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,711,898	6,908,912	-1,197,014	
	収益				
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	0
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	5,711,898	6,908,912	-1,197,014	
	収益				
	特別収益計(8)	0	0	0	0
特別増減の部	費用				
	国庫補助金等特別積立金積立額	823,284	2,169,392	-1,346,108	
	国庫補助金等特別積立金積立額	823,284	2,169,392	-1,346,108	
	拠点区分間繰入金費用	404,309	400,911	3,398	
	拠点区分間繰入金費用	404,309	400,911	3,398	
	特別費用計(9)	1,227,593	2,570,303	-1,342,710	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1,227,593	-2,570,303	1,342,710	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	4,484,305	4,338,609	145,696	
	繰越活動増減差額の部				
	前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0	0
繰越活動増減差額の部	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	4,484,305	4,338,609	145,696	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	7,406,695	6,673,391	733,304	
	その他積立金取崩額	7,406,695	6,673,391	733,304	
	その他の積立金積立額(17)	11,891,000	11,012,000	879,000	
	その他積立金積立額	11,891,000	11,012,000	879,000	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	0	0	0

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点 [7000:尾久生活実習所(あらかわ希望の家)]

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分貸借対照表
平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流动資産	31,259,105	30,590,756	668,349	流动負債	31,259,105	30,590,756	668,349
現金預金	31,091,051	30,590,756	500,295	事業未払金	24,429,507	24,131,930	297,577
未収収益	168,051	168,054	-3	未払費用	3,363,521	3,216,156	147,365
固定資産	71,098,224	69,613,919	1,484,305	職員預り金	3,466,077	3,242,670	223,407
その他の固定資産	71,098,224	69,613,919	1,484,305	負債の部合計	31,259,105	30,590,756	668,349
指定管理施設譲り受け特定資産	71,098,224	69,613,919	1,484,305	純資産の部			
				その他の積立金	74,098,224	69,613,919	4,484,305
				指定管理施設譲り受け特定積立金 (うち当期活動増減差額)	74,098,224	69,613,919	4,484,305
				4,484,305	4,338,609	145,696	
資産の部合計	105,357,329	100,204,675	5,152,654	純資産の部合計	74,098,224	69,613,919	4,484,305
				負債及び純資産の部合計	105,357,329	100,204,675	5,152,654

計算書類に対する注記

尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(11))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(10))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
未収収益	168,054	0	168,054
合 計	168,054	0	168,054

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

別紙3 (8)
 (単位:円)

自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)	当期増加額(B)	うち国庫補助金等の額	当期減少額(C)	うち国庫補助金等の額	期末帳簿価額(D)=A+B-C-D	うち国庫補助金等の額	期末貯蔵原価(G=E+F)	うち国庫補助金等の額	摘要
【施設設備】										
繰越特定資産	69,613,919	0	11,891,000	0	0	7,406,695	0	74,098,224	0	0
繰越準備金	69,613,919	0	11,891,000	0	0	7,496,695	0	74,098,224	0	0
その他の固定資産計	69,613,919	0	11,891,000	0	0	7,406,695	0	74,098,224	0	0
基幹設備(ア)機械器具等	69,613,919	0	11,891,000	0	0	7,406,695	0	74,098,224	0	0
将来入力予定の償却基金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差	引 69,613,919	0	11,891,000	0	0	7,406,695	0	74,098,224	0	0

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分

事業・拠点：拖欠生活実習所(あらかねの希望之家)

別紙3 (12)
(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定積立金	36,606,414			36,606,414	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	17,864,898	5,945,500	5,707,106	18,103,292	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	15,142,607	5,945,500	1,699,589	19,388,518	備品等購入積立金
計	69,613,919	11,891,000	7,106,695	71,098,224	

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分

事業・拠点：尼久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙3 (12)
(単位：円)

区分	期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定資産	36,606,414			36,606,414	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	17,864,898	5,945,500	5,707,106	18,103,292	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	15,112,607	5,945,500	1,699,589	19,388,518	備品等購入積立資産
計	69,613,919	11,891,000	7,106,695	71,098,224	

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式(第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
収入	受託金収入	255,446,000	247,540,167	7,905,833	
	市区町村受託金収入	255,446,000	247,540,167	7,905,833	
	市区町村受託金事業費収入	12,138,000	12,136,639	1,361	
	市区町村受託金管理費収入	243,308,000	235,403,528	7,904,472	異動等
	その他の収入	28,000	0	28,000	
	雑収入	28,000	0	28,000	
	事業収入	28,000	0	28,000	
	その他の収入	6,000,000	4,673,186	1,326,814	
	加工料収入	6,000,000	4,673,186	1,326,814	
	事業活動収入計(1)	261,474,000	252,213,353	9,260,647	
事業活動による収支出	人件費支出	179,495,382	171,561,549	7,933,833	
	職員給料支出	98,054,520	90,120,687	7,933,833	異動・産休育休等
	職員賞与支出	32,049,718	32,049,718	0	
	非常勤職員給与支出	23,444,719	23,444,719	0	
	派遣職員費支出	2,086,502	2,086,502	0	
	法定福利費支出	22,168,923	22,168,923	0	
	退職給付支出	1,691,000	1,691,000	0	
	退職共済金支出	1,691,000	1,691,000	0	
	事業費支出	28,371,529	27,044,715	1,326,814	
	諸謝金支出	578,100	578,100	0	
	旅費交通費支出	81,470	81,470	0	
	給食費支出	5,702,820	5,702,820	0	
	消耗器具備品費支出	321,238	321,238	0	
	器具什器費支出	187,238	0	187,238	
	その他の消耗品支出	131,000	321,238	-187,238	
	修繕費支出	540	540	0	
	通信運搬費支出	5,018	5,018	0	
	業務委託費支出	1,248,250	1,248,250	0	
	手数料支出	3,024	3,024	0	
	損害保険料支出	61,407	61,407	0	
	賃借料支出	71,940	71,940	0	
	租税公課支出	445,000	361,595	83,405	
	保健衛生費支出	538,135	538,135	0	
	被服費支出	132,202	132,202	0	
	教養娯楽費支出	1,139,876	1,139,876	0	
	教育指導費支出	1,157,782	1,157,782	0	
	工費支出	5,555,000	4,311,591	1,243,409	
	返還金支出	11,329,727	11,329,727	0	
	事務費支出	51,655,698	51,655,698	0	
	福利厚生費支出	344,952	344,952	0	
	旅費交通費支出	184,525	184,525	0	
	研修研究費支出	45,400	45,400	0	
	事務消耗品費支出	1,687,671	1,687,671	0	
	消耗品費支出	1,687,671	1,687,671	0	
	印刷製本費支出	34,020	34,020	0	
	水道光熱費支出	4,733,441	4,733,441	0	
	車輌費支出	4,000	4,000	0	
	燃料費支出	4,000	4,000	0	
	修繕費支出	1,348,904	1,348,904	0	
	通信運搬費支出	389,348	389,348	0	
	業務委託費支出	39,104,906	39,104,906	0	
	委託費支出	39,104,906	39,104,906	0	
	保守料支出	2,344,092	2,344,092	0	
	手数料支出	263,544	263,544	0	
	保険料支出	249,530	249,530	0	
	賃借料支出	877,068	877,068	0	
	租税公課支出	43,097	43,097	0	

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

(単位：円)

勘定科目			予算	決算	差異	備考
施設整備等による収支	雑支出		1,200	1,200	0	
	事業活動支出計(2)		259,522,609	250,261,962	9,260,647	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,951,391	1,951,391	0	
その他の活動による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
	固定資産取得支出		364,284	364,284	0	
	その他の固定資産取得支出		364,284	364,284	0	
	器具及び備品取得支出		364,284	364,284	0	
	施設整備等支出計(5)		364,284	364,284	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-364,284	-364,284	0	
その他の活動による収支	収入					
	その他の活動収入計(7)		0	0	0	
	積立資産支出		1,543,760	1,543,760	0	
	退職給付引当資産支出		1,543,760	1,543,760	0	
	拠点区分間繰入金支出		43,347	43,347	0	
	拠点区分間繰入金支出		43,347	43,347	0	
	その他の活動支出計(8)		1,587,107	1,587,107	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-1,587,107	-1,587,107	0	
予備費支出(10)			0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0	
前期末支払資金残高(12)			0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)			0	0	0	

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
収益	受託金収益	247,540,167	230,516,732	17,023,435
	市区町村受託金収益	247,540,167	230,516,732	17,023,435
	市区町村受託金事業費収益	12,136,639	0	12,136,639
	市区町村受託金管理費収益	235,403,528	230,516,732	4,886,796
	事業収益	4,673,186	4,113,506	559,680
	その他の収益	4,673,186	4,113,506	559,680
	加工料収益	4,673,186	4,113,506	559,680
	サービス活動収益計(1)	252,213,353	234,630,238	17,583,115
	人件費	173,105,309	156,068,896	17,036,413
サービス活動増減の用部	職員給料	90,120,687	78,161,960	11,958,727
	職員賞与	32,049,718	26,045,139	6,004,579
	非常勤職員給与	23,444,719	29,098,365	-5,653,646
	派遣職員費	2,086,502	0	2,086,502
	法定福利費	22,168,923	20,544,252	1,624,671
	退職給付費用	3,234,760	2,219,180	1,015,580
	退職共済掛金	3,234,760	2,219,180	1,015,580
	事業費	27,044,715	29,896,899	-2,852,184
	諸謝金	578,100	344,000	234,100
	旅費交通費	81,470	93,610	-12,140
	給食費	5,702,820	5,598,780	104,040
	消耗器具備品費	321,238	148,930	172,308
	器具什器費	0	90,504	-90,504
	その他の消耗品費	321,238	58,426	262,812
	修繕費	540	204,318	-203,778
	通信運搬費	5,018	5,912	-894
	業務委託費	1,248,250	1,248,040	210
	手数料	3,024	160	2,864
	損害保険料	61,407	62,215	-808
	賃借料	71,940	71,923	17
	租税公課	361,595	304,673	56,922
	保健衛生費	538,135	580,118	-41,983
	被服費	132,202	91,357	40,845
	教養娯楽費	1,139,876	1,245,980	-106,104
	教育指導費	1,157,782	1,082,084	75,698
	工費	4,311,591	3,808,833	502,758
	返還金	11,329,727	15,005,966	-3,676,239
	事務費	51,655,698	48,644,065	3,011,633
	福利厚生費	344,952	351,390	-6,438
	旅費交通費	184,525	124,787	59,738
	研修研究費	45,400	99,400	-54,000
	事務消耗品費	1,687,671	1,893,483	-205,812
	消耗品費	1,687,671	1,893,483	-205,812
	印刷製本費	34,020	31,590	2,430
	水道光熱費	4,733,441	4,112,218	621,223
	車輌費	4,000	0	4,000
	燃料費	4,000	0	4,000
	修繕費	1,348,904	3,383,350	-2,034,446
	通信運搬費	389,348	404,362	-15,014
	業務委託費	39,104,906	34,700,684	4,404,222
	委託費	39,104,906	34,700,684	4,404,222
	保守料	2,344,092	2,313,252	30,840
	手数料	263,544	215,248	48,296

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動外増減の部	収益	保険料	249,530	69,380	180,150	
		賃借料	877,068	904,824	-27,756	
		租税公課	43,097	38,897	4,200	
		雜費	1,200	1,200	0	
		減価償却費	364,284	0	364,284	
		減価償却費	364,284	0	364,284	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-364,284	0	-364,284	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-364,284	0	-364,284	
		サービス活動費用計(2)	251,805,722	234,609,860	17,195,862	
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	407,631	20,378	387,253	
	費用	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	407,631	20,378	387,253	
特別増減の部	収益	特別収益計(8)	0	0	0	
		国庫補助金等特別積立金積立額	364,284	0	364,284	
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	364,284	0	364,284	
		拠点区分間繰入金費用	43,347	20,378	22,969	
		拠点区分間繰入金費用	43,347	20,378	22,969	
		特別費用計(9)	407,631	20,378	387,253	
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	-407,631	-20,378	-387,253	
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	0	0	0	
		前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0	
繰越活動増減差額の部		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	0	0	
		基本金取崩額(14)	0	0	0	
		基金取崩額(15)	0	0	0	
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0	
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	0	0	

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点 [8000:荒川生活実習所及び荒川福祉作業所]

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分貸借対照表
平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）
(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	23,630,867	26,170,561	-2,539,694	流动負債	23,630,867	26,170,561	-2,539,694
現金預金	22,302,849	25,786,755	-3,483,906	事業未払金	18,229,449	20,961,100	-2,731,651
事業未収金	878,419	373,806	504,613	未払費用	2,251,818	1,897,942	353,876
未収収益	94,431		94,431	職員預り金	3,149,600	3,311,519	-161,919
前払金	355,168		10,000	負債の部合計	23,630,867	26,170,561	-2,539,694
純資産の部							
資産の部合計	23,630,867	26,170,561	-2,539,694	純資産の部合計			
				負債及び純資産の部合計	23,630,867	26,170,561	-2,539,694

計算書類に対する注記

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

- (2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

- (3) 引当金の計上基準

該当なし

- (4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。

- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	878,419	0	878,419
未収収益	94,431	0	94,431
合 計	972,850	0	972,850

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

その他の公益事業拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
取 入	受託金収入	11,109,000	11,109,000	0
	市区町村受託金収入	11,109,000	11,109,000	0
	市区町村受託金事業費収入	11,109,000	11,109,000	0
	事業活動収入計(1)	11,109,000	11,109,000	0
事 業 活 動 に よ る 收 支	人件費支出	8,260,000	8,260,000	0
	非常勤職員給与支出	7,138,580	7,138,580	0
	法定福利費支出	1,121,420	1,121,420	0
	事業費支出	1,364,168	1,364,168	0
	旅費交通費支出	163,330	163,330	0
	消耗器具備品費支出	233,994	233,994	0
	その他の消耗品支出	233,994	233,994	0
	通信運搬費支出	359,606	359,606	0
	会議費支出	29,329	29,329	0
	広報費支出	278,200	278,200	0
	手数料支出	54,520	54,520	0
	賃借料支出	63,940	63,940	0
	返還金支出	181,249	181,249	0
	事務費支出	1,598,700	1,598,700	0
	福利厚生費支出	34,956	34,956	0
	旅費交通費支出	12,087	12,087	0
	研修研究費支出	10,000	10,000	0
	事務消耗品費支出	125,190	125,190	0
	消耗品費支出	125,190	125,190	0
施 設 整 備 等 に よ る 收 支	印刷製本費支出	193,687	193,687	0
	通信運搬費支出	113,780	113,780	0
	保守料支出	208,000	208,000	0
	保険料支出	901,000	901,000	0
	事業活動支出計(2)	11,222,868	11,222,868	0
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-113,868	-113,868	0
施 設 整 備 等 に よ る 收 支	収 入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支 出			
	施設整備等支出計(5)	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0
そ の 他 の 活 動 に よ る 收 支	収 入	事業区分間繰入金収入	200,000	200,000
		事業区分間繰入金収入	200,000	200,000
		その他の活動収入計(7)	200,000	200,000
	支 出	事業区分間繰入金支出	86,132	86,132
		事業区分間繰入金支出	86,132	86,132
		その他の活動支出計(8)	86,132	86,132
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	113,868	113,868
	予備費支出(10)	0		

その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目	予算	決算	差異
	0	—	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

前期末支払資金残高(12)	0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
収益	受託金収益	11,109,000	11,036,000	73,000	
	市区町村受託金収益	11,109,000	11,036,000	73,000	
	市区町村受託金事業費収益	11,109,000	11,036,000	73,000	
	サービス活動収益計(1)	11,109,000	11,036,000	73,000	
サービス活動増減の部	人件費	8,260,000	8,323,000	-63,000	
	非常勤職員給与	7,138,580	7,208,782	-70,202	
	法定福利費	1,121,420	1,114,218	7,202	
	事業費	1,364,168	1,357,523	6,645	
	諸謝金	0	282,500	-282,500	
	旅費交通費	163,330	139,270	24,060	
	消耗器具備品費	233,994	198,003	35,991	
	その他の消耗品費	233,994	198,003	35,991	
	通信運搬費	359,606	394,804	-35,198	
	会議費	29,329	29,646	-317	
	広報費	278,200	280,900	-2,700	
	手数料	54,520	0	54,520	
	賃借料	63,940	32,400	31,540	
	返還金	181,249	0	181,249	
	事務費	1,598,700	1,527,530	71,170	
	福利厚生費	34,956	38,412	-3,456	
	旅費交通費	12,087	13,735	-1,648	
	研修研究費	10,000	21,184	-11,184	
	事務消耗品費	125,190	115,369	9,821	
	消耗品費	125,190	115,369	9,821	
	印刷製本費	193,687	152,755	40,932	
	通信運搬費	113,780	136,053	-22,273	
	広報費	0	130,022	-130,022	
	保守料	208,000	19,000	189,000	
	保険料	901,000	901,000	0	
	サービス活動費用計(2)	11,222,868	11,208,053	14,815	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-113,868	-172,053	58,185	
サービス活動外増減の部	収益				
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-113,868	-172,053	58,185
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
	費用	事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
	特別収益計(8)	200,000	200,000	0	
	費用	事業区分間繰入金費用	86,132	27,947	58,185
	費用	事業区分間繰入金費用	86,132	27,947	58,185
	特別費用計(9)	86,132	27,947	58,185	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	113,868	172,053	-58,185	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			0	0	0

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	0	0
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	0	0

その他の公益事業拠点区分貸借対照表

平成30年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	2,501,841	3,390,550	-888,709	流動負債	2,501,841	3,390,550	-888,709
現金預金	2,501,431	3,390,550	-889,119	事業未払金	292,520	163,785	128,735
事業未収金	410		410	未払費用	1,996,882	3,019,110	-1,022,228
				職員預り金	212,439	207,655	4,784
				負債の部合計	2,501,841	3,390,550	-888,709
純資産の部							
資産の部合計	2,501,841	3,390,550	-888,709	純資産の部合計			
				負債及び純資産の部合計	2,501,841	3,390,550	-888,709

計算書類に対する注記

その他の公益事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) その他の公益事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))

「おもちゃ図書館事業」

「ファミリーサポートセンター事業」

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	410	0	410
合 計	410	0	410

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金收支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

その他の公益事業拠点区分 事業活動明細書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

別紙3 (11)

(単位:円)

勘定科目		ファミリーサホートセンター事業	おもちゃ図書事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
サービス活動増減の部	収益	0267 受託金収益 0269 市区町村受託金収益 5043 市区町村受託金事業費収益 サービス活動収益計(1)	11,109,000 11,109,000 11,109,000 11,109,000	0 0 0 0	11,109,000 11,109,000 11,109,000 11,109,000	0 0 0 0
	サービス活動費用	0015 人件費 4115 非常勤職員給与 4117 法定福利費 0016 事業費 4212 旅費交通費 4215 消耗器具備品費 4251 その他の消耗品費 4222 通信運搬費 4223 会議費 4224 広報費 4226 手数料 4228 貸借料 4247 返還金 0017 事務費 4311 福利厚生費 4313 旅費交通費 4314 研修研究費 4315 事務消耗品費 4340 消耗品費 4316 印刷製本費 4321 通信運搬費 4325 保守料 4327 保険料 サービス活動費用計(2)	8,260,000 7,138,580 1,121,420 1,250,300 163,330 120,126 113,868 359,606 29,329 278,200 54,520 63,940 181,249 1,598,700 34,956 12,087 10,000 125,190 125,190 193,687 113,780 208,000 901,000 11,109,000	0 0 0 113,868 0 113,868 233,994 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 113,868	8,260,000 7,138,580 1,121,420 1,364,168 163,330 233,994 0 359,606 29,329 278,200 54,520 63,940 181,249 1,598,700 34,956 12,087 10,000 125,190 125,190 193,687 113,780 208,000 901,000 11,222,868	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	0	-113,868	-113,868	0
	サービス活動外費用	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	0
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	0	-113,868	-113,868	0

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分
計 算 書 類
附 屬 明 細 書

障害者福祉会館(アロスあらかわ)拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式(第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
収入	受託金収入	45,503,269	46,225,665	-722,396
	市区町村受託金収入	45,503,269	46,225,665	-722,396
	市区町村受託金事業費収入	24,982,269	25,705,178	-722,909
	市区町村受託金管理費収入	20,521,000	20,520,487	513
	その他の収入	11,000	0	11,000
	雑収入	11,000	0	11,000
	事業活動収入計(1)	45,514,269	46,225,665	-711,396
	人件費支出	21,618,301	21,618,301	0
	職員給料支出	8,689,100	8,689,100	0
	職員賞与支出	3,196,486	3,196,486	0
事業活動による收支	非常勤職員給与支出	6,639,300	6,639,300	0
	法定福利費支出	2,826,415	2,826,415	0
	退職給付支出	267,000	267,000	0
	退職共済金支出	267,000	267,000	0
	事業費支出	2,642,959	2,642,959	0
	諸謝金支出	1,024,320	1,024,320	0
	消耗器具備品費支出	343,460	343,460	0
	その他の消耗品支出	343,460	343,460	0
	通信運搬費支出	147,420	147,420	0
	広報費支出	105,599	105,599	0
	返還金支出	1,022,160	1,022,160	0
	事務費支出	20,309,353	20,309,353	0
	福利厚生費支出	53,652	53,652	0
	旅費交通費支出	16,796	16,796	0
	研修研究費支出	5,400	5,400	0
	事務消耗品費支出	788,306	788,306	0
	消耗品費支出	387,530	387,530	0
	器具什器費支出	400,776	400,776	0
	印刷製本費支出	34,020	34,020	0
支出	水道光熱費支出	4,698,516	4,698,516	0
	修繕費支出	629,748	629,748	0
	通信運搬費支出	299,904	299,904	0
	業務委託費支出	8,708,387	8,708,387	0
	委託費支出	8,708,387	8,708,387	0
	保守料支出	3,810,742	3,810,742	0
	手数料支出	53,892	53,892	0
	保険料支出	9,320	9,320	0
	賃借料支出	692,555	692,555	0
	租税公課支出	8,200	8,200	0
施設整備等による	雑支出	499,915	499,915	0
	事業活動支出計(2)	44,570,613	44,570,613	0
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	943,656	1,655,052	-711,396
収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
支出				

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
取 支	施設整備等支出計(5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	1,431,000	719,604	711,396
	修繕費積立資産取崩収入	1,341,000	629,748	711,252
	備品等購入積立資産取崩収入	90,000	89,856	144
	その他の活動収入計(7)	1,431,000	719,604	711,396
支 出	積立資産支出	2,309,867	2,309,867	0
	修繕費積立資産支出	1,652,547	1,652,547	0
	備品等購入積立資産支出	500,000	500,000	0
	退職給付引当資産支出	157,320	157,320	0
	事業区分間繰入金支出	64,789	64,789	0
	事業区分間繰入金支出	64,789	64,789	0
	その他の活動支出計(8)	2,374,656	2,374,656	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-943,656	-1,655,052	711,396
予備費支出(10)		0	—	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0
前期末支払資金残高(12)		0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0

障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
収益	受託金収益	46,225,665	44,408,648	1,817,017
	市区町村受託金収益	46,225,665	44,408,648	1,817,017
	市区町村受託金事業費収益	25,705,178	24,079,772	1,625,406
	市区町村受託金管理費収益	20,520,487	20,328,876	191,611
	サービス活動収益計(1)	46,225,665	44,408,648	1,817,017
	人件費	21,775,621	21,743,790	31,831
	職員給料	8,689,100	7,972,917	716,183
	職員賞与	3,196,486	2,732,640	463,846
	非常勤職員給与	6,639,300	7,790,440	-1,151,140
	法定福利費	2,826,415	2,838,833	-12,418
	退職給付費用	424,320	408,960	15,360
	退職共済掛金	424,320	408,960	15,360
	事業費	2,642,959	1,593,252	1,049,707
	諸謝金	1,024,320	860,000	164,320
	消耗器具備品費	343,460	313,566	29,894
	その他の消耗品費	343,460	313,566	29,894
	通信運搬費	147,420	168,480	-21,060
	広報費	105,599	106,182	-583
	返還金	1,022,160	145,024	877,136
	事務費	20,309,353	20,483,861	-174,508
	福利厚生費	53,652	50,285	3,367
	旅費交通費	16,796	7,800	8,996
	研修研究費	5,400	5,000	400
	事務消耗品費	788,306	745,780	42,526
活動増減の部	消耗品費	387,530	556,888	-169,358
	器具什器費	400,776	188,892	211,884
	印刷製本費	34,020	31,590	2,430
	水道光熱費	4,698,516	4,332,019	366,497
	修繕費	629,748	1,432,857	-803,109
	通信運搬費	299,904	368,721	-68,817
	業務委託費	8,708,387	8,548,724	159,663
	委託費	8,708,387	8,548,724	159,663
	保守料	3,810,742	3,721,708	89,034
	手数料	53,892	53,568	324
	保険料	9,320	9,320	0
	賃借料	692,555	812,283	-119,728
	租税公課	8,200	9,200	-1,000
	雑費	499,915	355,006	144,909
	減価償却費	0	369,360	-369,360
	減価償却費	0	369,360	-369,360
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-369,360	369,360
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-369,360	369,360
	サービス活動費用計(2)	44,727,933	43,820,903	907,030
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	1,497,732	587,745	909,987
サービス活動外増益	その他のサービス活動外収益	0	1,095	-1,095
	雑収益	0	1,095	-1,095
	雑収益	0	1,095	-1,095
	サービス活動外収益計(4)	0	1,095	-1,095
サービス活動外費用				

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減	
減 の 部	サービス活動外費用計(5)		0	0	0	
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	1,095	-1,095	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)		1,497,732	588,840	908,892	
特別 増 減 の 部	収益	サービス区分間繰入金収益	0	10,842,909	-10,842,909	
		サービス区分間繰入金収益	0	10,842,909	-10,842,909	
		特別収益計(8)	0	10,842,909	-10,842,909	
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	0	369,360	-369,360	
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	369,360	-369,360	
		事業区分間繰入金費用	64,789	47,070	17,719	
		事業区分間繰入金費用	64,789	47,070	17,719	
		サービス区分間繰入金費用	0	10,842,909	-10,842,909	
		サービス区分間繰入金費用	0	10,842,909	-10,842,909	
		特別費用計(9)	64,789	11,259,339	-11,194,550	
特別増減差額(10)=(8)-(9)			-64,789	-416,430	351,641	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			1,432,943	172,410	1,260,533	
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)		0	0	0	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		1,432,943	172,410	1,260,533	
	基本金取崩額(14)		0	0	0	
	基金取崩額(15)		0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)		719,604	1,935,381	-1,215,777	
	その他積立金取崩額		719,604	1,935,381	-1,215,777	
	その他の積立金積立額(17)		2,152,547	2,107,791	44,756	
	その他積立金積立額		2,152,547	2,107,791	44,756	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		0	0	0	

法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点 [9500:障害者福祉会館(アクロスあらかわ)]

障害者福祉会館(アクロスあらかわ)拠点区分貸借対照表
平成30年 3月31日現在

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)
(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流动資産	6,271,374	6,041,139	229,935	流动負債	6,271,374	6,041,439	229,935
現金預金	5,611,626	6,041,139	-399,813	事業未払金	5,222,919	5,045,121	177,798
事業未収金	629,748	629,748		未払費用	545,543	528,347	17,196
固定資産	11,331,192	9,898,249	1,432,943	職員預り金	502,912	467,971	34,941
その他の固定資産	11,331,192	9,898,249	1,432,943	負債の部合計	6,271,374	6,041,439	229,935
指定管理施設繰越特定資産	11,331,192	9,898,249	1,432,943	純資産の部			
				その他の積立金	11,331,192	9,898,249	1,432,943
				指定管理施設繰越特定積立金 (うち当期活動増減差額)	11,331,192	9,898,249	1,432,943
				純資産の部合計	11,331,192	9,898,249	1,432,943
資産の部合計	17,602,566	15,939,688	1,662,878	負債及び純資産の部合計	17,602,566	15,939,688	1,662,878

計算書類に対する注記

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	629,748	0	629,748
合 計	629,748	0	629,748

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金取支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

別紙3 (⑧)
 (単位：円)

資産の種類及び名称	期首帳簿額(A)	当期增加額(B)	当期減少額(C)	当期末帳簿額(D)		期末取扱原価(G-E+F)	うち国庫補助金等の額	摘要
				うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額			
[一] 土地(固定資産)	9,898,249	0	2,152,547	0	0	719,604	0	0
繰越特定資産	9,898,249	0	2,152,547	0	0	719,604	0	0
その他の固定資産計	9,898,249	0	2,152,547	0	0	719,604	0	0
計(金子定め償却金引額)	9,898,249	0	2,152,547	0	0	719,604	0	0
差	9,898,249	0	2,152,547	0	0	719,604	0	0

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分

事業・拠点：障害者福祉会館（アリバアラカワ）

別紙3 (12)
(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定積立金	6,000,000			6,000,000	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	1,965,331	1,652,547	629,748	2,988,130	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	1,932,918	500,000	89,856	2,313,062	備品等購入積立金
計	9,898,249	2,152,517	719,601	11,331,192	

積立金・積立資産明細書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分
事業・拠点：障害者福祉会館（アコスあらかわ）

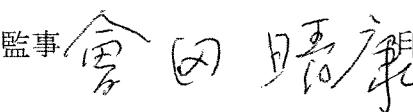
別紙3 (12)
(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
指定管理施設繰越特定積立資産	6,000,000			6,000,000	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定積立資産	1,965,331	1,652,517	629,748	2,988,130	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定積立資産	1,932,918	500,000	89,856	2,343,062	備品等購入積立資産
計	9,898,249	2,152,517	719,601	11,331,192	

監査報告書

平成30年5月28日

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
会長 笠島伸介 殿

監事  印 
監事  印 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の遂行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類及び財産目録の監査結果

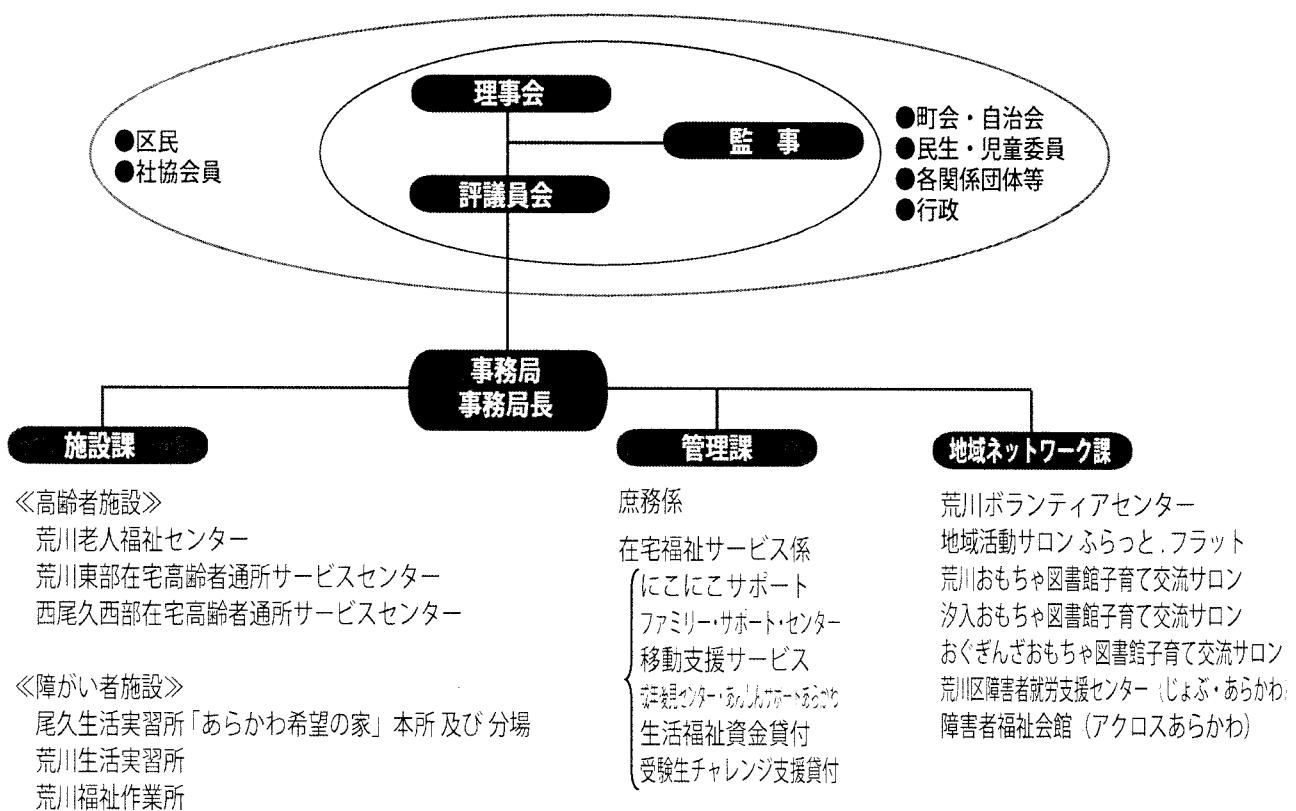
計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

【資料】

荒川区社会福祉協議会の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民を始め、個人・団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、市民団体、福祉施設、経済団体、行政などの代表者から選出される、理事（15～23名）、監事（2名）、及び評議員（24～35名）の決定により運営されています。



- 事業開始年月日 昭和28年5月27日
■法人認可年月日 昭和39年1月13日
■本部・事務局所在地 東京都荒川区南千住1-13-20

